

## 第3章 周辺地域の住民アンケート調査結果



### 3 - 1 アンケート調査の概要

調査期間 : 平成 19 年 8 月 23 日 ~ 9 月 10 日

調査対象地区 : 梶野町 1・2・4・5 丁目、東町 3・4 丁目

調査実施方法 : 対象地区内から 1000 人を無作為抽出し、郵送による配布回収を行った。

#### 配布・回収結果

- ・アンケート調査票配布総数 : 1000 票
- ・有効回収数 : 359 票 (回収率 : 35.9%)

	配布数	回収数	回収率
梶野町 1 丁目	77	27	35.0%
梶野町 2 丁目	132	52	39.4%
梶野町 4 丁目	161	55	34.2%
梶野町 5 丁目	113	48	42.5%
東町 3 丁目	144	48	33.3%
東町 4 丁目	373	129	34.6%
合計	1000	359	35.9%



## アンケート集計データの留意点

アンケート集計データの利用にあたっては、次の項目について留意を要する。

- 1 . S Aは単数回答、M Aは複数回答を示す。
- 2 . (全体)%は、サンプル数を100%としたときの百分率を示す。
- 3 . (除不)%は、サンプル数から不明を除いたものを100%としたときの百分率を示す。
- 4 . 百分率は小数点第2位を四捨五入した結果を示すため、単数回答の場合でも%の合計が100%にならない場合がある。
- 5 . 複数回答では、サンプル数に対する各カテゴリの回答数の比率を示すため、各回答の%の合計が100%を超えることになる。

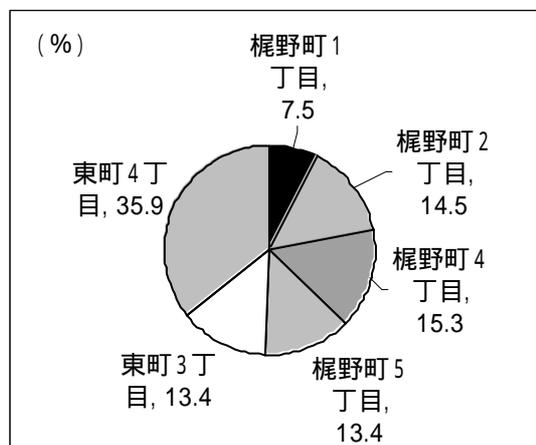
## 各設問のサンプル数

設問	回答方法	サンプル数	備考
問1-1 最もよく利用する公園	(S A)	359	
問1-2 利用頻度	(S A)	282	問1 1でカテゴリ1～6を選択した回答者のみ
問1-3 公園利用の理由	(M A)	282	問1 1でカテゴリ1～6を選択した回答者のみ
問2-1 梶野広場の認知度	(S A)	359	
問2-2 梶野広場を利用しない理由	(S A)	98	問2 1でカテゴリ2を選択した回答者のみ
問2-3 梶野広場に対する印象 ~	(S A)	164	問2 1でカテゴリ1, 2を選択した回答者のみ
問3-1 梶野公園の整備イメージ	(M A)	359	
問4-1 防災公園のイメージ	(M A)	359	
問4-2 整備したい防災機能	(M A)	359	
問5-1 公園づくりへの参加意向	(M A)	359	
問6-1 回答者の住所	(S A)	359	
問6-2 回答者の年齢	(S A)	359	
問6-3 回答者の性別	(S A)	359	
問6-4 回答者の居住年数	(S A)	359	

## 3 - 2 回答者のプロフィール

### (1) 回答者の居住地区

図 3-2-1 回答者の居住地区



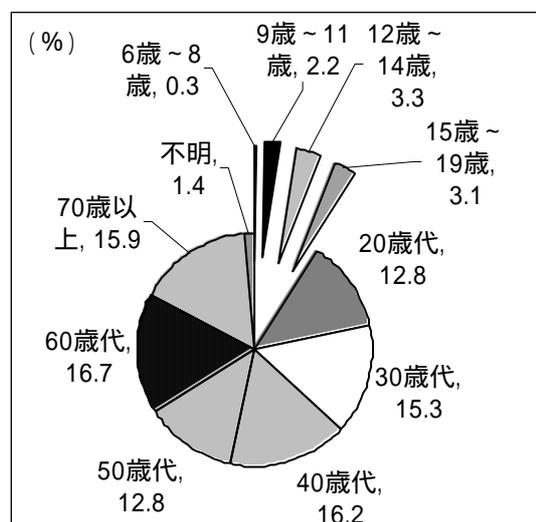
問6-1 回答者の住所 (SA)

カテゴリ	件数	(%)	(除不)%
1. 梶野町1丁目	27	7.5	7.5
2. 梶野町2丁目	52	14.5	14.5
3. 梶野町4丁目	55	15.3	15.3
4. 梶野町5丁目	48	13.4	13.4
5. 東町3丁目	48	13.4	13.4
6. 東町4丁目	129	35.9	35.9
不明	0	0.0	
サンプル数(%ベース)	359	100.0	

アンケート配布数が最も多かったことから、東町4丁目全体が全体の3分の2を占める。

### (2) 回答者の年齢

図 3-2-2 回答者の年齢



問6-2 回答者の年齢 (SA)

カテゴリ	件数	(%)	(除不)%
1. 6歳~8歳	1	0.3	0.3
2. 9歳~11歳	8	2.2	2.3
3. 12歳~14歳	12	3.3	3.4
4. 15歳~19歳	11	3.1	3.1
5. 20歳代	46	12.8	13.0
6. 30歳代	55	15.3	15.5
7. 40歳代	58	16.2	16.4
8. 50歳代	46	12.8	13.0
9. 60歳代	60	16.7	16.9
10. 70歳以上	57	15.9	16.1
不明	5	1.4	
サンプル数(%ベース)	359	100.0	

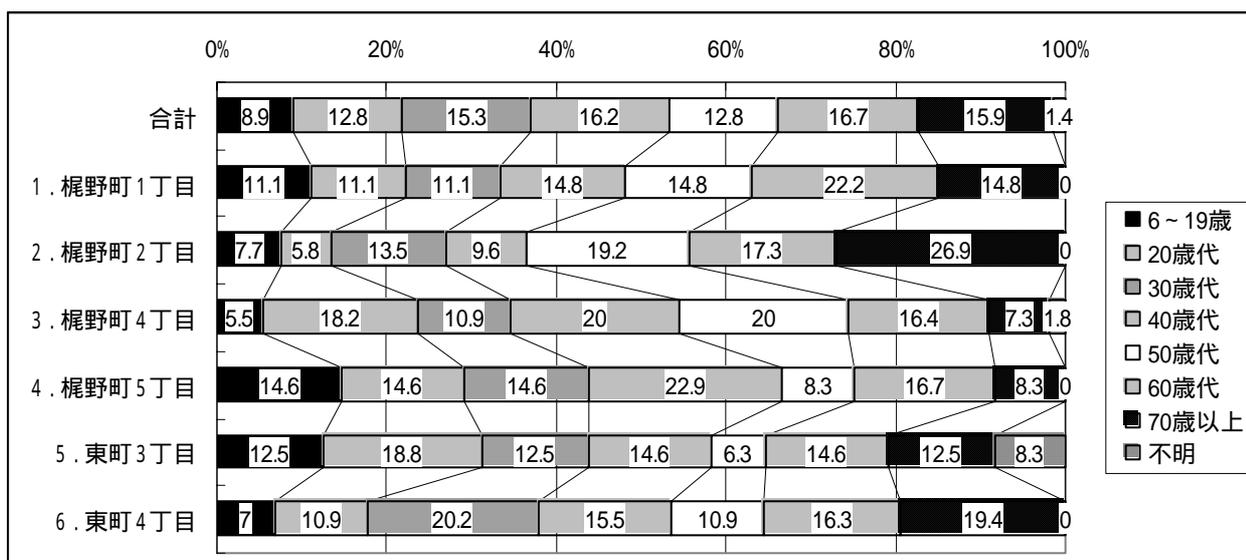
他の年代に比べて19歳以下の回答が少ない。

#### 【地区別】(図 3-2-3)

地区別に見ると、梶野町2丁目の回答者は他地区に比べて全体的に年齢が高い。梶野5丁目は40歳代以下が全体の6割以上を占めており、若い回答者が多い。

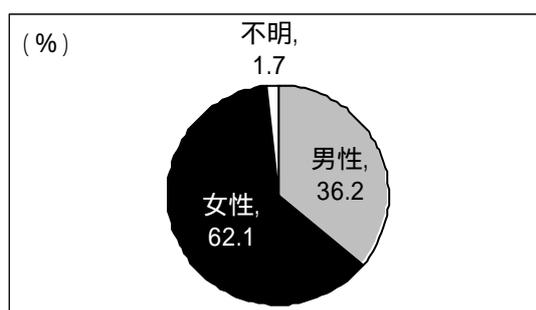
梶野町2丁目の回答者には高齢者が多く、50歳以上が6割を占める。

図 3-2-3 地区別、回答者の年齢



(3) 回答者の性別

図 3-2-4 回答者の性別

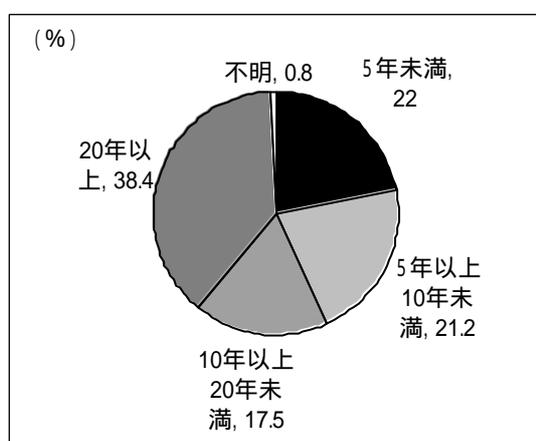


問6-3 回答者の性別 (SA)

カテゴリ	件数	(%)	(除不)%
1. 男性	130	36.2	36.8
2. 女性	223	62.1	63.2
不明	6	1.7	
サンプル数(%ベース)	359	100.0	

(4) 回答者の居住年数

図 3-2-5 回答者の居住年数



問6-4 回答者の居住年数 (SA)

カテゴリ	件数	(%)	(除不)%
1. 5年未満	79	22.0	22.2
2. 5年以上10年未満	76	21.2	21.3
3. 10年以上20年未満	63	17.5	17.7
4. 20年以上	138	38.4	38.8
不明	3	0.8	
サンプル数(%ベース)	359	100.0	

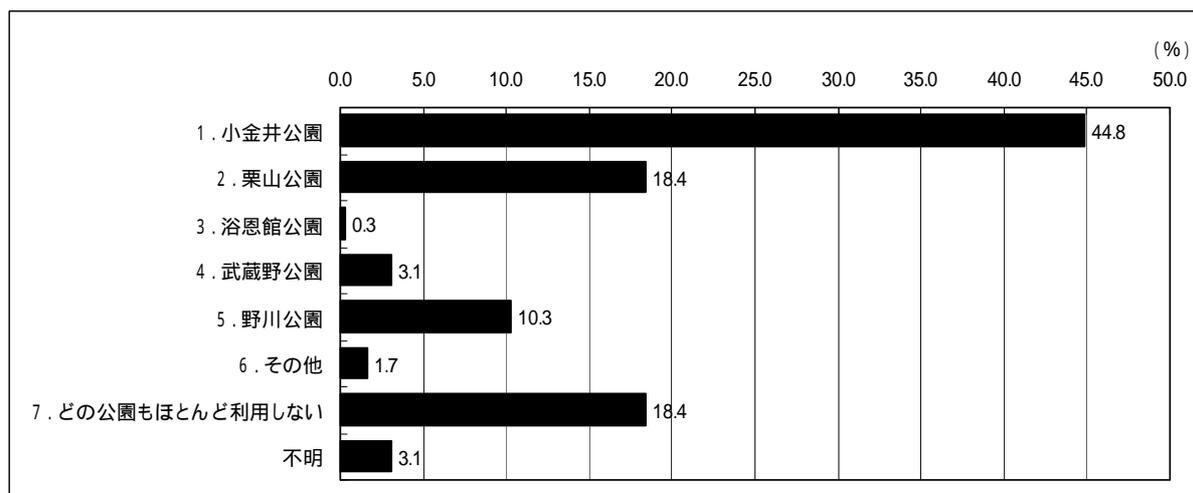
### 3 - 3 周辺公園の利用状況

#### (1) 最もよく利用する公園

最もよく利用する公園は小金井公園がトップで約45%。

問 1-1 . 日頃の公園を利用しますか。最もよく利用する公園をひとつだけ選んで をつけて下さい。

図 3-3-1 最もよく利用する公園



問1-1 最もよく利用する公園

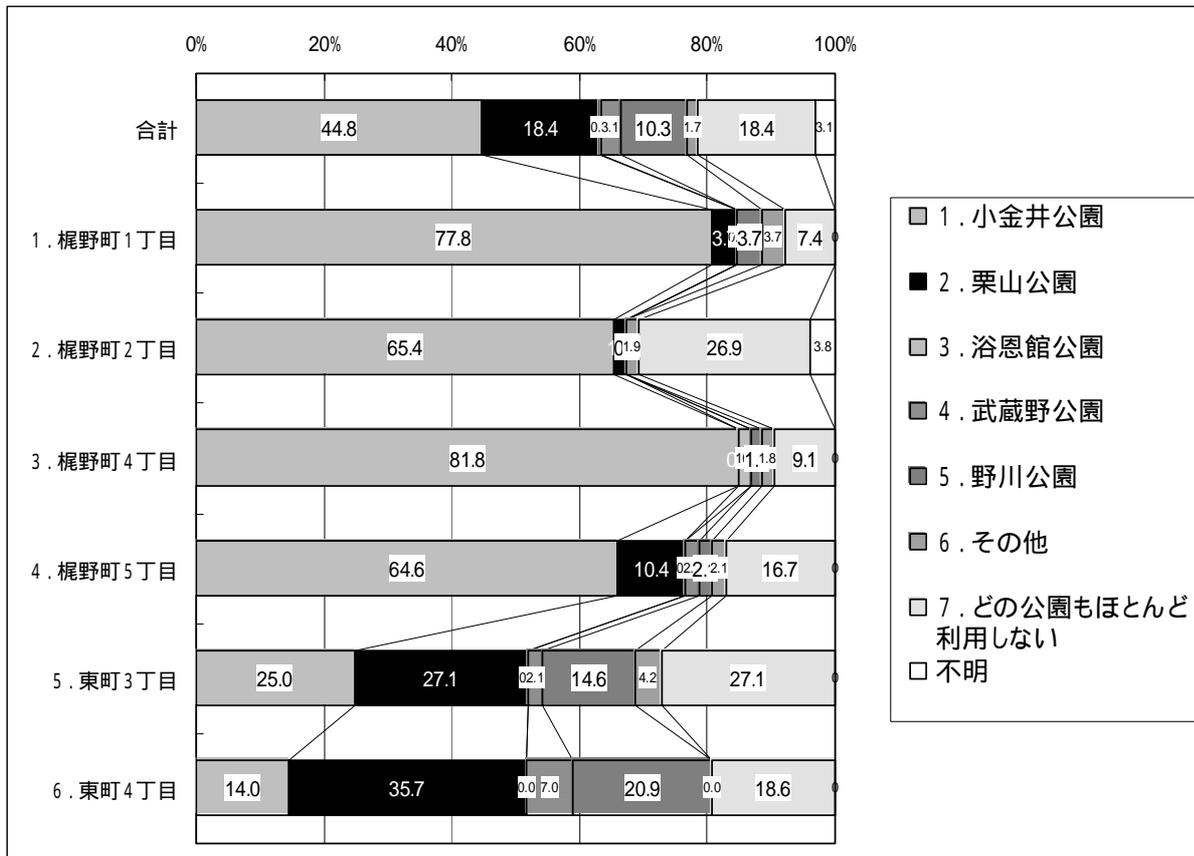
(SA)

カテゴリ	件数	(%)	(除不)%
1. 小金井公園	161	44.8	46.3
2. 栗山公園	66	18.4	19.0
3. 浴恩館公園	1	0.3	0.3
4. 武蔵野公園	11	3.1	3.2
5. 野川公園	37	10.3	10.6
6. その他	6	1.7	1.7
7. どの公園もほとんど利用しない	66	18.4	19.0
不明	11	3.1	
サンプル数(%ベース)	359	100.0	

日頃よく利用する公園としては、「小金井公園」が最も多く半数近くを占める(44.8%)。次いで「栗山公園」(18.4%)、「野川公園」(10.3%)の順で多くなっている。「どの公園もほとんど利用しない」と回答した人は18.4%である。

最もよく利用する公園について、梶野町居住者は小金井公園という回答がトップで60%以上。  
 東町居住者は栗山公園という回答がトップで30%前後。

図3-3-2 地区別、最もよく利用する公園



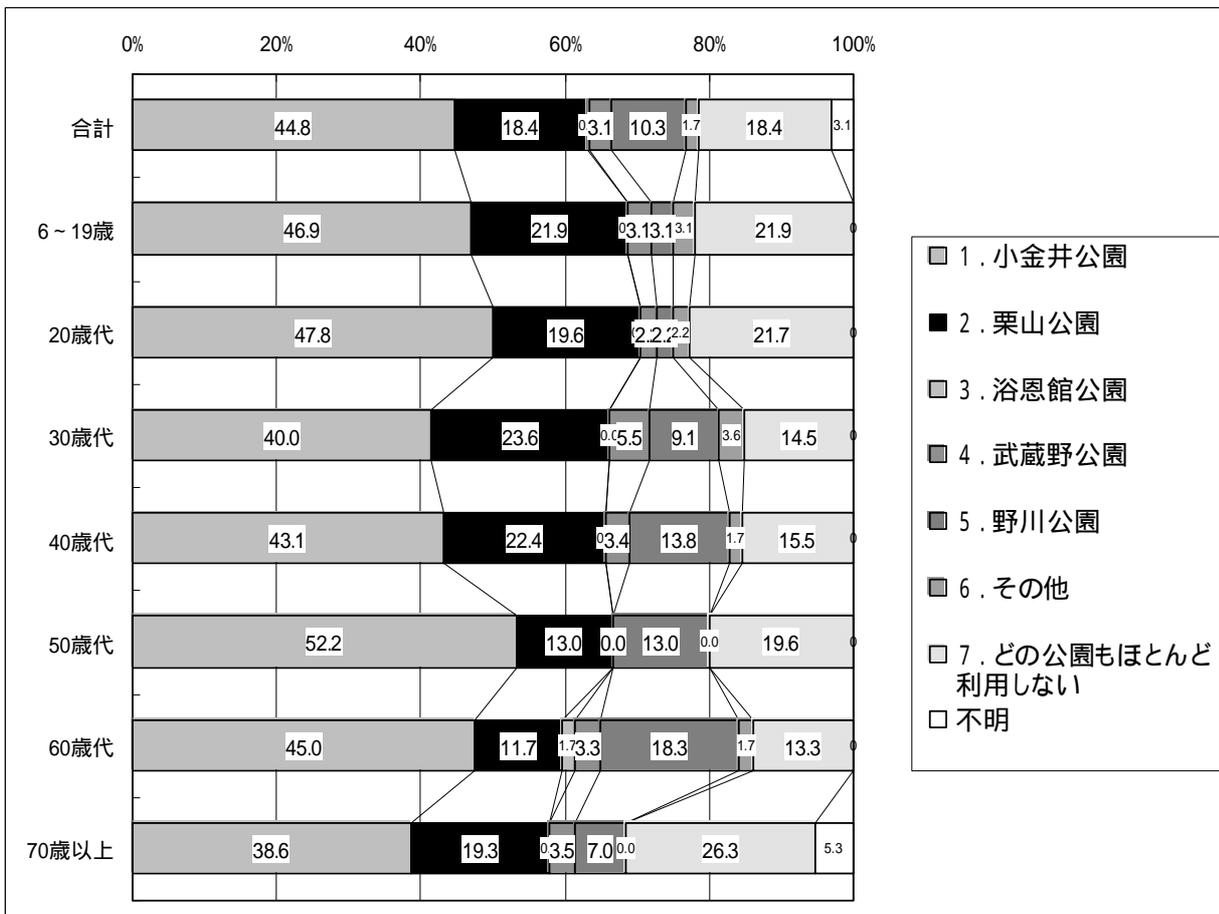
【地区別】(図3-3-2)

梶野町1丁目、2丁目、4丁目、5丁目では「小金井公園」が最も多く、6割～8割が小金井公園を最もよく利用すると回答している。JR中央線より南側の公園を答えている人は少ない。

東町3丁目、4丁目ではJR中央線より南側の公園を最もよく利用すると答えた人が多く、特に東町4丁目にある栗山公園と回答した人が多い。その他の公園については、東町3丁目では「小金井公園」(25.0%)、「野川公園」(14.6%)の順に多く、東町4丁目では「野川公園」(20.9%)、「小金井公園」(14.0%)の順で多い。

「どの公園もほとんど利用しない」と答えた人が最も多かったのは70歳以上で、約26%。

図 3-3-3 年代別、最もよく利用する公園



【年代別】(図 3-3-3)

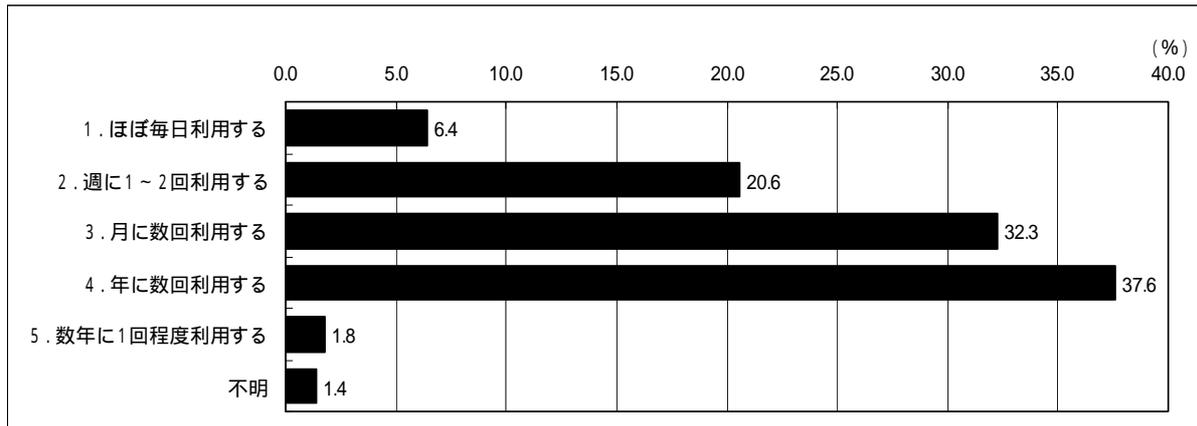
年代別にみると、「どの公園もほとんど利用しない」と答えている割合が最も多いのは体力的に外出の機会が少ないと思われる70歳以上(26.3%)である。一方で、子育て世代である30歳代、40歳代と、リタイア世代の60歳代では「どの公園もほとんど利用しない」人が比較的少ない。どの年代も小金井公園を最もよく利用すると回答している。

## (2) 公園の利用頻度

公園の利用頻度は「年に数回利用する」がトップで約40%。また25%以上の人が週に1～2回以上利用すると答えている。

問1-2.1-1でつけた公園についてお聞きします。どのくらい利用しますか。当てはまるものひとつにをつけて下さい。

図3-3-4 周辺公園の利用頻度



問1-2 利用頻度

(SA)

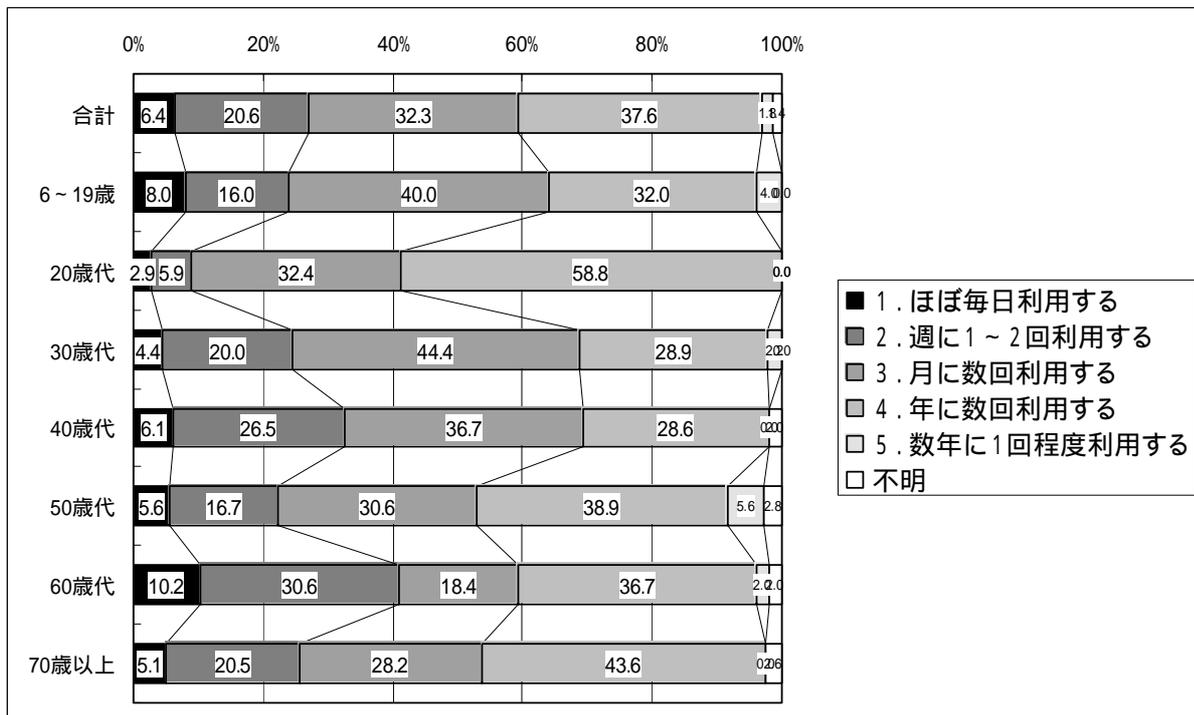
カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1. ほぼ毎日利用する	18	6.4	6.5
2. 週に1～2回利用する	58	20.6	20.9
3. 月に数回利用する	91	32.3	32.7
4. 年に数回利用する	106	37.6	38.1
5. 数年に1回程度利用する	5	1.8	1.8
不明	4	1.4	
サンプル数(%ベース)	282	100.0	

問1でいずれかの公園を利用すると答えた人について、公園の利用頻度をみると、全体で「年に数回利用する」人が最も多く(37.6%)、次いで「月に数回利用する」(32.3%)、「週に1～2回利用する」(20.6%)の順で多くなっている。

「ほぼ毎日利用する」人は6.4%と1割に満たないが、「週に1～2回使用する」人を合わせると、27.0%の人が週に1～2回以上、その公園を利用していることになる。

20歳代は利用頻度が低く、約90%の人が月に数回の利用にとどまっている。

図 3-3-5 年代別、公園の利用頻度

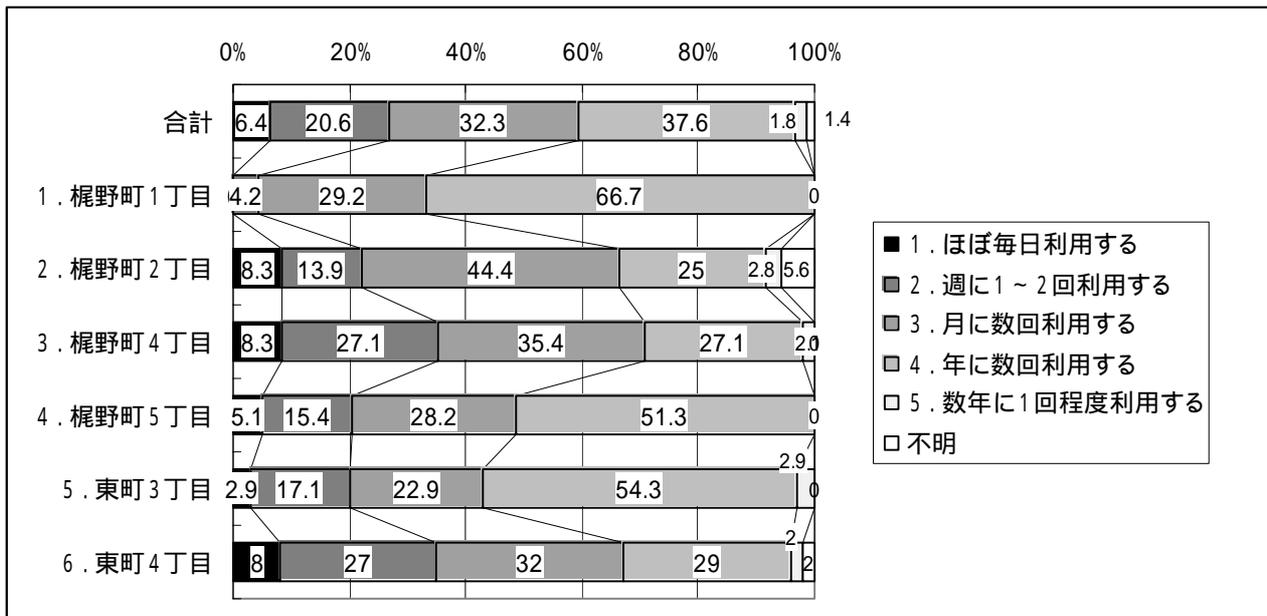


【年代別】(図 3-3-5)

年代別に利用頻度をみると、「ほぼ毎日利用する」人の割合が最も多いのは、60歳代で10.2%である。「週に1~2回利用する」人までを含めると、60歳代(40.8%)、40歳代(32.6%)、70歳代以上(25.6%)の順で多い。対照的に、20歳代では約9割の人が月に数回の利用にとどまっている。

全体の傾向としては、6~19歳と、子どもを遊ばせる30~40歳代、リタイアして自由な時間が増える人の多い60歳代で公園の利用が多く、日中働いている人が多い20歳代は他の年齢に比べて利用頻度が非常に低くなっている。

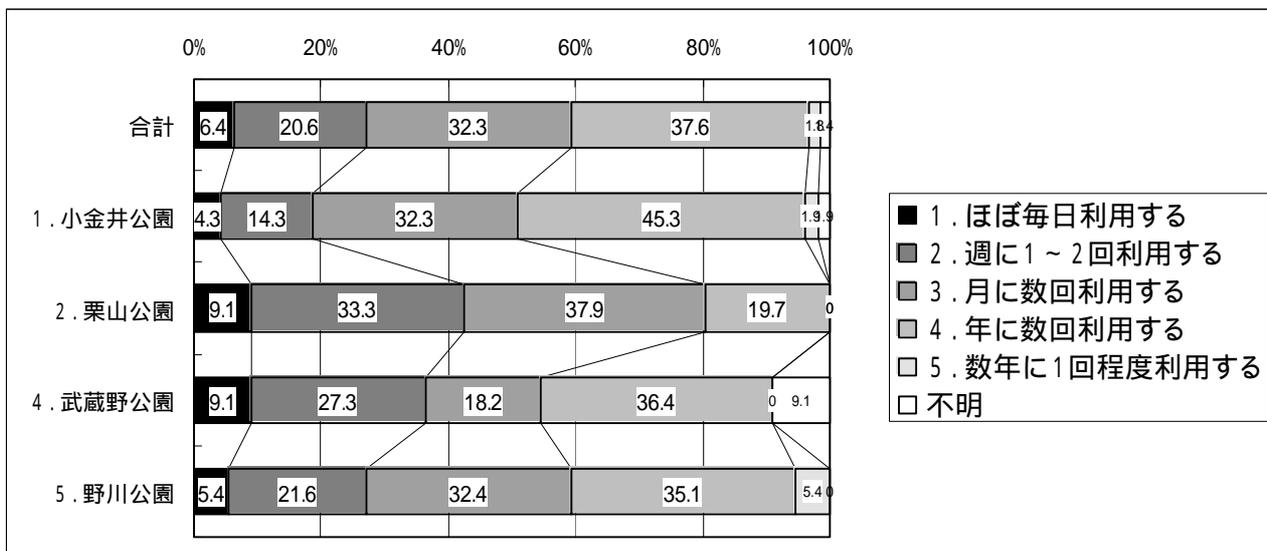
図 3-3-6 地区別、公園の利用頻度



【地区別】(図 3-3-6)

地区別に見ると、梶野町2丁目、4丁目と東町4丁目での利用頻度が高い。

図 3-3-7 公園別、利用頻度



【公園別】(図 3-3-7)

主な公園別に利用頻度を見ると、問 1-1 で最も利用者の多かった小金井公園は「年に数回利用する」(45.3%)「月に数回利用する」(32.3%)の順に多くなっている。

栗山公園をみると、「月に数回利用する」(37.9%)「週に1~2回利用する」(33.3%)の順となっている。

規模の大きな都立公園である小金井公園、武蔵野公園、野川公園に比べて、近隣公園である栗山公園の方が利用頻度が高いことがうかがえる。

小金井公園は公園に近い地区に居住している人の利用頻度が高い。栗山公園も最も近い東町4丁目の人の利用頻度が高い。

図 3-3-8 地区別、小金井公園の利用頻度

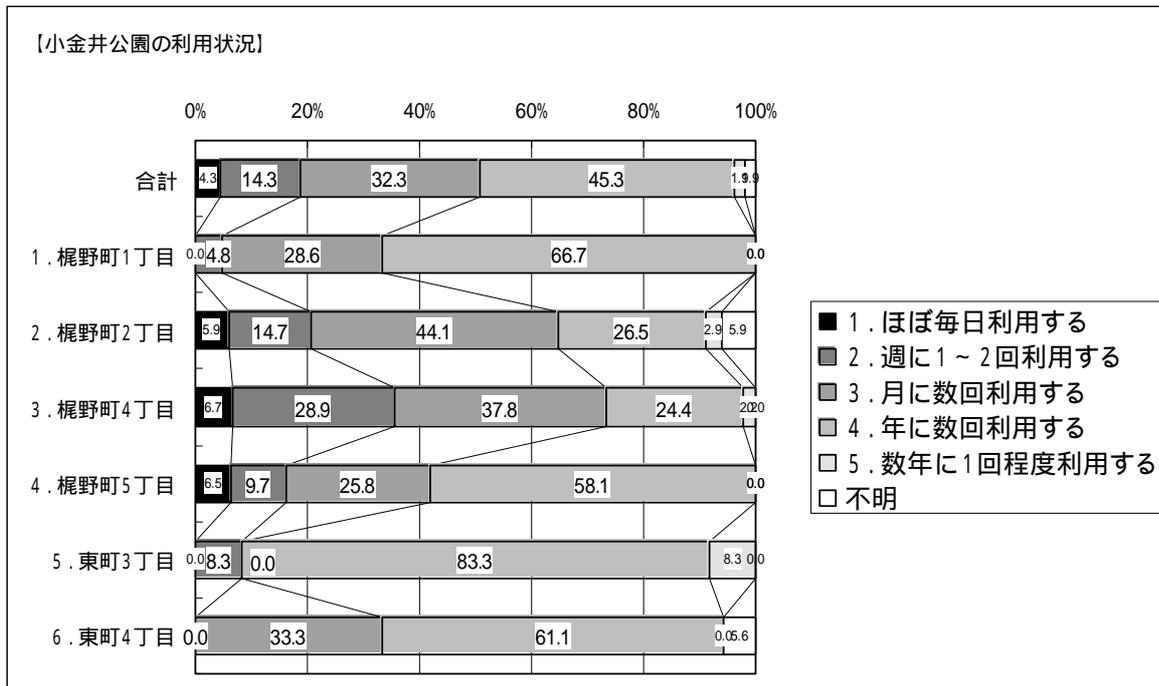
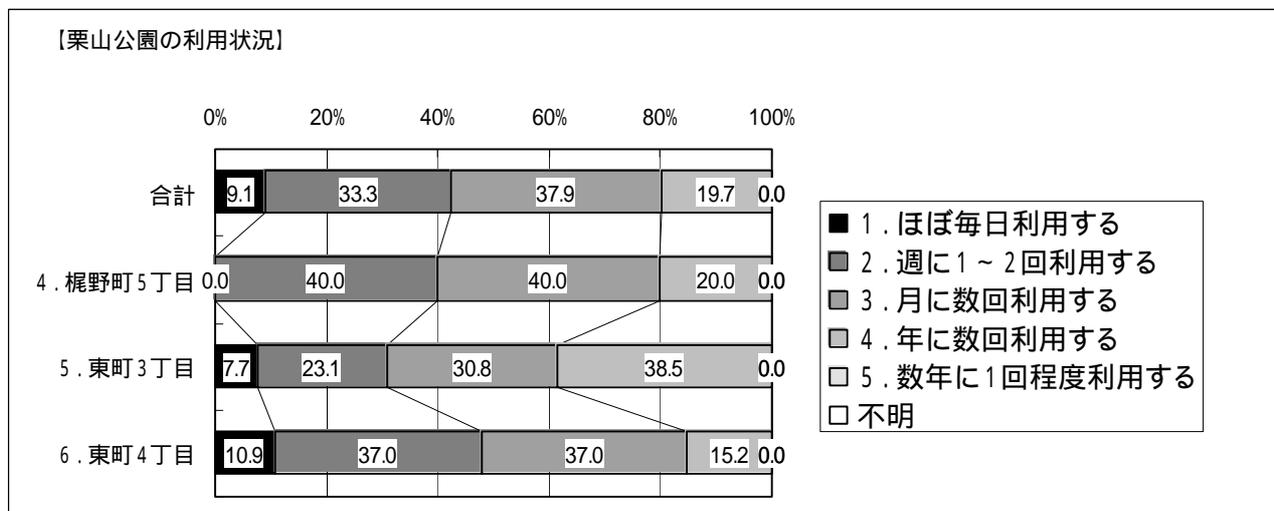


図 3-3-9 地区別、栗山公園の利用頻度



【地区別】(図 3-3-8、図 3-3-9)

小金井公園と栗山公園をそれぞれ最もよく利用すると答えた人について、それぞれ地区別に利用頻度をみる。

小金井公園については、小金井公園に最も近い梶野町2丁目と4丁目で利用頻度が高く、約6~7割の人が月に数回以上利用すると答えている。対照的に東町3・4丁目では、月に数回以上利用するという人は約1~3割程度である。

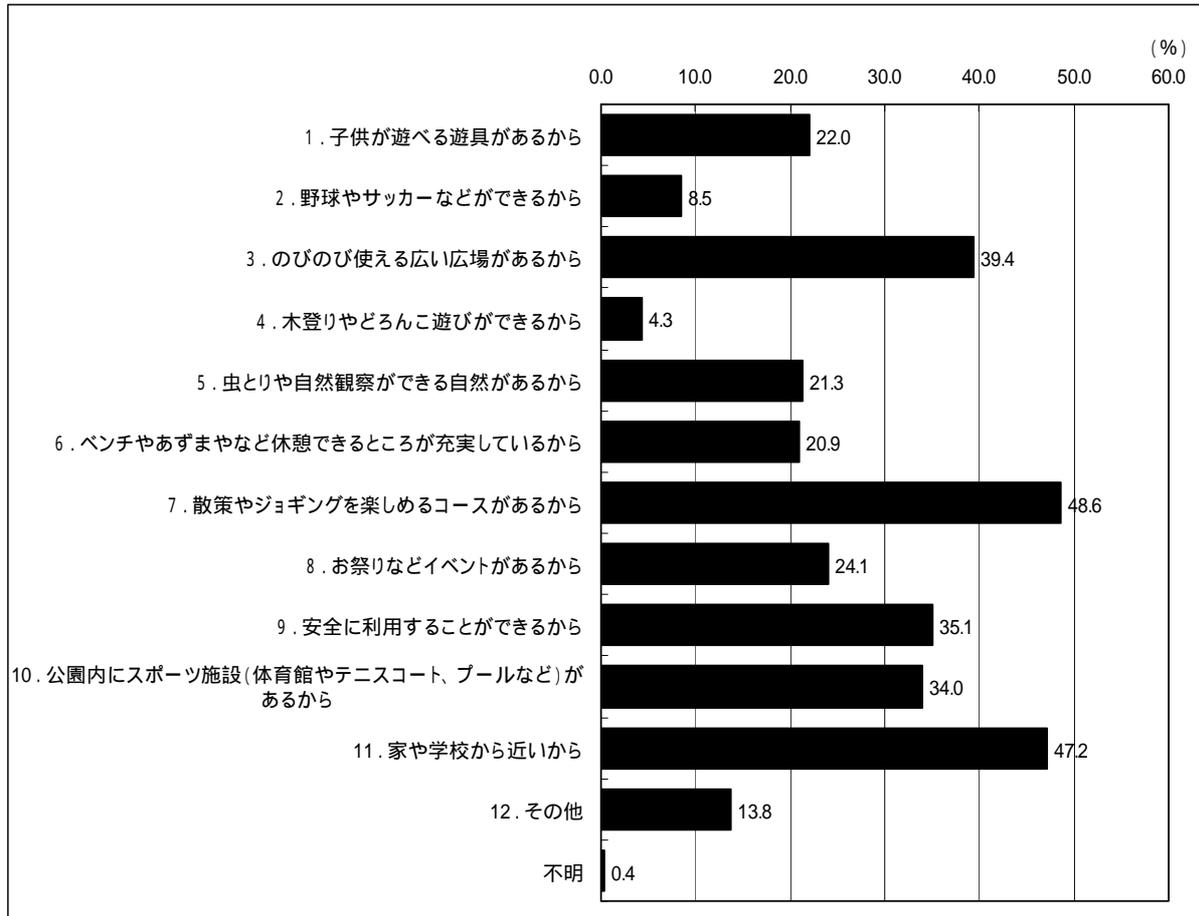
栗山公園については、東町3丁目・4丁目は約6~8割の人が栗山公園を月に数回以上利用すると答えている。梶野町5丁目の人も8割が月に数回以上利用すると答えている。

### (3) 公園を利用する理由

公園を利用する理由は「散歩やジョギングを楽しめるコースがあるから」がトップで48.6%。

問1-3.1-1でつけた公園についてお聞きします。どうしてその公園を利用しますか。当てはまるものすべてにをつけて下さい。

図3-3-10 公園を利用する理由



問1-3 公園利用の理由

(MA)

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1. 子供が遊べる遊具があるから	62	22.0	22.1
2. 野球やサッカーなどができるから	24	8.5	8.5
3. のびのび使える広い広場があるから	111	39.4	39.5
4. 木登りやどろんこ遊びができるから	12	4.3	4.3
5. 虫とりや自然観察ができる自然があるから	60	21.3	21.4
6. ベンチやあずまやなど休憩できるところが充実しているから	59	20.9	21.0
7. 散歩やジョギングを楽しめるコースがあるから	137	48.6	48.8
8. お祭りなどイベントがあるから	68	24.1	24.2
9. 安全に利用することができるから	99	35.1	35.2
10. 公園内にスポーツ施設(体育館やテニスコート、プールなど)があるから	96	34.0	34.2
11. 家や学校から近いから	133	47.2	47.3
12. その他	39	13.8	13.9
不明	1	0.4	
サンプル数(%ベース)	282	100.0	

問1 - 1で最もよく利用すると答えた公園について、その公園を利用する理由をきいたところ、全体では「散歩やジョギングを楽しめるコースがあるから」が最も多く(48.6%)、次いで「家や学校から近いから」(47.2%)「のびのび使える広い広場があるから」(39.4%)「安全に利用することができるから」(35.1%)「公園内にスポーツ施設があるから」(34.0%)「お祭りなどのイベントがあるから」(24.1%)「子どもが遊べる遊具があるから」(22.0%)の順で多くなっている。

最も少なかったのは「木登りやどろんこ遊びができるから」で4.3%である。

#### 【公園別】(図3-3-11)

次に、公園別に利用する理由をみる。

小金井公園は「散歩やジョギングを楽しめるコースがあるから」が最も多く(55.3%)「のびのび使える広い広場があるから」(46.6%)「お祭りやイベントがあるから」(41.6%)と続く。「家や学校から近いから」は37.3%にとどまっており、身近であることよりも、多目的に使える広々とした公園に魅力を感じて小金井公園に行く人が多いと思われる。

栗山公園は「家や学校から近いから」が66.7%と最も多く、次いで「公園内にスポーツ施設(体育館やテニスコート、プールなど)があるから」(56.1%)が多い。また、「子どもが遊べる遊具があるから」と回答した人が34.8%と、他の公園に比べて多いことから、遊具やスポーツ施設で遊べる身近な公園として利用されることが多いことがわかる。

野川公園も小金井公園同様、利用する理由として広さや散歩コースなどの充実を挙げる人が多いが、野川公園では「安全に利用することができるから」と答えている人も多いのが特徴となっている。

個々の公園についてはその利用目的が異なっており、梶野公園のあり方を考えるうえでは、それらとの役割分担を考える必要があると思われる。

#### <その他の主な意見>

##### 【小金井公園】

- ・バーベキューができるから。
- ・ドッグランがあるから。
- ・江戸東京たてもの園があるから。

##### 【栗山公園】

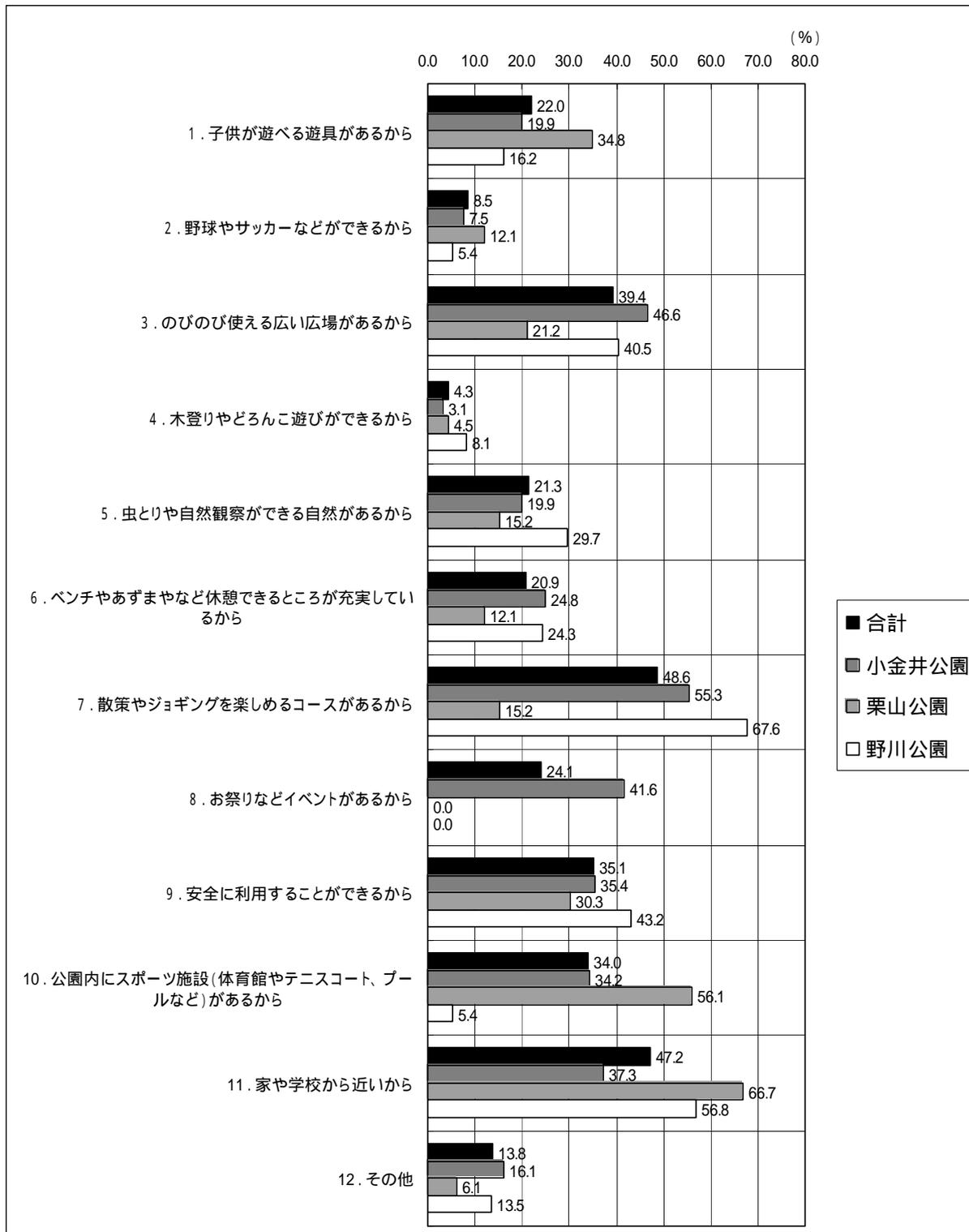
- ・子どもを遊ばせる際、見渡すのにちょうどいい大きさだから。
- ・毎日ラジオ体操があるから。

##### 【野川公園】

- ・野草観察(ができるから)。

小金井公園と野川公園は、広いことや散歩やジョギングができるコースがあることを理由として利用している人が多く、栗山公園は家や学校から近いこと、運動センターの利用のために利用している人が多い。

図3-3-11 公園別、公園を利用する理由



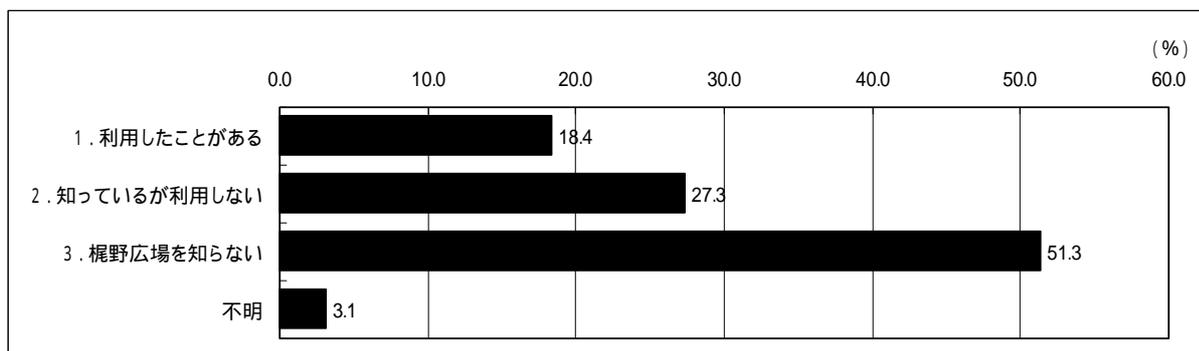
### 3 - 4 梶野広場の認知と利用状況

#### (1) 梶野広場の認知度

梶野広場を知らない人が約50%。また知っていても、利用したことがある人は20%未満で非常に少ない。

問 2-1 . 梶野広場を利用したことがありますか、また梶野広場を知っていますか。

図 3-4-1 梶野広場の認知度



問2-1 梶野広場の認知度

(SA)

カテゴリ	件数	(%)	(除不)%
1. 利用したことがある	66	18.4	19.0
2. 知っているが利用しない	98	27.3	28.2
3. 梶野広場を知らない	184	51.3	52.9
不明	11	3.1	
サンプル数(%ベース)	359	100.0	

51.3%の人が「梶野広場を知らない」と回答している。次いで「利用したことがある」(18.4%)、「知っているが利用しない」(27.3%)の順で多くなっている。

#### 【地区別】(図 3-4-2)

「利用したことがある」人が最も多いのは広場がある梶野町5丁目で(43.8%)、次に多いのが梶野町1丁目(29.6%)である。

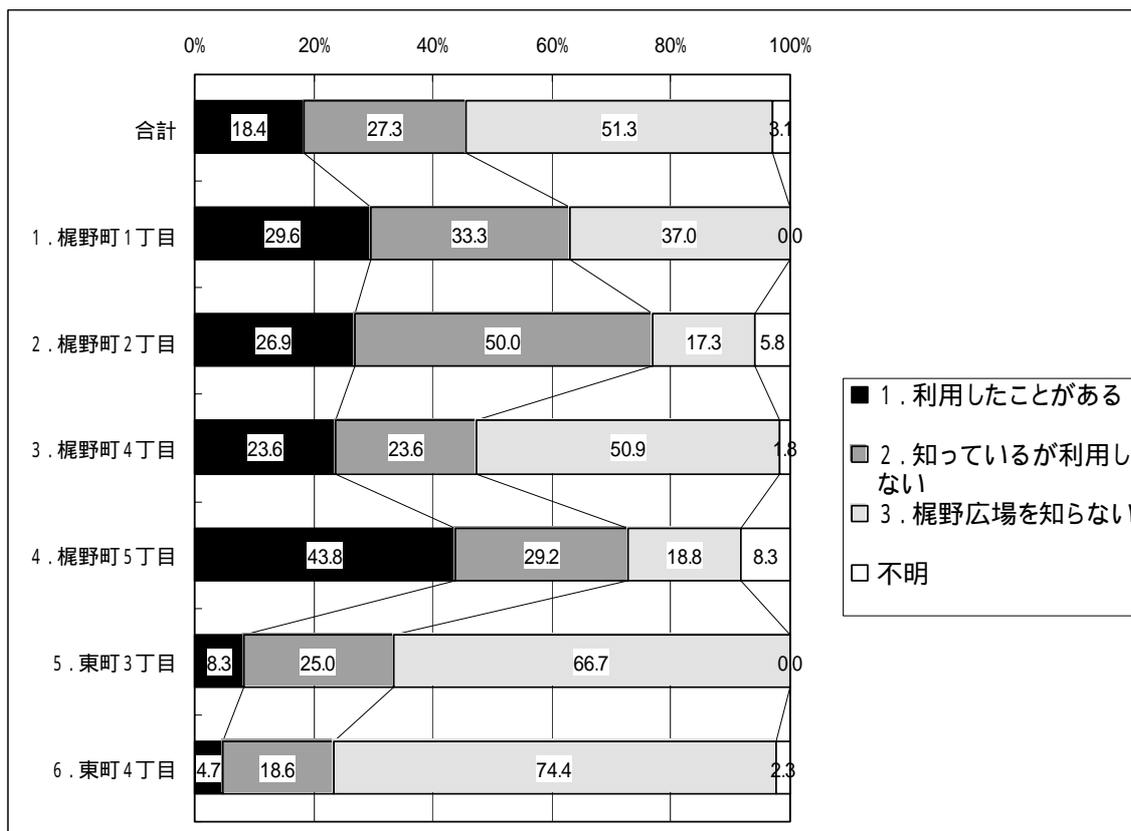
JR線を挟んで南側の東町3・4丁目は、梶野町に比べて広場に対する認知度が低く、利用者も非常に少ない。

#### 【年代別】(図 3-4-3)

年代別にみると、最も梶野広場を利用しているのは6~19歳(29.6%)である。働いている人が多い20歳代や体力的に外出機会が少ないと思われる70歳以上の利用が少ない傾向は周辺公園と同様であるが、周辺公園を利用する人が比較的多かった60歳代について、梶野広場を利用したことがある人は少ない。

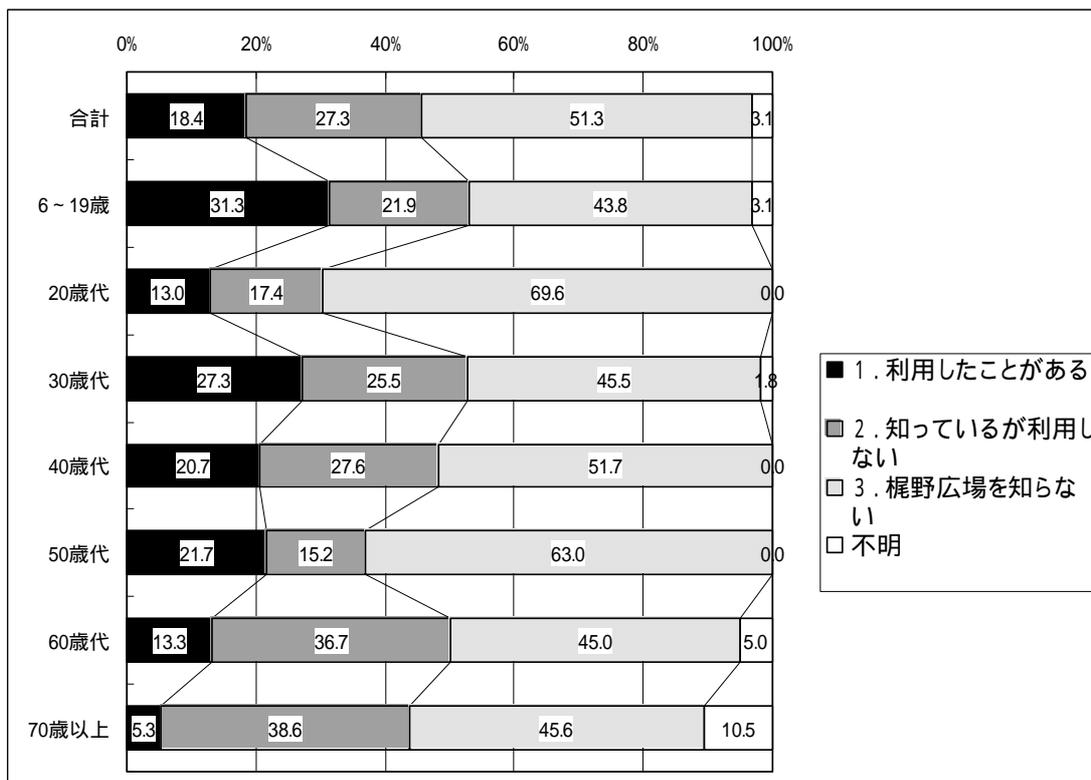
東町での梶野広場の認知度は低く、利用したことがある人は1割に満たない。

図 3-4-2 地区別、梶野広場の認知度



20歳代や60歳代、70歳以上では梶野広場を利用したことがある人は少ない。

図 3-4-3 年代別、梶野広場の認知度



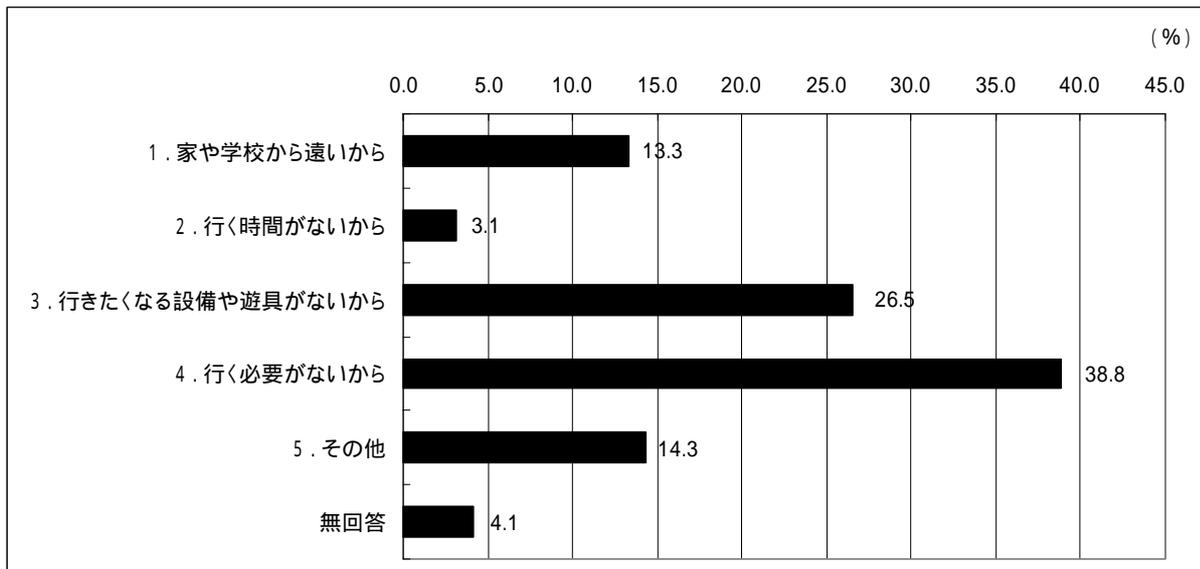
## (2) 梶野広場を利用しない理由

利用しない理由は「行く必要がないから」が最も多く、次に「行きたくなる施設や遊具がないから」が多くなっている。

問 2-2 . 2-1 で「2 . 知っているが利用しない」と回答された方にお聞きします。

利用しない一番の理由は何ですか。 ひとつだけ選んで をつけてください。

図 3-4-4 梶野広場を利用しない理由



問2-2 梶野広場を利用しない理由

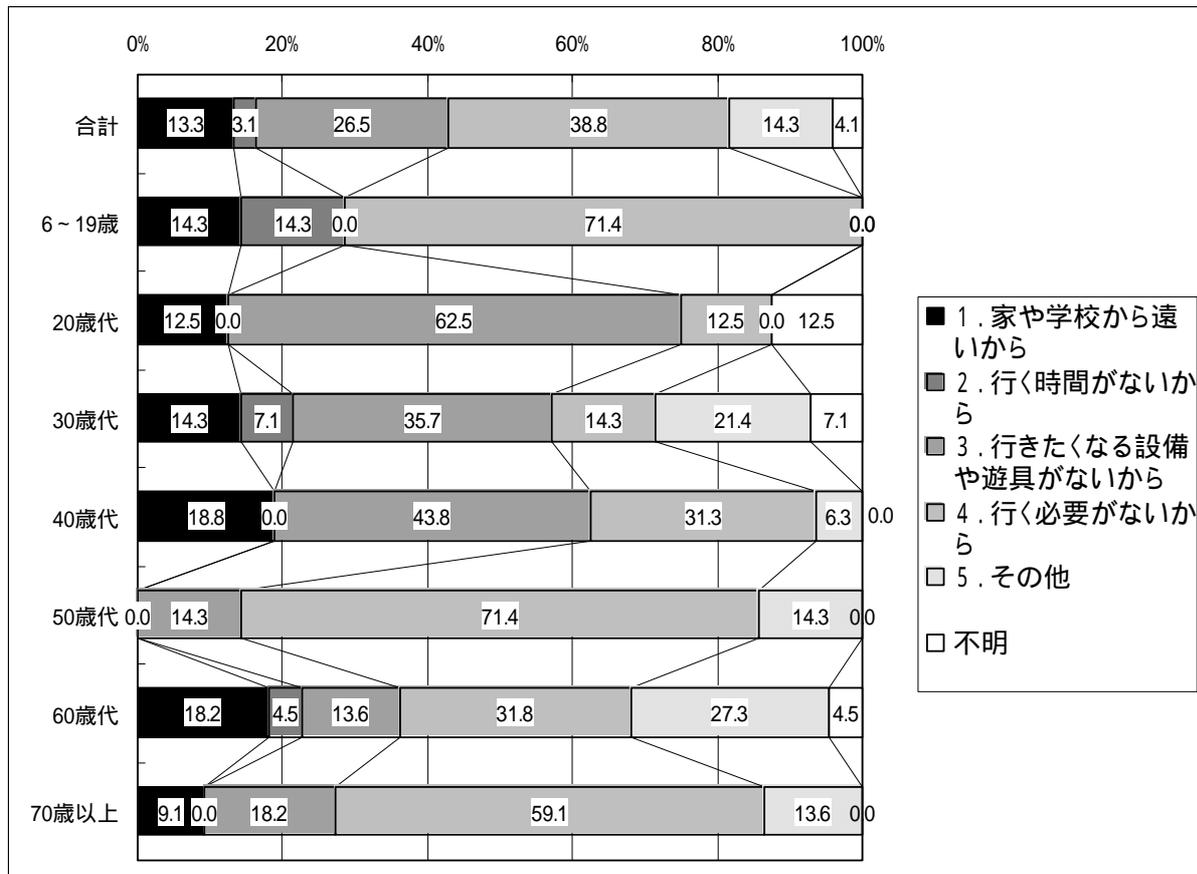
(SA)

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1. 家や学校から遠いから	13	13.3	13.8
2. 行く時間がないから	3	3.1	3.2
3. 行きたくなる設備や遊具がないから	26	26.5	27.7
4. 行く必要がないから	38	38.8	40.4
5. その他	14	14.3	14.9
不明	4	4.1	
サンプル数 (%ベース)	98	100.0	

梶野広場を知っているのに利用しない理由として最も多いのは「行く必要がないから」(38.8%)で、次いで「行きたくなる設備や道具がないから」(26.5%)となっている。

20歳代～40歳代では「行きたくなる設備や遊具がないから」という理由が最も多く、その他の年代では「行く必要がないから」が最も多い。

図 3-4-5 年代別、梶野広場を利用しない理由



【年代別】(図 3-4-5)

年代別に見ると、6～19歳代と50歳～70歳代以上では「行く必要がないから」と回答した人が最も多い。一方で20歳～40歳代は「行きたくなる設備や遊具がないから」と回答した人が最も多く、特に20歳代は62.5%が「行きたくなる設備や遊具がないから」と回答している。

### 3 - 5 梶野広場の現状に対する評価

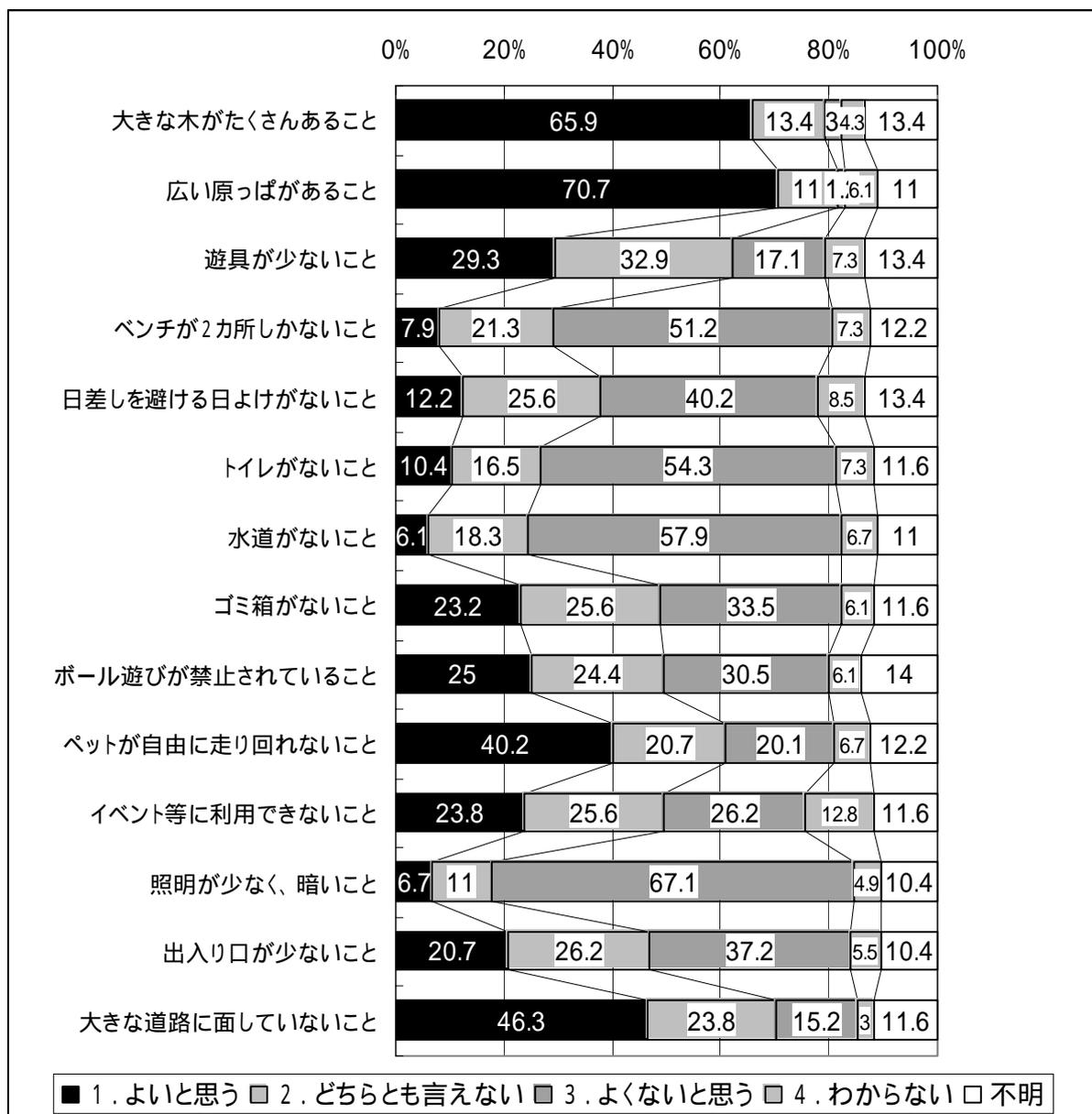
たくさんの大きな木と広い原っぱに対して多くの方がよいと評価している一方で、ベンチ・トイレ・水道などの公園施設の不足に対しては、よくないと評価している人が多い。

また、遊具が少ない、ゴミ箱がない、出入り口が少ないといった広場の現状や、ボール遊びができないなどの制限事項については、評価はわかれている。

問 2-3 . 2-1 で「1 . 利用したことがある」もしくは「2 . 知っているが利用したことがない」と回答された方にお聞きします。

現在の梶野広場について、どのような印象をお持ちですか。下記の ~ の項目ごとに、あてはまる「印象」の番号ひとつに をつけてください。

図 3 - 5 - 1 梶野広場の現状に対する評価



		1.よい と思う	2.どち らとも言 えない	3.よくな いと思う	4.わか らない	不明	サンプ ル数(% ヘース)
問2-3 大きな木がたくさんあること (SA)	件数	108	22	5	7	22	164
	(全体)%	65.9	13.4	3	4.3	13.4	100
	(除不)%	76.1	15.5	3.5	4.9		
問2-3 広い原っぱがあること (SA)	件数	116	18	2	10	18	164
	(全体)%	70.7	11	1.2	6.1	11	100
	(除不)%	79.5	12.3	1.4	6.8		
問2-3 遊具が少ないこと (SA)	件数	48	54	28	12	22	164
	(全体)%	29.3	32.9	17.1	7.3	13.4	100
	(除不)%	33.8	38	19.7	8.5		
問2-3 ベンチが2カ所しかないこと (SA)	件数	13	35	84	12	20	164
	(全体)%	7.9	21.3	51.2	7.3	12.2	100
	(除不)%	9	24.3	58.3	8.3		
問2-3 日差しを避ける日よけがないこと (SA)	件数	20	42	66	14	22	164
	(全体)%	12.2	25.6	40.2	8.5	13.4	100
	(除不)%	14.1	29.6	46.5	9.9		
問2-3 トイレがないこと (SA)	件数	17	27	89	12	19	164
	(全体)%	10.4	16.5	54.3	7.3	11.6	100
	(除不)%	11.7	18.6	61.4	8.3		
問2-3 水道がないこと (SA)	件数	10	30	95	11	18	164
	(全体)%	6.1	18.3	57.9	6.7	11	100
	(除不)%	6.8	20.5	65.1	7.5		
問2-3 ゴミ箱がないこと (SA)	件数	38	42	55	10	19	164
	(全体)%	23.2	25.6	33.5	6.1	11.6	100
	(除不)%	26.2	29	37.9	6.9		
問2-3 ボール遊びが禁止されていること (SA)	件数	41	40	50	10	23	164
	(全体)%	25	24.4	30.5	6.1	14	100
	(除不)%	29.1	28.4	35.5	7.1		
問2-3 ペットが自由に走り回れないこと (SA)	件数	66	34	33	11	20	164
	(全体)%	40.2	20.7	20.1	6.7	12.2	100
	(除不)%	45.8	23.6	22.9	7.6		
問2-3 イベント等に利用できないこと (SA)	件数	39	42	43	21	19	164
	(全体)%	23.8	25.6	26.2	12.8	11.6	100
	(除不)%	26.9	29	29.7	14.5		
問2-3 照明が少なく、暗いこと (SA)	件数	11	18	110	8	17	164
	(全体)%	6.7	11	67.1	4.9	10.4	100
	(除不)%	7.5	12.2	74.8	5.4		
問2-3 出入り口が少ないこと (SA)	件数	34	43	61	9	17	164
	(全体)%	20.7	26.2	37.2	5.5	10.4	100
	(除不)%	23.1	29.3	41.5	6.1		
問2-3 大きな道路に面していないこと (SA)	件数	76	39	25	5	19	164
	(全体)%	46.3	23.8	15.2	3	11.6	100
	(除不)%	52.4	26.9	17.2	3.4		

「大きな木がたくさんあること」と「広い原っぱがあること」に対してどちらも6割以上の人が「よいと思う」と答えており、広場の自然環境に対して多くの方がよいと評価している。

「よくないと思う」という回答が多い項目は、公園施設の不足についての項目で「ベンチが2カ所しかないこと」(51.2%)「日差しを避ける日よけがないこと」(40.2%)「トイレがないこと」(54.3%)「水道がないこと」(57.9%)「照明が少なく、暗いこと」(67.1%)となっている。

他に公園施設の不足に関する項目としては「遊具が少ないこと」「ゴミ箱がないこと」「出入り口が少ないこと」があるが、これらは前記の施設とは異なり、評価はわかれている。

また、「ボール遊びが禁止されていること」「ペットが自由に走り回れないこと」「イベント等に利用できないこと」など、ルールや運営に関する項目についても、評価はわかれている。

### (1) 大きな木がたくさんあること

全体的に「よいと思う」と評価している人が多い。地区別にみると、梶野町居住者がより高く評価している。年代別にみると、他の年代に比べて6～19歳はよいと評価している人が他の年代に比べて少ない。木が育ちすぎており印象を暗くしているという意見もある。

図 3-5-2 地区別、大きな木がたくさんあることに対する評価

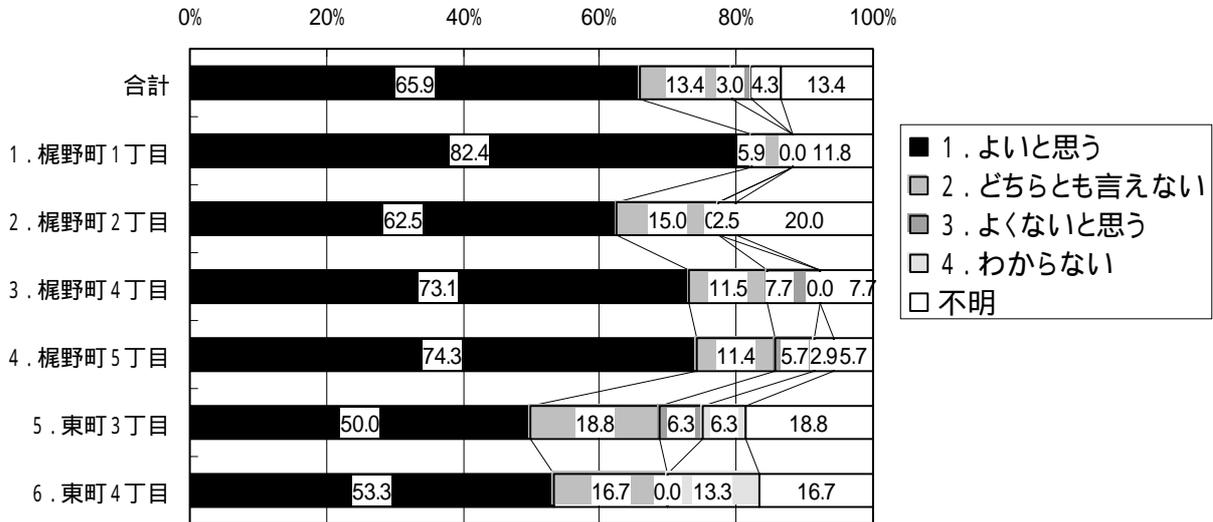
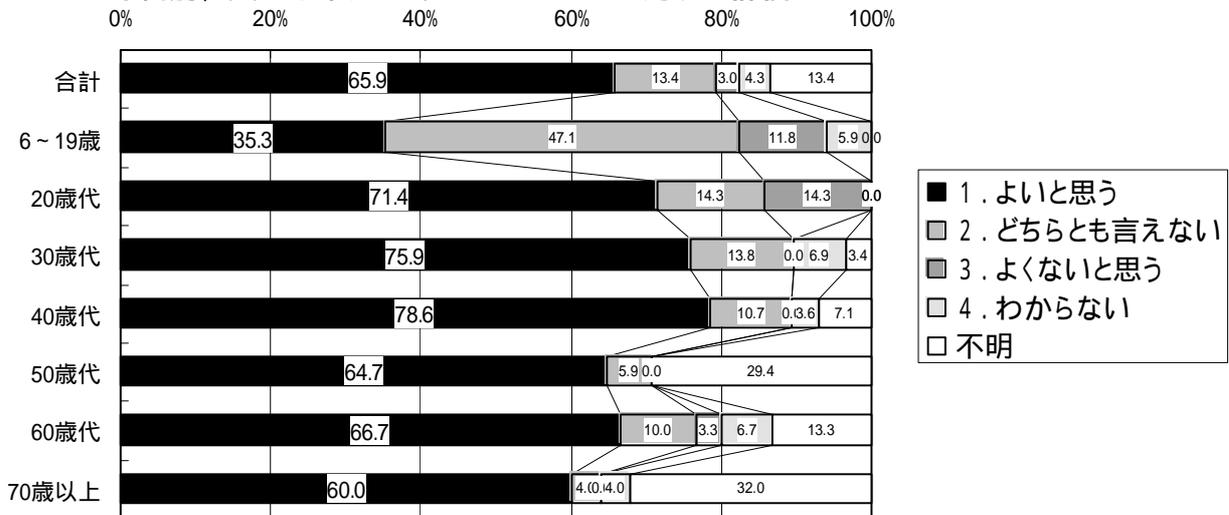


図 3-5-3 年代別、大きな木がたくさんあることに対する評価



< 自由意見より >

- ・四季折に桜も紅葉もきれいで、広々とした広場があるところがよい
- ・保育園が近かったため、よく利用させていただきました。ただ大きな木がたくさんあって、広い原っぱというのがあの梶野広場のよさであり、子どもたちはあそこで木登りや虫採りを覚えました。
- ・自然が多く落ちついている
- ・枯れ葉がすみにたまって、たばこの火などが燃え移らないか心配
- ・大きな木の枝の手入れ等が不十分で、薄暗い。
- ・大きい木のあることは、うれしいが見通しが悪く、暗く、うっとうしい。

東町居住者に比べて梶野町居住者の方が良いと評価している人が多い。年代別にみると6～19歳は他の年代に比べて非常に評価が低くなっている。

身近に大きな木がたくさんあることを多くの人が評価している一方で、大きく育ちすぎた木が見通しを悪くし、遊び場としてのイメージを暗くしていると感じている人も多いと考えられる。

## (2) 広い原っぱがあること

地区、年代によらず評価が高いが、草刈りなどの手入れが必要という意見がある。

図 3-5-4 地区別、広い原っぱがあることに対する評価

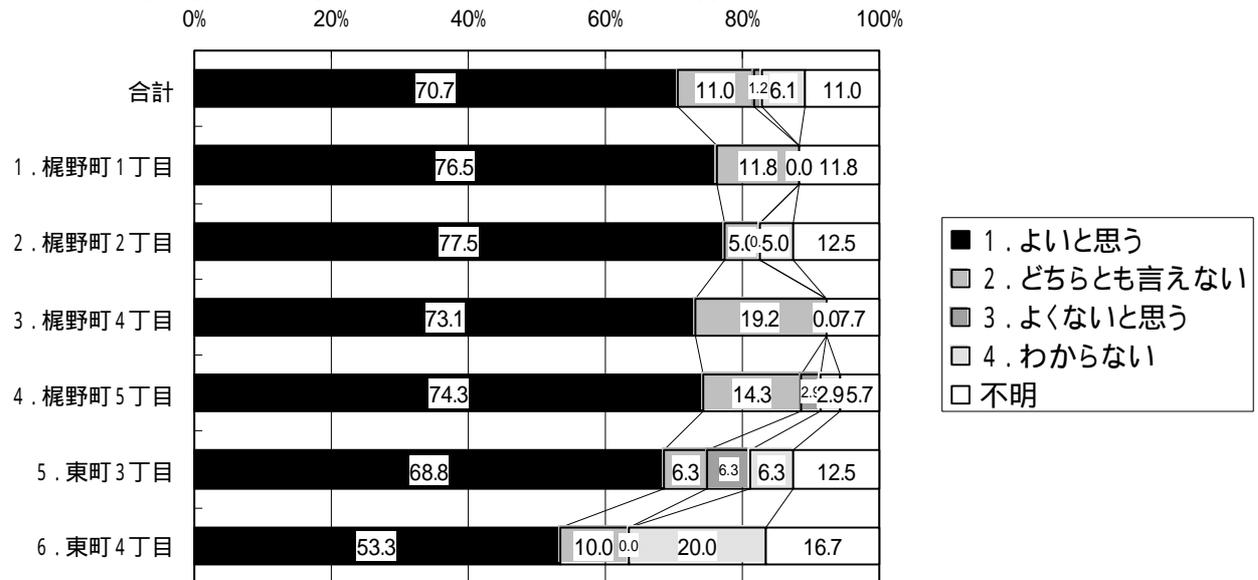
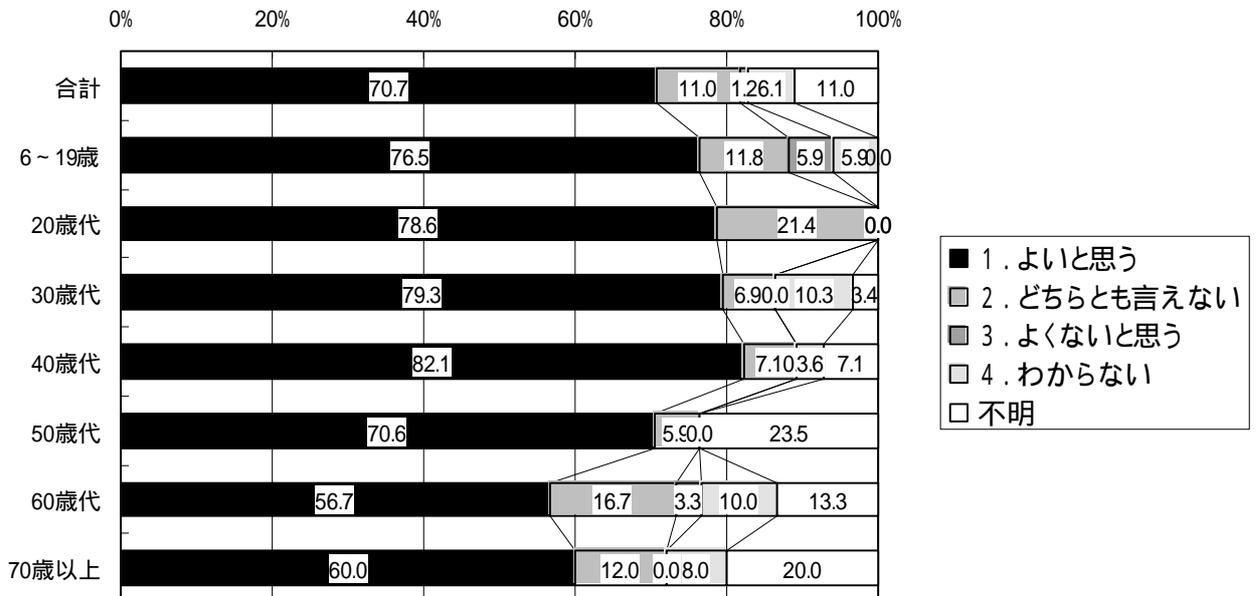


図 3-5-5 年代別、広い原っぱがあることに対する評価



< 自由意見より >

- ・ 雑草が多い
- ・ 小学生がのびのび遊ぶのには、ちょうど良い公園。地面が草におおわれているのが大変よい。

- ・何もよけいな物がなく、のんびりできる住宅街のオアシス。ゆっくり散歩したり、写真をとったり、芝生でお昼食べたり、のんびりできる最高の場所。
- ・荒れた、草ぼうぼうで危険な場所
- ・草がしばらく伸びっぱなし

原っぱについては、地区によらず「よいと思う」と評価している人が多い。年代別に見ると、60歳以上の人々の評価が少し下がるものの、どの年代でも約6割以上の方が良いと答えており、住宅街のオアシス、のびのび過ごせる場所などとして高く評価されていることがうかがえる。ただ手入れが不十分だという意見もある。

### (3) 遊具が少ないこと

全体的にはどちらとも言えないという意見が多い。地区別にみると梶野町居住者より東町居住者の方が「よくないと思う」と回答している人が多く、年代別にみると6～19歳が他に比べて「よくないと思う」という回答が多い。

図 3-5-6 地区別、遊具が少ないことに対する評価

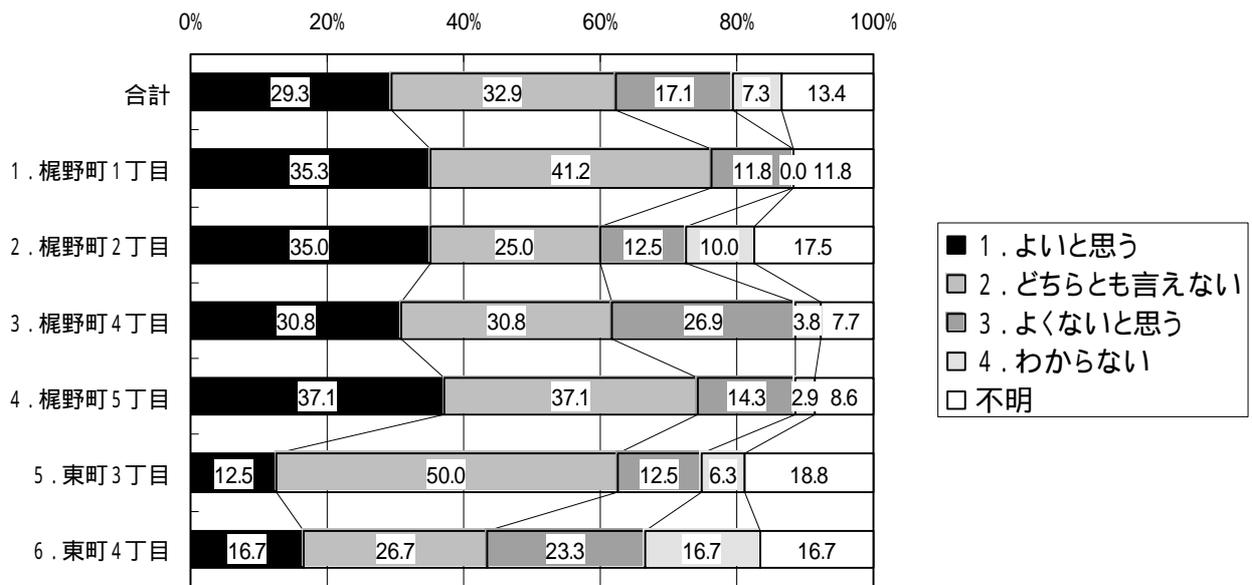
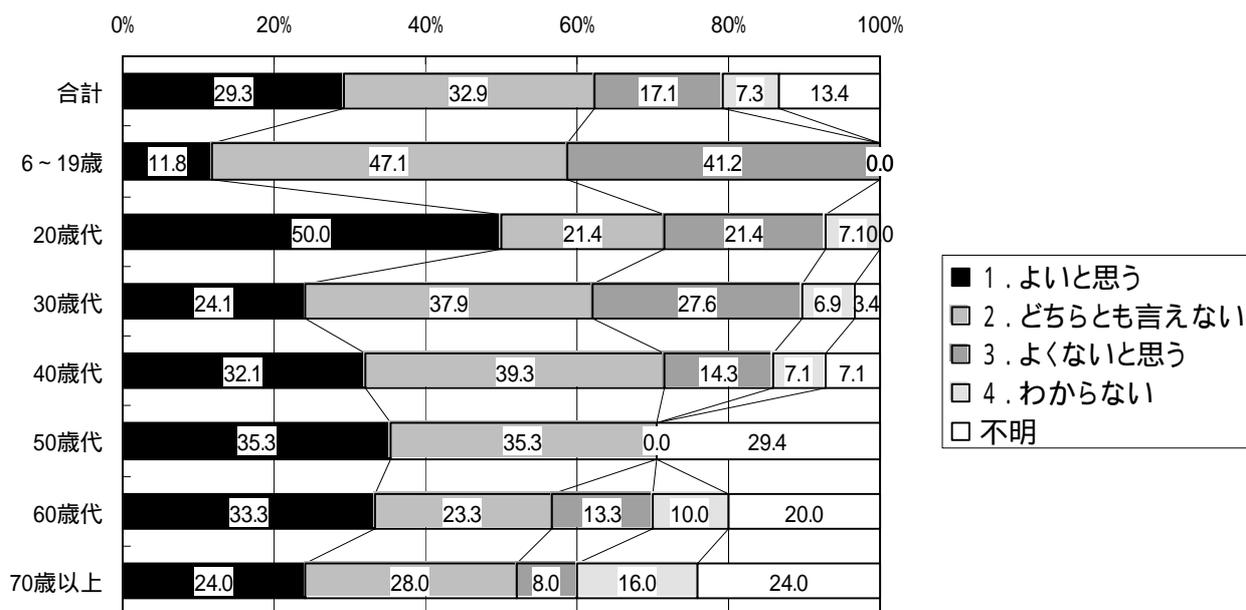


図 3-5-7 年代別、遊具が少ないことに対する評価



< 自由意見より >

- ・人工物が無い事が非常に良い。
- ・遊具に中高生が乗って、はげしくたたいたりぶついたりして壊してしまった。

遊具についての評価はわかれており、全体では「どちらとも言えない」が最も多い(32.9%)。地区別にみると東町居住者より梶野町居住者の方が、遊具が少ないことを「よいと思う」と回答している。自由意見にあるように、近隣の住民ほど人工物のない自然のままの公園として評価しているようである。

年代別に見ると、20歳代は半数の人が遊具が少ないことをよいと評価している。反対に、よいという評価が最も少ないのは6～19歳で11.8%となっている。6～19歳では「どちらとも言えない」と「よくないと思う」を合わせると約9割を占めており、遊具が少ないことをよくないと評価している人が他の年代に比べて多い。

#### (4) ベンチが2ヶ所しかないこと

全体的に「よくないと思う」という回答が多い。

図 3-5-8 地区別、ベンチが2ヶ所しかないことに対する評価

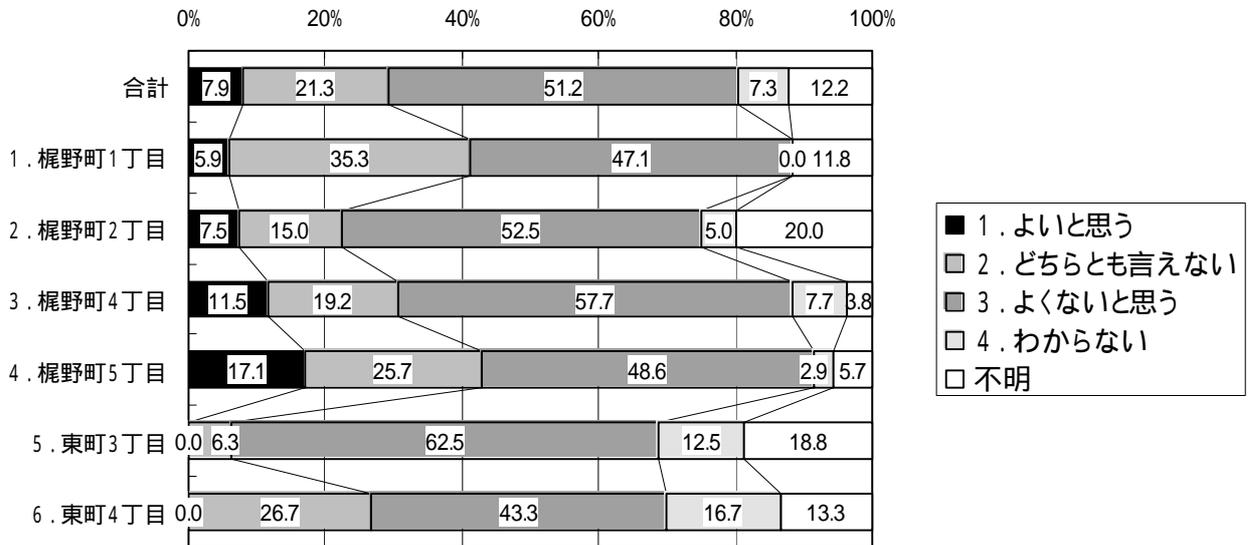
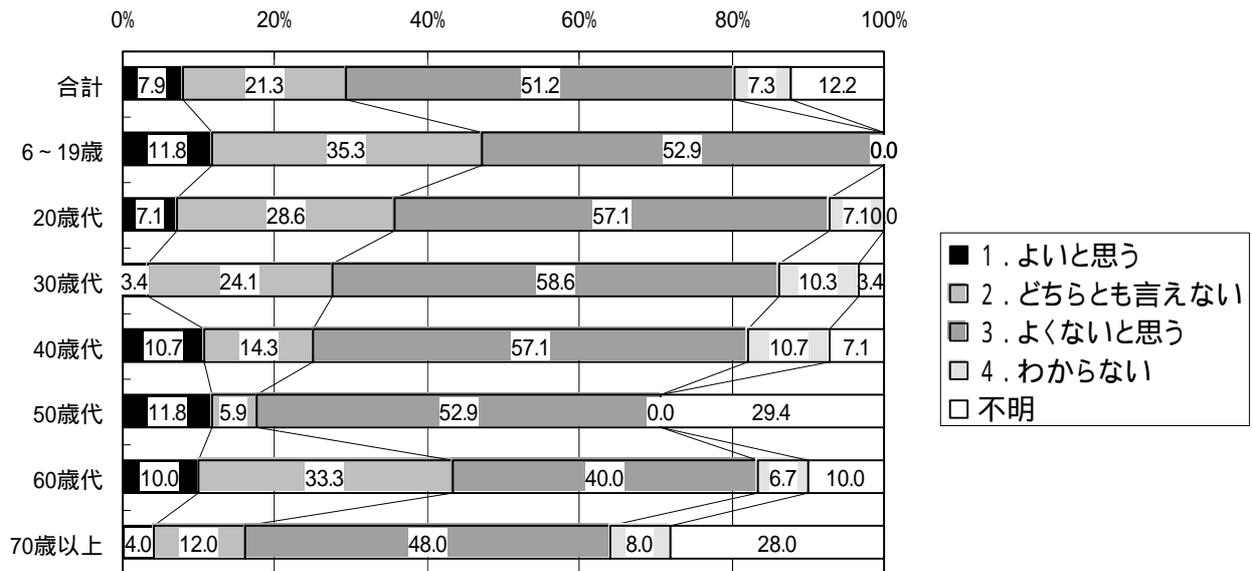


図 3-5-9 年代別、ベンチが2ヶ所しかないことに対する評価



< 自由意見より >

- ・ 遊び場の近くに座って子どもを見守れる様なベンチ等があるとよい

ベンチが2箇所しかないことについては、地区、年代に関わらず、よくないという回答が多い。

### (5) 日差しを避ける日よけがないこと

全体的に「よくないと思う」回答が多く、特に30歳代、60歳以上で評価が低い。

図 3-5-10 地区別、日差しを避ける日よけがないことに対する評価

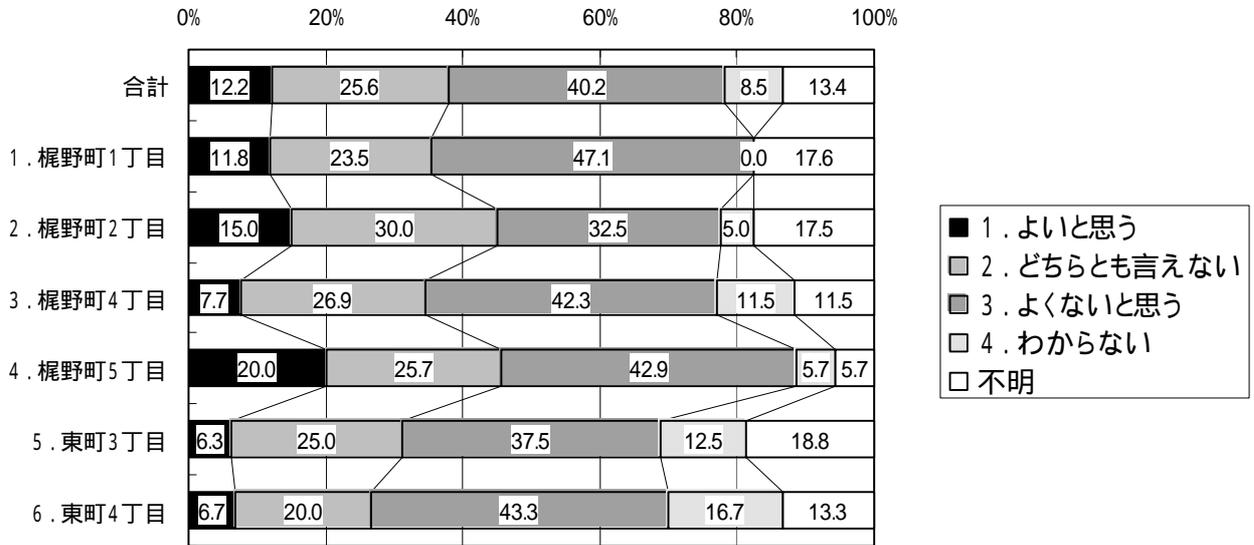
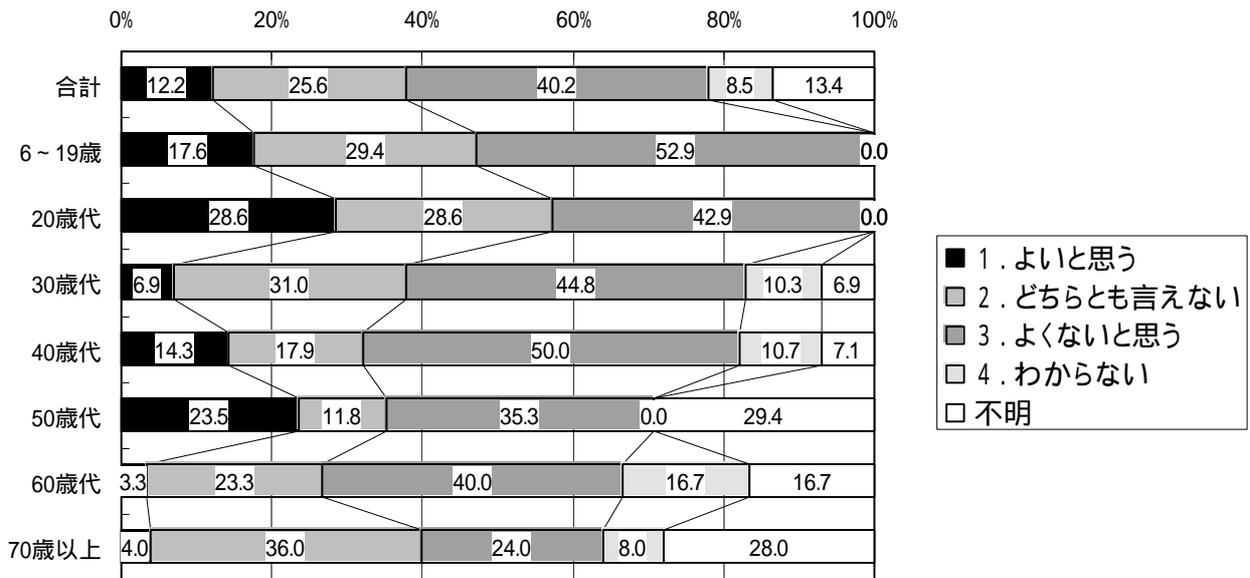


図 3-5-11 年代別、日差しを避ける日よけがないことに対する評価



<自由意見より>

- ・日よけの木が少ない。日よけの木にベンチを設置してほしい。

日よけがないことに対して、地区に関わらず「よくないと思う」という回答が多い。

年代別に見ると、30歳代と60歳以上の高齢層で評価が低い。小さい子どもを連れた親や高齢者の中には、休憩できるスペースが少ないと感じている人がいるかもしれない。

## (6) トイレがないこと

全体的に「よくないと思う」という回答が多く、特に30歳代や高齢層で評価が低い、広場周辺の地区では評価がわかれている。

図 3-5-12 地区別、トイレがないことに対する評価

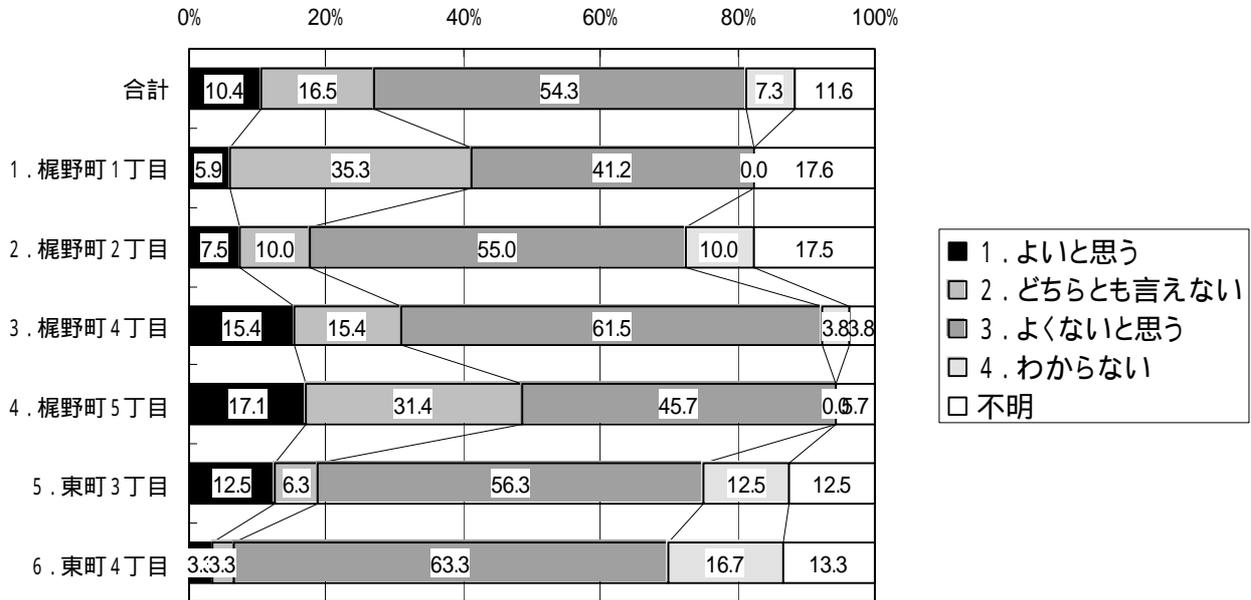
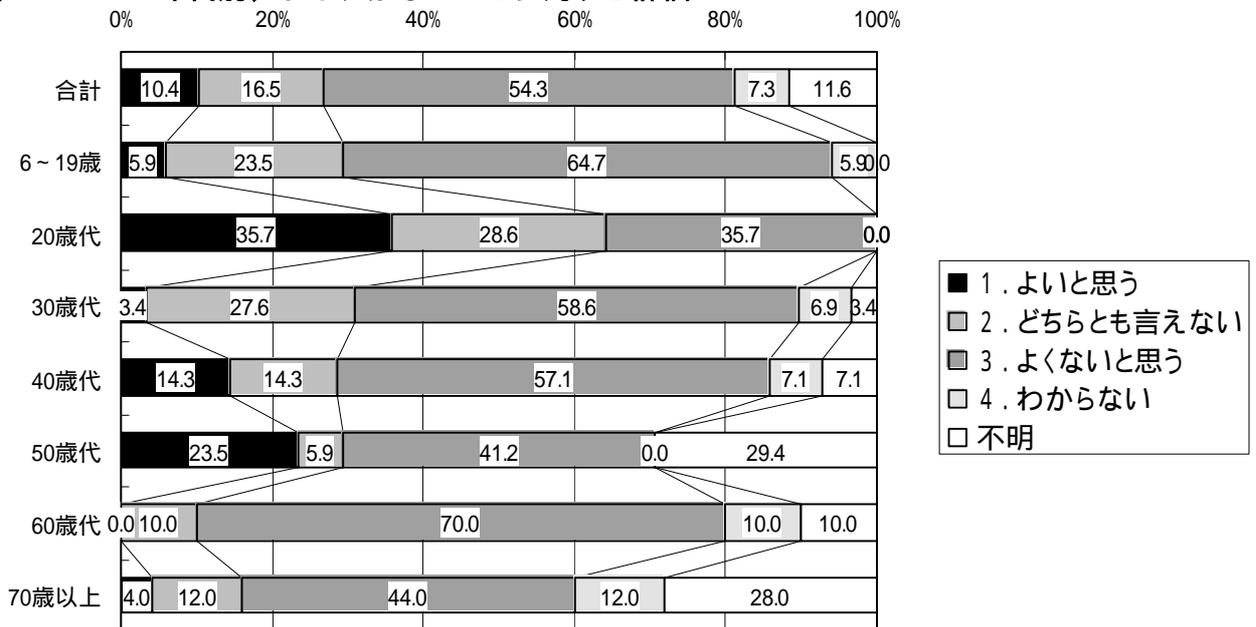


図 3-5-13 年代別、トイレがないことに対する評価



### < 自由意見より >

- ・広場は大きな木や芝生でとても良いところだと思うのですが、水道やトイレもないのは不便だと思います。
- ・トイレと水道がないので、子どもを遊びに行かせづらいです。
- ・ホームレス等の住いとなる様な設備（トイレ、水道）は必要ない。

全体的に見ると「よくないと思う」と回答している人が多いが、広場に最も近い梶野町1丁目と5丁目では、「どちらとも言えない」という回答が多く評価はわかれている。

自由意見にあるように、特に広場周辺の住民の中には、管理面で不安を感じている人がいると思われる。年代別にみると20歳代でトイレがないことへの評価が高いが、30歳代と60歳以上の高齢層では評価が低い。

自由意見では、水道やトイレがないのは不便、という意見が複数あった。

### (7) 水道がないこと

全体的に評価が低く、特に30歳代や高齢層で評価が低い、広場周辺の地区では評価がわかれている。

図 3-5-14 地区別、水道がないことに対する評価

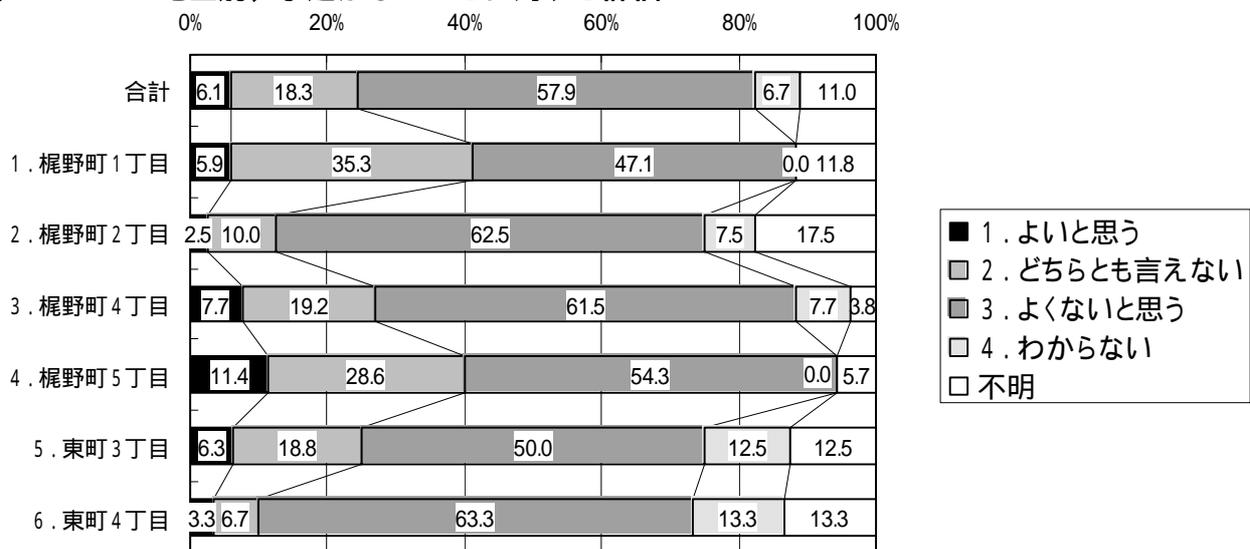
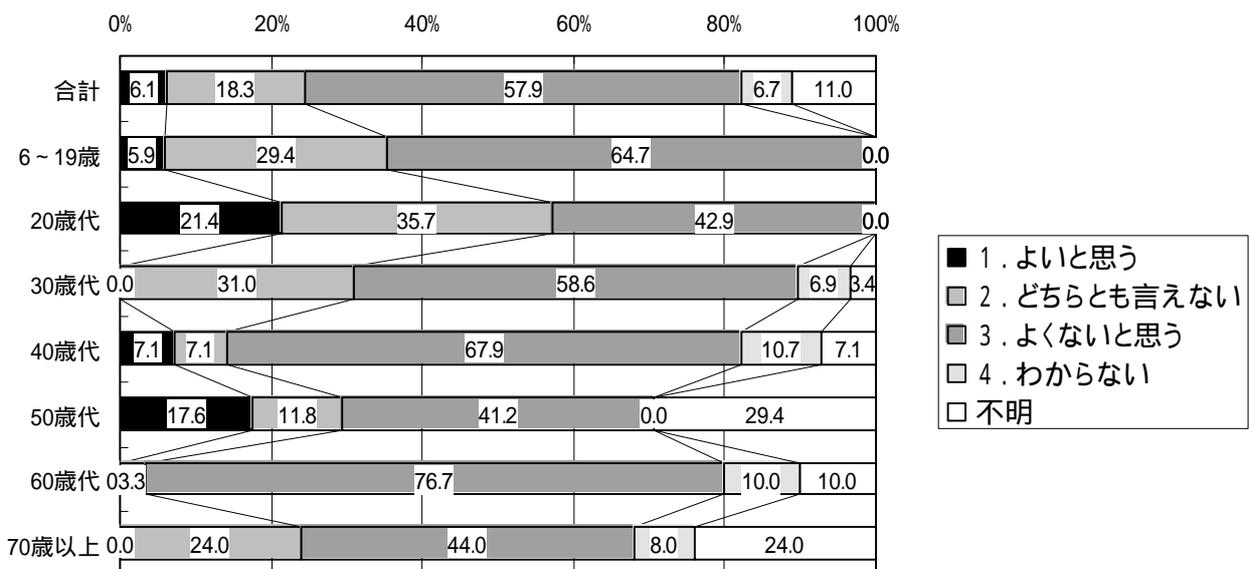


図 3-5-15 年代別、水道がないことに対する評価



傾向は前項のトイレと似ている。地区別にみると、梶野町1丁目と5丁目どちらとも言えないという回答が多く、30歳代と60歳以上の高齢層で評価が低いのが特徴である。

## (8) ゴミ箱がないこと

ゴミが捨てられていることを指摘する意見は複数あるが、ゴミ箱がないことに対して地区、年代に関わらず評価はわかれている。

図 3-5-16 地区別、ゴミ箱がないことに対する評価

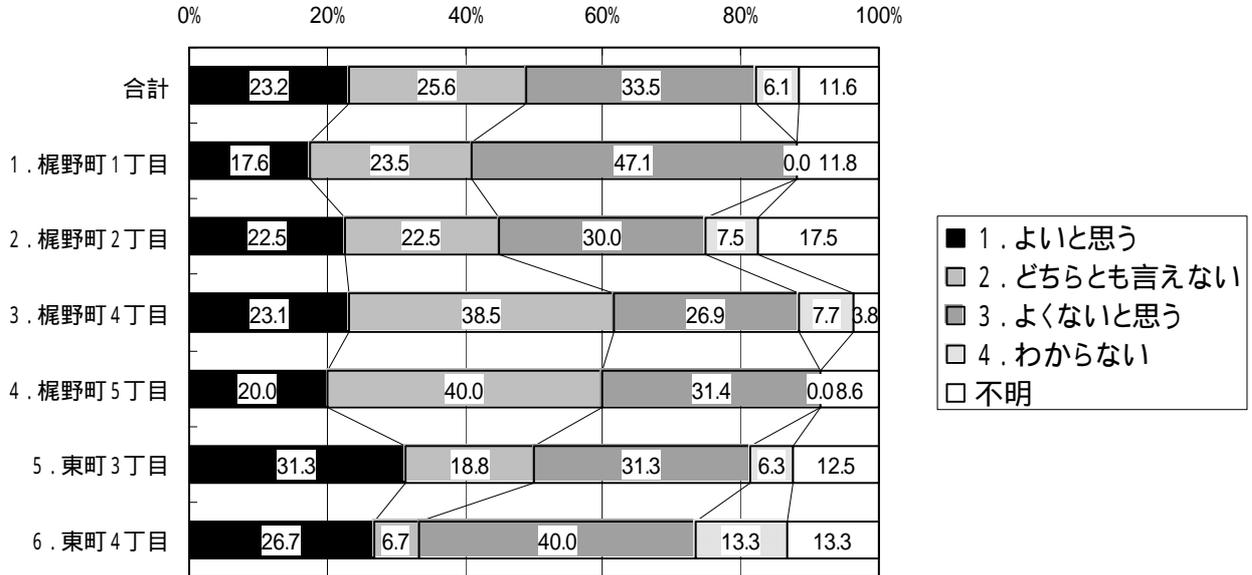
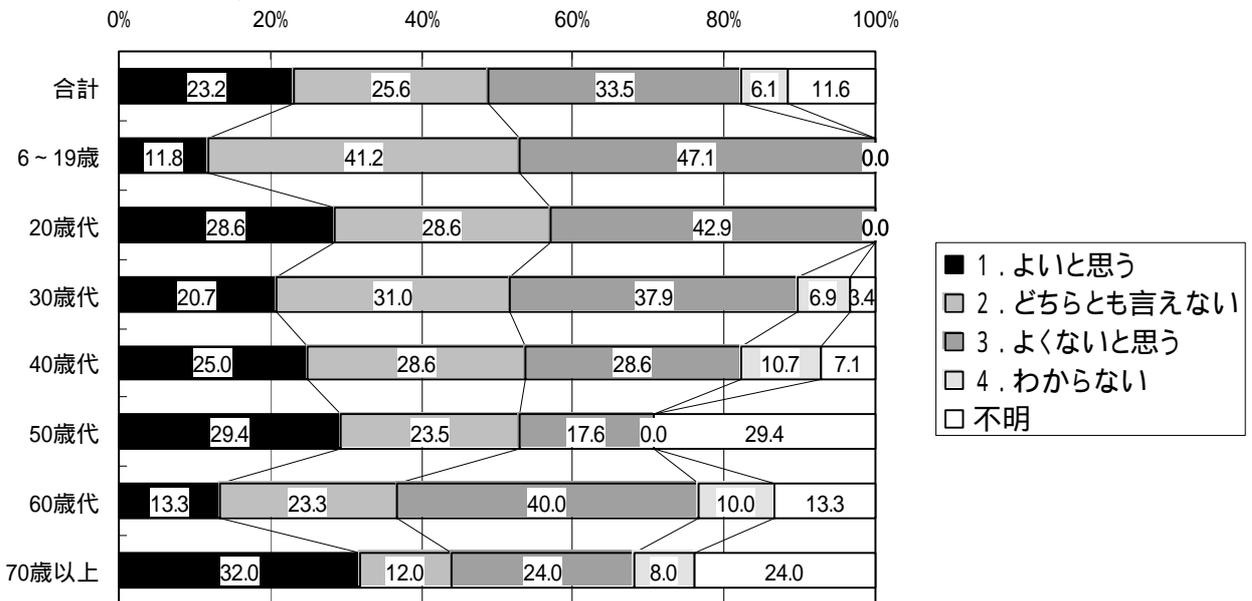


図 3-5-17 年代別、ゴミ箱がないことに対する評価



<自由意見より>

- ・タバコの吸い殻などが散乱していた印象がある。
- ・ゴミが放置されているのが残念です。
- ・以前はゴミ箱もあり、ゴミの放置が見られなかったのですが、10年近く前よりコンビニでの食物の残りや菓子包み等、食べたならそのままとめずに放ったままで、特にカラスが木の上で巣を作ったりして住んでいますから、常にゴミをねらって、あさり、ビニール袋や食べカスが散らばり困ります。
- ・犬の散歩をしながら糞を袋に入れそのまま植え込み等に捨てる人がいる。

ゴミ箱が無いことに関して、全体的に意見がわかれている。

自由意見には、ゴミが放置されていることを指摘する意見が複数あったが、ゴミ箱を設置することでゴミが減るという考えと、ゴミが捨てられるのはマナーの問題でありゴミ箱を設置することで解決できるとは限らないという考えとがあるようだ。

### (9) ボール遊びが禁止されていること

全体的には評価がわかれているが、6～19歳では「よくないと思う」人が非常に多い。

図 3-5-18 地区別、ボール遊びが禁止されていることに対する評価

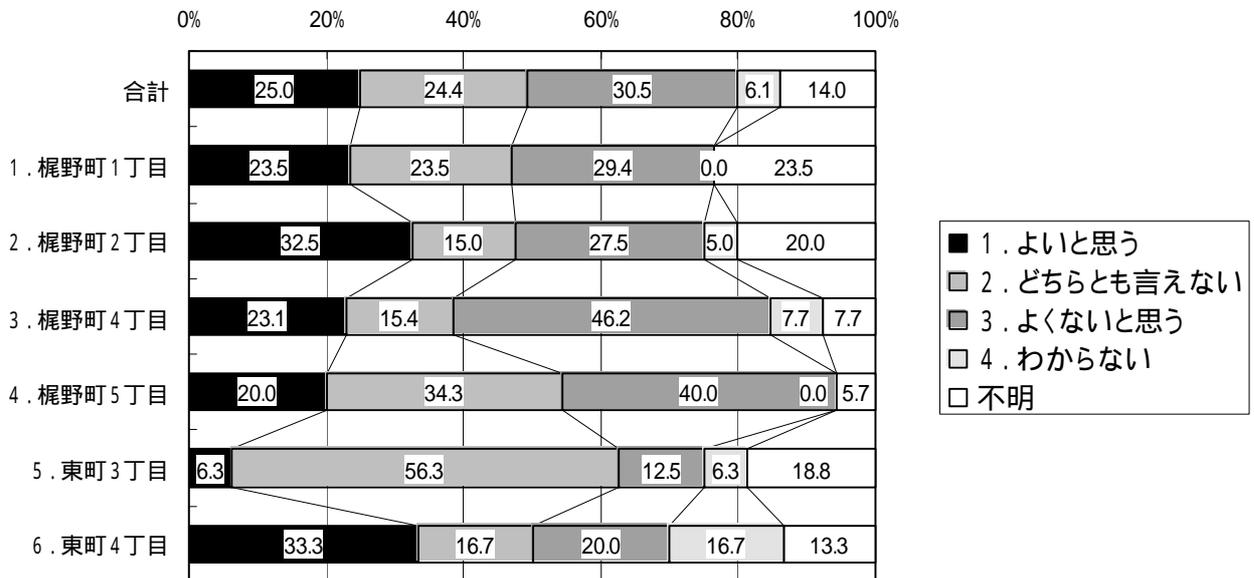
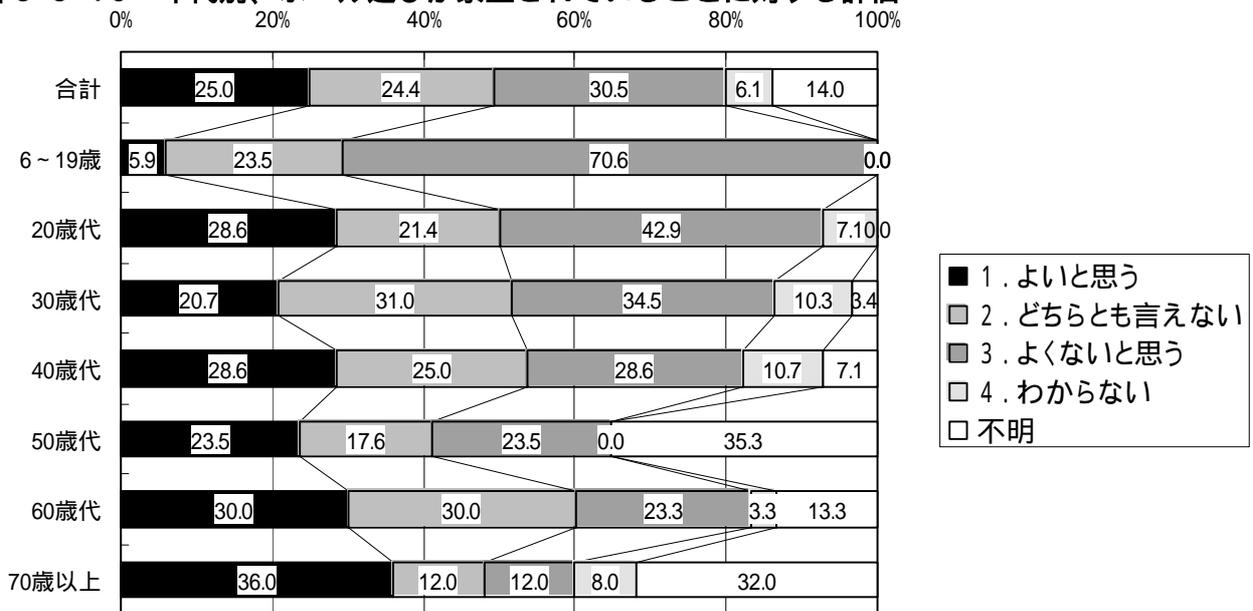


図 3-5-19 年代別、ボール遊びが禁止されていることに対する評価



< 自由意見より >

- ・ボール遊びができない。
- ・ボール遊びダメ、トイレなし、遊具なし、ただ木があるだけ。となりにある都の緑地は入っちゃだめでは利用価値がなさすぎる！

ボール遊びが出来ないことに関して、地区別にみると東町3丁目では「どちらとも言えない」という回答が多いほかは、それほど違いは見られず、全体的に評価がわかれている。

年代別にみると、他の年代に比べて6～19歳では「よくないと思う」という回答が非常に多く(70.6%) 前述の遊具が少ないことへの評価と合せて考えると、この年代では「遊ぶ」ことに関して物足りなさを感じている人が多いと考えられる。

## (10) ペットが自由に走り回れないこと

自由に遊ばせたいという飼い主の意見と、飼い主のマナーの悪さを指摘する意見とがあり、全体的に評価はわかれている。

図 3-5-20 地区別、ペットが自由に走り回れないことに対する評価

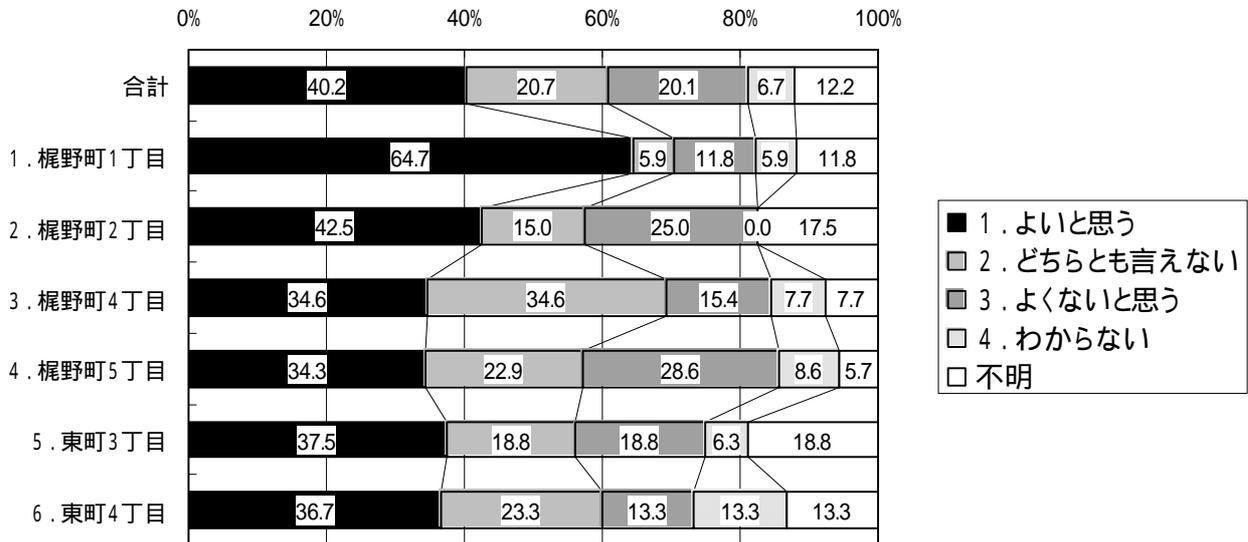
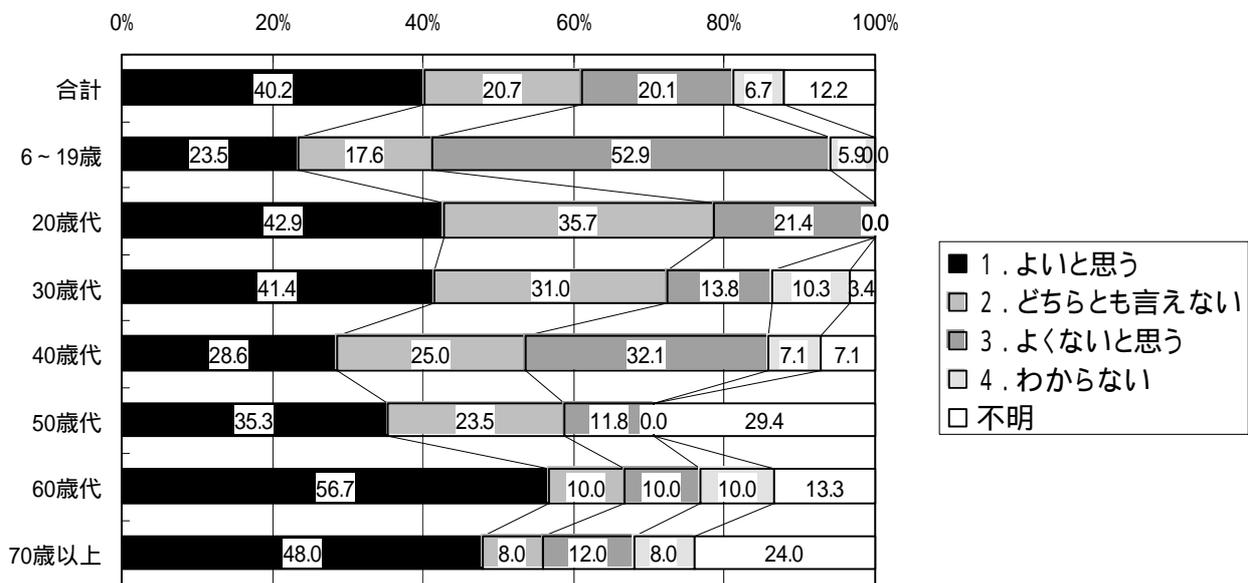


図 3-5-21 年代別、ペットが自由に走り回れないことに対する評価



### < 自由意見より >

- ・犬の散歩でよく行きます。放して遊ばせることのできないのが残念です。
- ・犬を放す人がいて迷惑である。ほえついてきて怖い。
- ・犬の糞が残されている。

ペットが自由に走り回れないことに関して、全体的に評価はわかれている。

地区別にみると、梶野町1丁目ですべて「よいと思う」と回答している人が多い(64.7%)ほか、各地区であまり差がない。

年代別にみると、評価が最も高いのは60歳代で、半数以上の人「よいと思う」と答えている。最も評価が低いのは6～19歳で、「よくないと思う」人が約半数を占めている。

自由意見を見ると、自由に放して遊ばせたいという飼い主の声と、飼い主のマナーの悪さを指摘する声とがある。

### (11) イベント等に利用できないこと

地区、年代に関わらず、意見はわかれている。

図 3-5-22 地区別、イベント等に利用できないことに対する評価

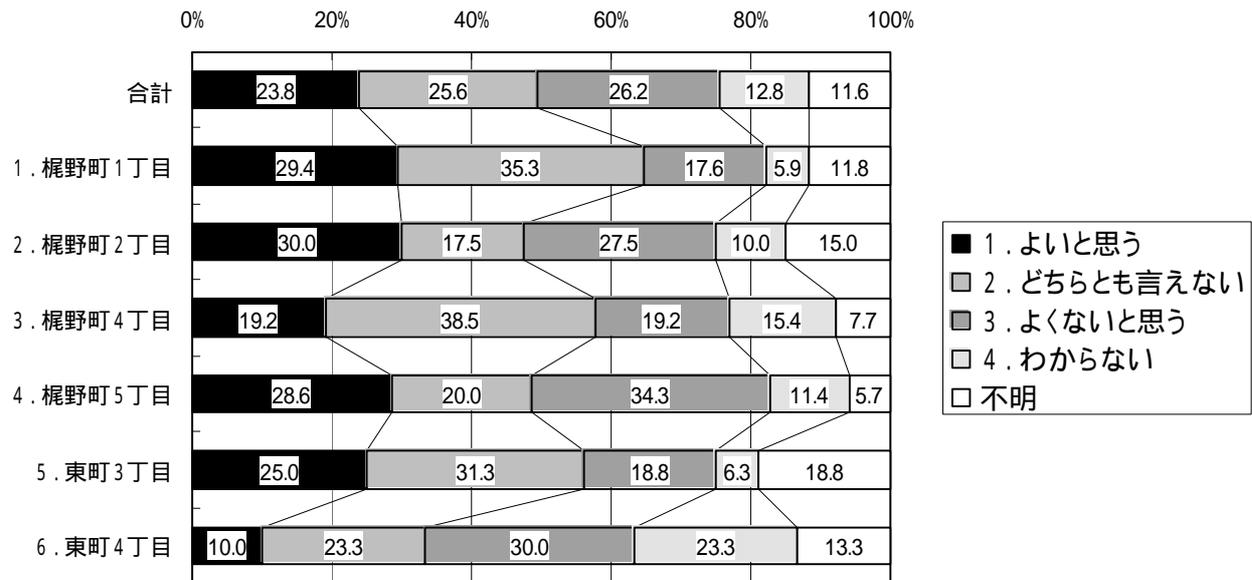
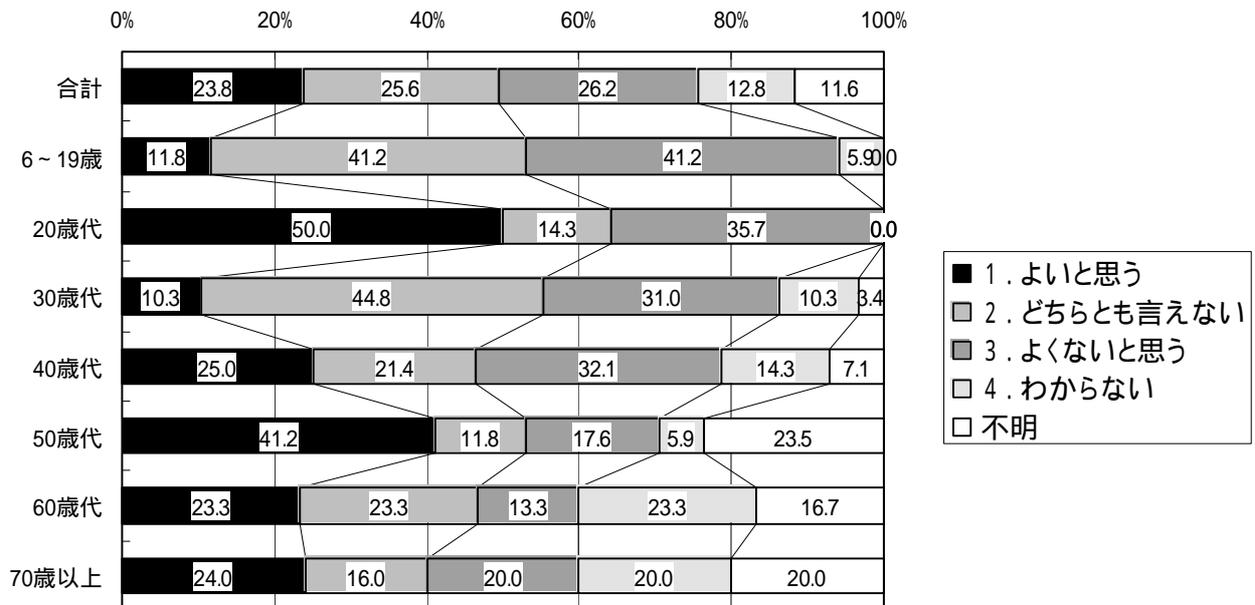


図 3-5-23 年代別、イベント等に利用できないことに対する評価



イベント等に利用できないことに対して、地区別にみると評価にあまり差はみられない。

年代別にみると、「よくないと思う」と回答した人が最も多いのは6～19歳(41.2%)で、40歳代以下の比較的若い年代層でよくないと回答している人が多い。しかし、20歳代は同時に半数の人が「よいと思う」と回答しているなど、評価がわかれている。

## (12) 照明が少なく、暗いこと

全体的に「よくないと思う」という回答が多く、治安に不安を感じている人が多いと思われる。

図 3-5-24 地区別、照明が少ないことに対する評価

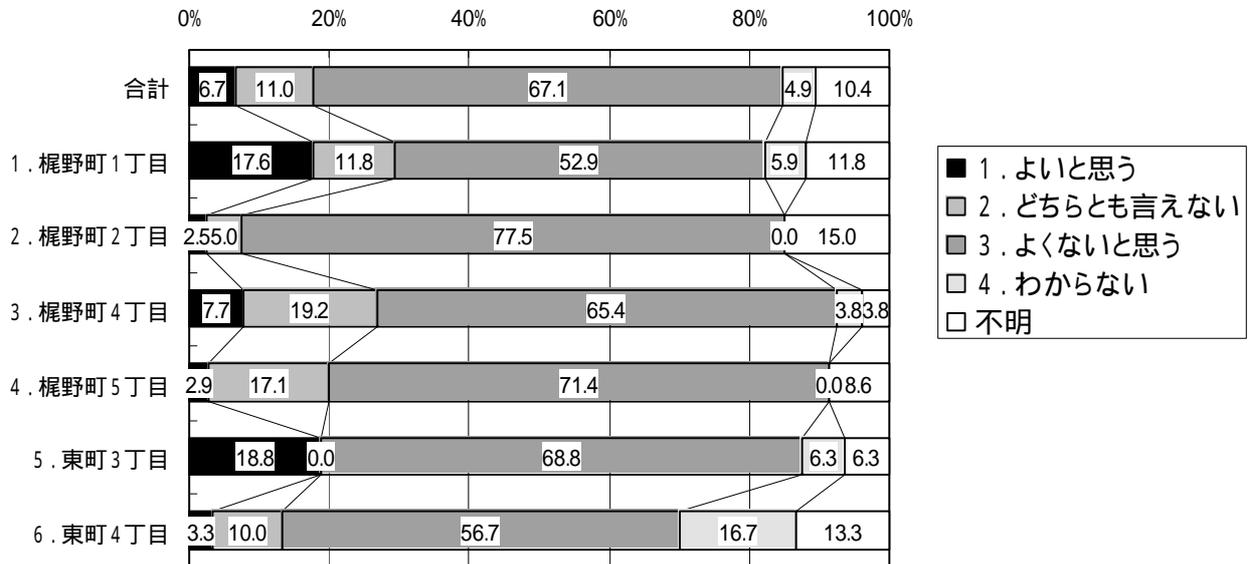
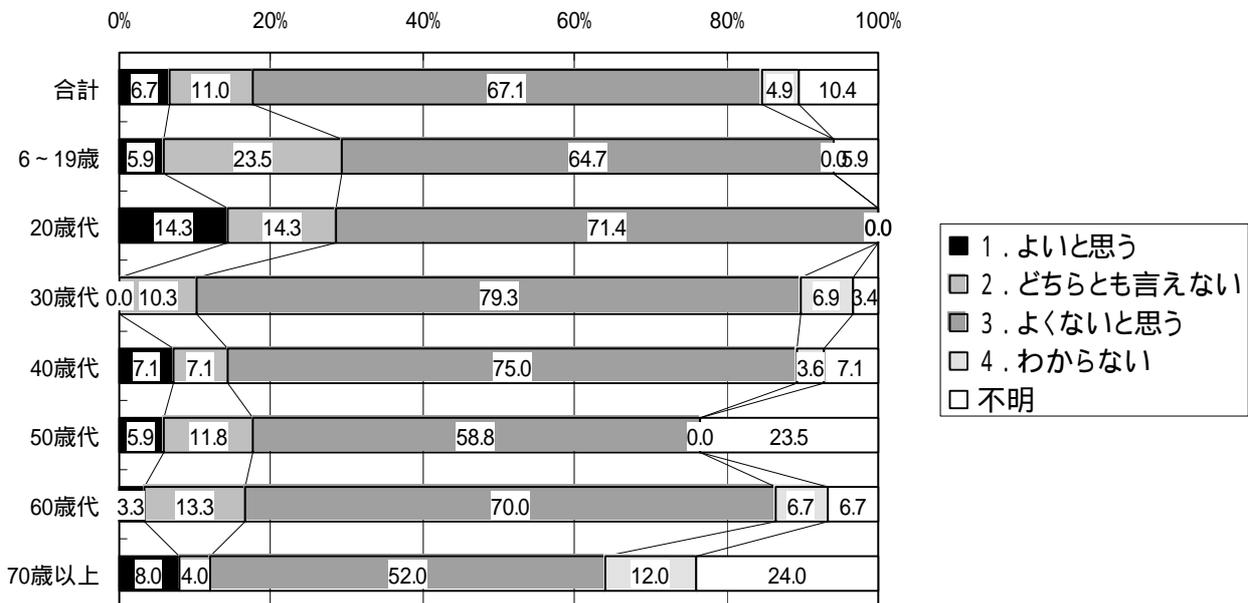


図 3-5-25 年代別、照明が少ないことに対する評価



< 自由意見より >

- ・街灯がなく真っ暗で近づきたい。
- ・暗くて治安に少し問題がありそうな感じがする。

照明が少ないことについては、地区、年代に関わらず評価が低い。自由意見をみても、暗くて近くを通るのが怖いという意見などが複数ある。

### (13) 出入り口が少ないこと

よくないという評価が多く、出入り口に関して、わかりにくい、閉鎖的という意見もある。

図 3-5-26 地区別、出入り口が少ないことに対する評価

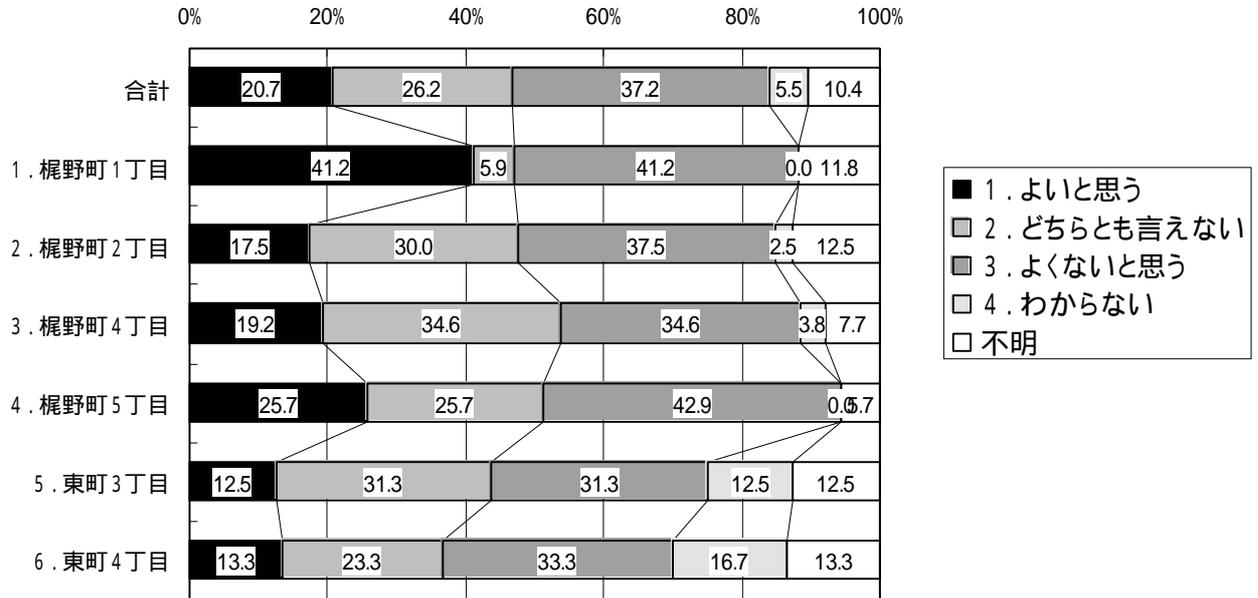
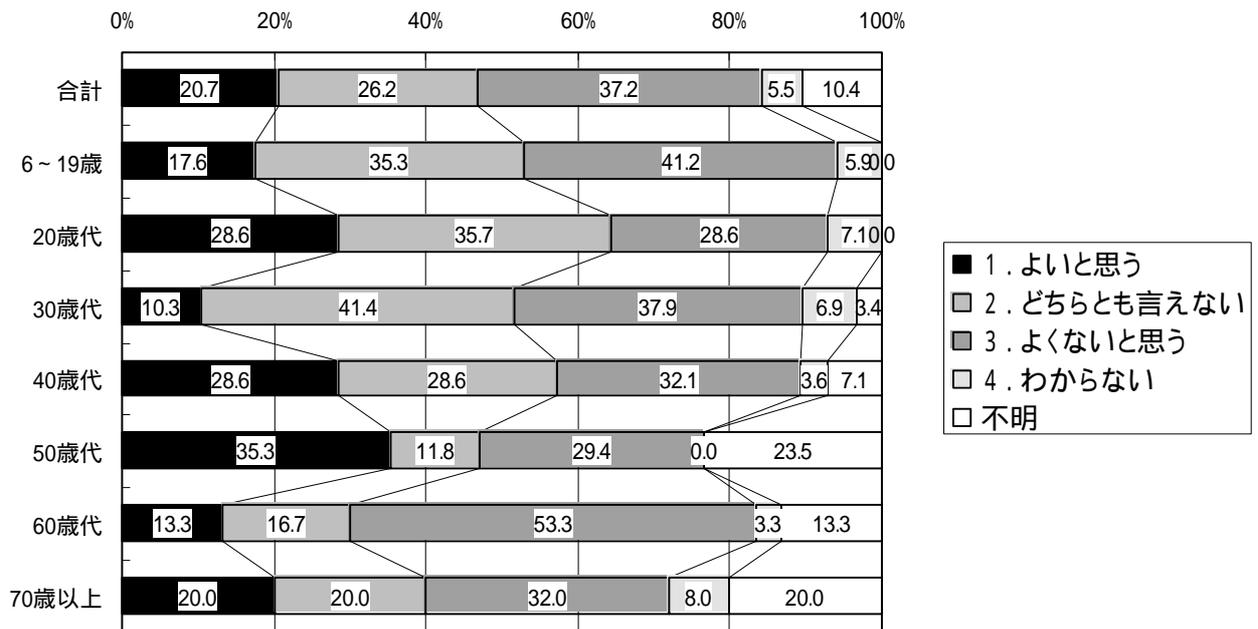


図 3-5-27 年代別、出入り口が少ないことに対する評価



<自由意見より>

- ・横を通るだけだけど、門を開けて入るとい事がまだ普通の人には面倒だと思う。
- ・出入口がわかりにくいし、暗いイメージ。

広場への出入り口が限られていることに対して、地区別にみると梶野町1丁目と5丁目ですら若干評価は高くなっているが差はあまりなく、全体的にはよくないという評価の方が多い。

年代別にみると、60歳代が出入り口が限られていることに対して評価が悪い。よくないという評価としては、入り口がわかりにくい、閉鎖的という意見がある。

### (14) 大きな道路に面していないこと

全体的によいと評価している人が多いが、住宅街の中の公園として静かな環境を守ることと治安面との両立も求められている。

図 3-5-28 地区別、大きな道路に面していないことに対する評価

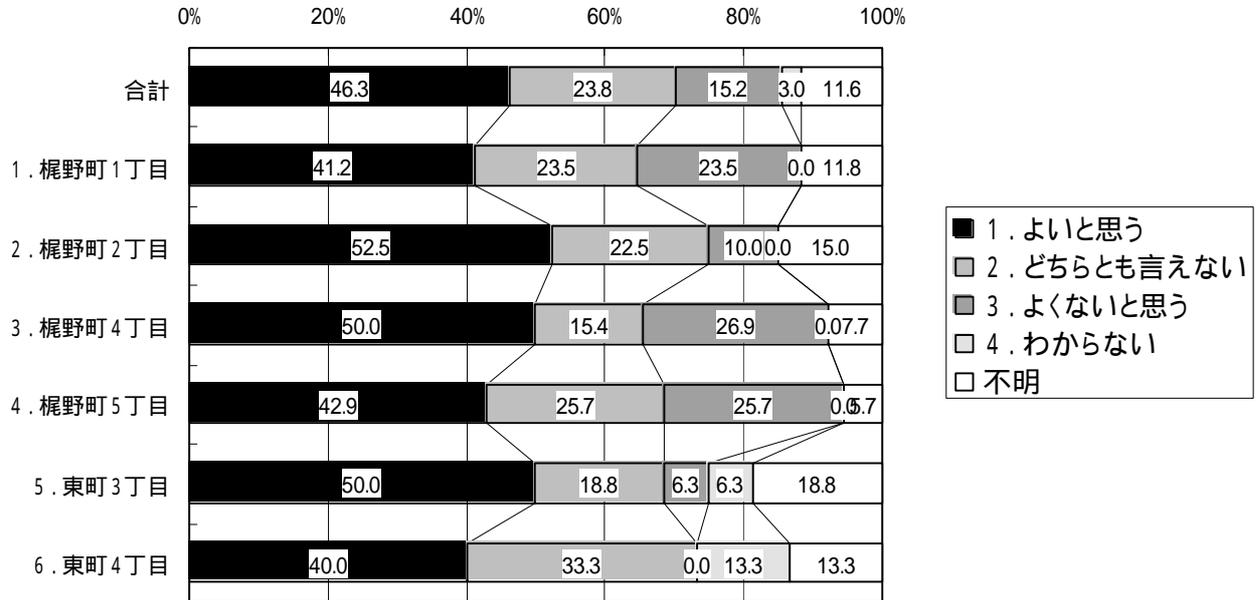
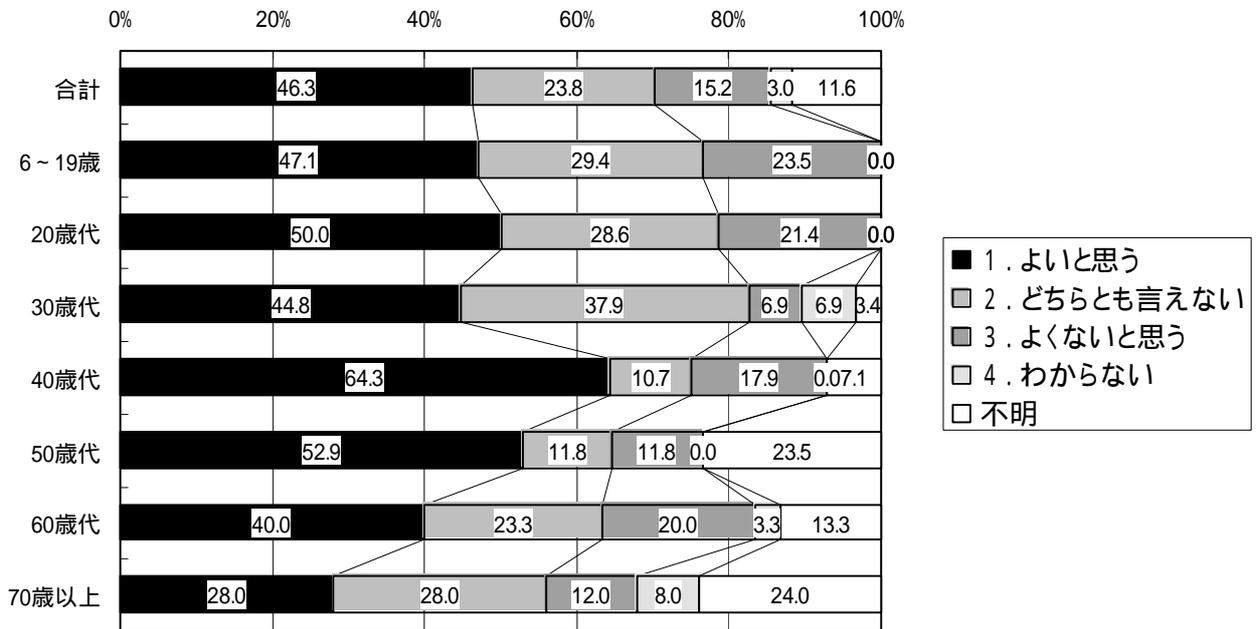


図 3-5-29 年代別、大きな道路に面していないことに対する評価



<自由意見より>

- ・住宅に囲まれているためか、暗く閉鎖的な印象をもちます。もう少し開放的にして、変質者等の犯罪を防ぐためにも、ご近所の方の目が意識できるような、人々に見守られている心あたりの広い広場だといいと思います。
- ・北大通りから梶野広場への道も人通りが少なく、子どもだけで行かせるのには怖いです。
- ・公共の場としての印象はなく、昼間でもあまり人通りのない場所なので行きたいと思わない。
- ・人目も少なく奥まった場所なので遊ぶのは怖い
- ・あまり人の出入もなく、静かで良い。

大きな道路に面していないことに対する評価は、地区、年代によってあまり差が見られない。通りに面していないことで人の出入りが少なく、静かな環境が守られていることなどを評価している人が多いと思われる。

しかし、自由意見の中には、人通りが少なく人の目が行き届かない、閉鎖的、子どもを安心して遊ばせられない、などの意見が複数あることから、住宅街の中の公園としての静かな環境の保全と、治安面との両立が求められていることが伺える。

**問 2-4 . 現在の梶野広場に対して他にもお持ちになっている印象がありましたら、ご自由にお書きください。**

<その他の主な意見>

- ・夏場は遅く迄花火や若者のたまり場の騒音に困ります。
- ・緑が多く、とてもステキな場所ですが、制限されている感じがあって利用しにくい。
- ・変質者が出没すると聞いてからあまり近づかない様になっている。
- ・PR不足
- ・最初は入ってはいけない場所かと思っていました。
- ・全く整備されていない印象。一般の人が勝手に入っていいとは知りませんでした。
- ・子ども達が元気に体を動かし走り回っている様子や、虫探しをして楽しんでいる姿など自然の中で遊んでいる印象がある。
- ・保育園児が使用するのに適していると思います。
- ・子どもが保育園に通っていた頃に、その保育園で利用していたので、保育園の園庭という印象

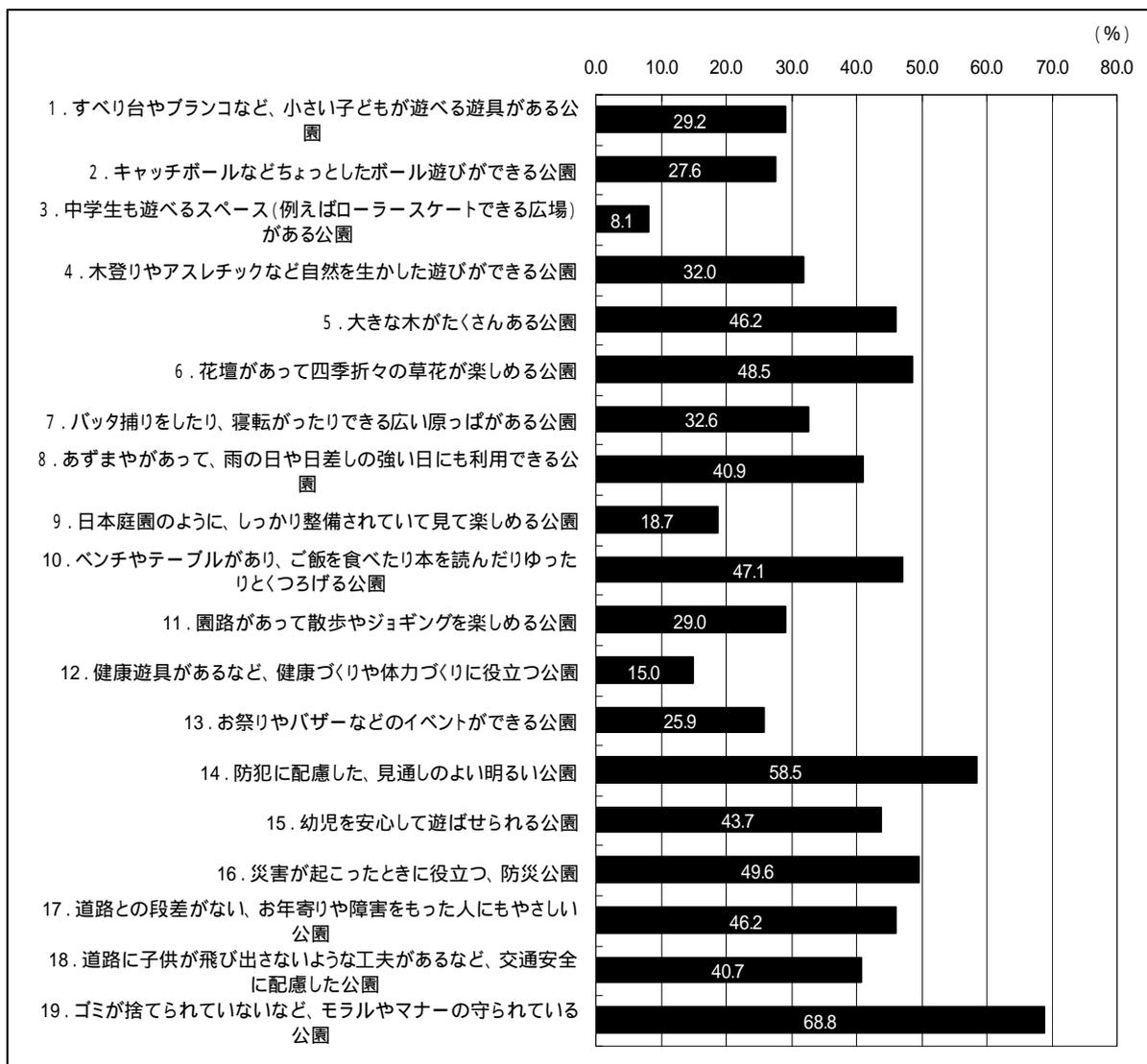
### 3 - 6 梶野公園整備に関する意向

梶野公園の整備に対して、「ゴミが捨てられていないなど、モラルやマナーが守られている公園」が最も期待されており、次いで「防犯に配慮した、見通しのいい明るい公園」「災害が起こったときに役立つ防災公園」への期待も大きい。

来年度から、梶野広場をより多くの方に利用され愛される公園に整備していくための、計画づくりが始まります。

問 3-1 . あなたなら梶野公園をどんな公園にしたいと思いますか。当てはまるものすべてにをつけて下さい。

図 3-6-1 梶野公園整備に関する意向



問3-1 梶野公園の整備イメージ		(MA)		
カテゴリ	件数	(%)	(除不)%	
1. すべり台やブランコなど、小さい子どもが遊べる遊具がある公園	105	29.2	29.9	
2. キャッチボールなどちょっとしたボール遊びができる公園	99	27.6	28.2	
3. 中学生も遊べるスペース(例えばローラースケートできる広場)がある公園	29	8.1	8.3	
4. 木登りやアスレチックなど自然を生かした遊びができる公園	115	32.0	32.8	
5. 大きな木がたくさんある公園	166	46.2	47.3	
6. 花壇があって四季折々の草花が楽しめる公園	174	48.5	49.6	
7. バッタ捕りをしたり、寝転がったりできる広い原っぱがある公園	117	32.6	33.3	
8. あずまやがあって、雨の日や日差しの強い日にも利用できる公園	147	40.9	41.9	
9. 日本庭園のように、しっかり整備されていて見て楽しめる公園	67	18.7	19.1	
10. ベンチやテーブルがあり、ご飯を食べたり本を読んだりゆったりとくつろげる公園	169	47.1	48.1	
11. 園路があって散歩やジョギングを楽しめる公園	104	29.0	29.6	
12. 健康遊具があるなど、健康づくりや体力づくりに役立つ公園	54	15.0	15.4	
13. お祭りやパザーなどのイベントができる公園	93	25.9	26.5	
14. 防犯に配慮した、見通しのよい明るい公園	210	58.5	59.8	
15. 幼児を安心して遊ばせられる公園	157	43.7	44.7	
16. 災害が起こったときに役立つ、防災公園	178	49.6	50.7	
17. 道路との段差がない、お年寄りや障害をもった人にもやさしい公園	166	46.2	47.3	
18. 道路に子供が飛び出さないような工夫があるなど、交通安全に配慮した公園	146	40.7	41.6	
19. ゴミが捨てられていないなど、モラルやマナーの守られている公園	247	68.8	70.4	
不明	8	2.2		
サンプル数(%ベース)	359	100.0		

「ゴミが捨てられていないなど、モラルやマナーの守られている公園」が 68.8%と最も多く、次いで「防犯に配慮した、見通しのよい明るい公園」(58.5%)、「災害が起こったときに役立つ、防災公園」(49.6%)の順で多くなっており、日常時に安心して利用でき、災害時にも役に立つ公園が期待されていることがわかる。続いて、「花壇があって四季折々の草花が楽しめる公園」(48.5%)、「ベンチやテーブルがあり、ご飯を食べたり本を読んだりゆったりとくつろげる公園」(47.1%)、「大きな木がたくさんある公園」、「道路との段差がない、お年寄りや障害をもった人にもやさしい公園」(46.2%)の順で多い。

最も回答が少なかったのは「中学生も遊べるスペース(例えばローラースケートできる広場)がある公園」(8.1%)で、「健康遊具があるなど、健康づくりや体力づくりに役立つ公園」(15.0%)、「日本庭園のように、しっかり整備されていて見て楽しめる公園」(18.7%)も回答が少ない。

#### 【周辺公園を利用する理由との関係】

問1 - 3で、周辺公園を利用する理由として「散歩やジョギングを楽しめる」ことが最も多かったのに対し、どんな公園にしたいかという問3 - 1では「園路があって散歩やジョギングを楽しめる公園」への回答は 29.0%となっており、希望はあまり多くない。散歩やジョギングを楽しむことに対して、周辺の公園の利用で充分だと感じている人が多い可能性がある。

#### 【梶野広場の認知度別】(図3-6-2)

梶野広場の認知度別に梶野公園整備に関する意向をみると、「梶野広場を知っているが利用しない」人は、選択肢14~18の公園の防犯性、安全性に対する回答が他より多くなっている。

「梶野広場を利用したことがある」人をみると、利用したことのない人に比べて「広い原っぱがある公園」と答えている人が多い。一方で、回答者全体では回答の多かった「花壇があって四季折々の草花が楽しめる公園」という回答や、あずまやや園路を望む回答が比較的少ないなど、現在あるものを評価し、現在ないものを新たに作ることにに対して消極的な回答が多いことが特徴である。

現在広場を知っているが利用しない人は、特に防犯性、安全性を期待している。

図 3-6-2 梶野広場の認知度別、公園整備に関する意向

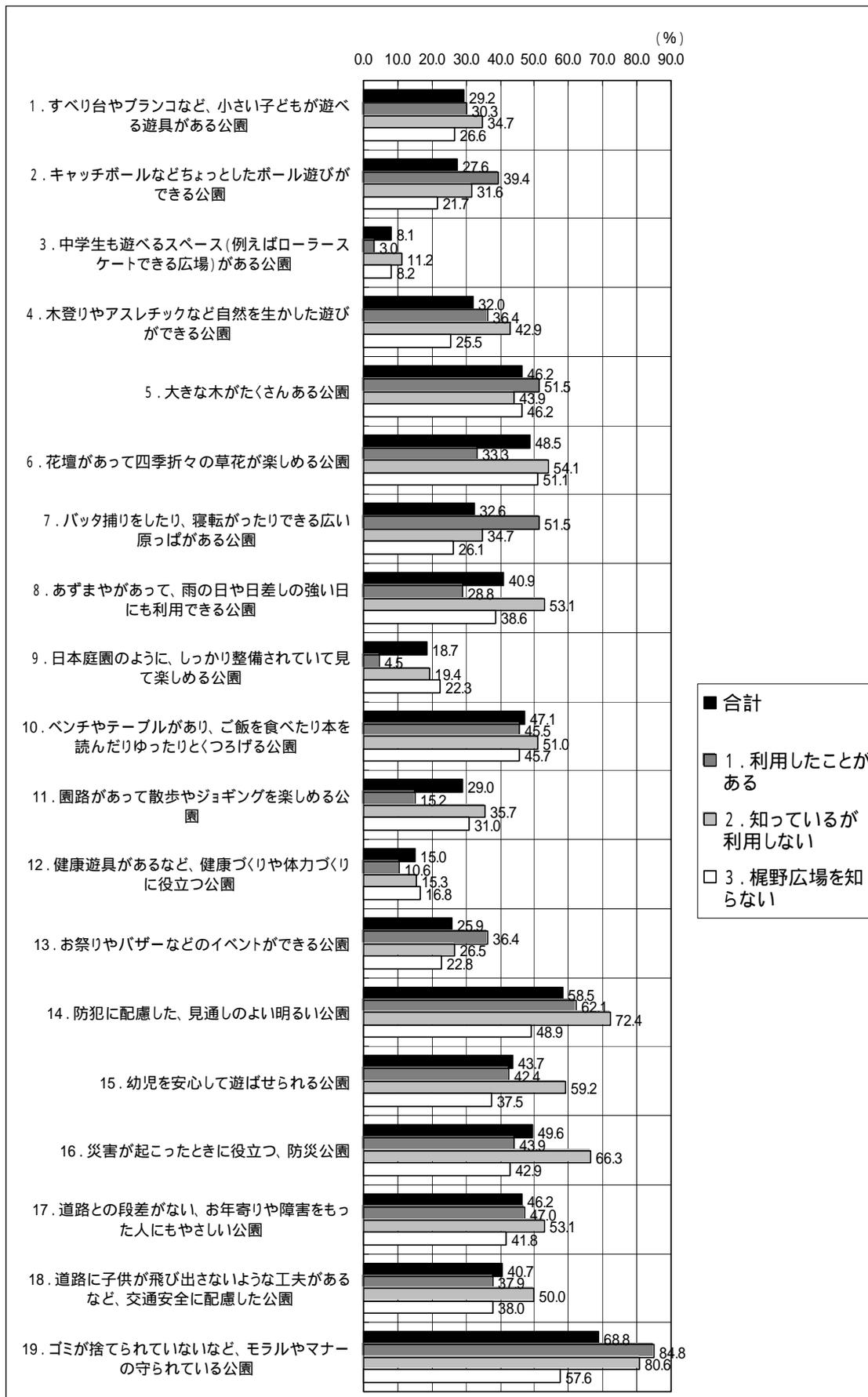


表3-6-1 年齢別、梶野公園整備に関する意向

上段度数 中断:% 下段順位	問3-1 梶野公園の整備イメージ																			
	合計	1. すべり台やブランコなど、小さい子が遊べる公園	2. キャッチボールなど、ちよっとしたボール遊びができる公園	3. 中学生も遊べるスペース(例えばバスケットコートでできる広場)がある公園	4. 木登りやアスレチックなど自然を生かした遊びができる公園	5. 大きな木がたけななある公園	6. 花壇があったり、四季折々の草花が楽しめる公園	7. バッタ捕りや、蝶取り、観察ができる広い原っぱがある公園	8. あまやまや雨が降ると、雨の日や日差しの強い日も利用できるようにできる公園	9. 家庭園遊会や、お祭りなどで、家族や友達と遊びたい公園	10. ベンチやテーブルがあり、ご飯を食べたり本を読んだり、ゆったりくつろげる公園	11. 園路があつて散歩やジョギングを楽しむ公園	12. 健康遊具があるなど、健康づくりや体力づくりに役立つ公園	13. お祭りやイベントができる公園	14. 防犯に配慮した、見通しのよい明るい公園	15. 幼児を安心して遊ばせられる公園	16. 災害が起こったときに役立つ防災公園	17. 道路との段差がない、お年寄りや障がい者も安心して遊べる公園	18. 道路に子供が飛び出さないよう工夫があるなど、交通安全に配慮した公園	19. ゴミが捨てられていないなど、マナーを守られている公園
合計	164	54	57	13	66	77	75	68	71	22	45	22	50	112	86	94	83	74	135	1
順位	100.0	32.9	34.8	7.9	40.2	47.0	45.7	41.5	43.3	13.4	27.4	13.4	30.5	68.3	52.4	57.3	50.6	45.1	82.3	0.6
6~19歳	17	8	12	7	9	4	3	9	8	5	3	6	8	12	5	8	8	9	13	1
順位	100.0	47.1	70.6	41.2	52.9	23.5	17.6	52.9	47.1	29.4	17.6	35.3	47.1	70.6	29.4	47.1	47.1	52.9	76.5	-
20歳代	14	2	4	1	5	6	5	7	2	3	6	1	3	10	6	6	8	8	9	1
順位	100.0	14.3	28.6	7.1	35.7	42.9	35.7	50.0	14.3	21.4	42.9	7.1	21.4	71.4	42.9	42.9	57.1	35.7	64.3	7.1
30歳代	29	11	10	1	13	13	12	12	10	1	9	2	13	18	21	18	12	17	25	-
順位	100.0	37.9	34.5	3.4	44.8	44.8	41.4	41.4	34.5	3.4	31.0	6.9	44.8	62.1	72.4	62.1	41.4	58.6	86.2	-
40歳代	28	8	11	2	11	12	10	13	11	-	8	4	8	21	13	13	15	11	26	-
順位	100.0	28.6	39.3	7.1	39.3	42.9	35.7	46.4	39.3	-	28.6	14.3	28.6	75.0	46.4	46.4	53.6	39.3	92.9	-
50歳代	17	4	3	-	5	10	8	3	6	1	1	2	3	8	7	3	6	5	14	-
順位	100.0	23.5	17.6	-	29.4	58.8	47.1	17.6	35.3	5.9	5.9	11.8	17.6	47.1	41.2	17.6	35.3	29.4	82.4	-
60歳代	30	10	9	1	13	15	20	11	17	6	11	3	7	24	15	23	19	13	24	-
順位	100.0	33.3	30.0	3.3	43.3	50.0	66.7	36.7	56.7	20.0	36.7	10.0	23.3	80.0	50.0	76.7	63.3	43.3	80.0	-
70歳以上	25	10	8	1	10	15	15	9	15	6	6	4	7	16	16	20	13	13	20	-
順位	100.0	40.0	32.0	4.0	40.0	60.0	60.0	36.0	60.0	24.0	24.0	16.0	28.0	64.0	64.0	80.0	52.0	52.0	80.0	-
不明	4	1	-	-	-	2	2	4	2	-	1	-	1	3	3	3	2	1	4	-
	100.0	25.0	-	-	-	50.0	50.0	100.0	50.0	-	25.0	-	25.0	75.0	75.0	75.0	50.0	25.0	100.0	-

回答者の年齢(7区分)

1位

2~4位

【年代別】(表 3-6-1)

年代別にみると、6～19歳は選択肢1～4の「小さい子どもが遊べる遊具がある公園」「ボール遊びができる公園」「中学生も遊べるスペース」「木登りやアスレチックなど自然を生かした遊びができる公園」という、「遊び」に関する項目について他の年代よりも多く回答している。またこの年代は、回答者全体としては回答の多かった「大きな木がたくさんある公園」「花壇があって四季折々の草花が楽しめる公園」への回答が非常に少ないなど、他の世代とは異なる特徴を持つ。

問 3-2 . 他にもこんな公園になったらいいな、というアイデアをご自由にお書きください。

< 主な意見 >

#### 遊具のある公園・遊具のない公園

##### 【遊具がほしい】

- ・ブランコやすべり台を充実させて欲しい。
- ・栗山公園の幼児用スペースのような場所（砂場、すべり台など）があると嬉しい。

##### 【遊具はあまりいらない】

- ・面積はそれほど広くないので、色々と遊具を設置せず、小学生も使える遊び場にして欲しい。
- ・自然をそのまま生かし、あまり遊具など設置しないでほしい。
- ・幼児用の遊具はすぐそばの公園（保育園裏）にもあるので、いらないと思う。
- ・小さい子どもの遊具も必要だが、秘密基地として使用できる遊具もあればいい。小学生ぐらいになっていれば、土管などを積み上げたものでもいい。登ったり、くぐったりできる安全な遊具が必要。
- ・民家が隣接している為、遊具を作ったりアクティブなことができるスペースを作ってしまうと住民に迷惑がかかる可能性があるので避けてもらいたい。

#### 緑のある公園

- ・大きな木、今ある木はすべて残してほしい。
- ・現在の様に春には桜の花が咲き、夏は涼しく木の下で時を過ごし秋には紅葉でぎんなん拾いも出来る自然な公園にしてほしい。
- ・すべての木に品種プレートがついている公園。
- ・大きな木で日影を作ると見通しの良い公園ではなく、防犯上良くないので、ある程度の本数の大木があるようにして、あとは藤棚みたいなものを作り夏場はその棚の上にすだれを乗せたりして多くの人が陽照りからさけられる場所を作ってはどうか（そこに何個かのベンチを置く）
- ・ピクニックができるような芝生を整備して欲しい。
- ・平地ではなく、なだらかな丘になっている芝の公園。
- ・沢山の様々な花が咲いている公園。

#### あずまやや、ベンチ、テーブルのある公園

- ・座りごちの良いおしゃれなベンチがたくさんある公園。
- ・広くのびのびしたスペースの場所と、テーブル・ベンチなどおいてゆっくりくつろげるスペースをつくる。
- ・レジャーシートを敷いてピクニック的なことができれば、ベンチやテーブルはいらない。

#### 園路のある公園

- ・四季の移ろいある園路を通して楽しめる公園。
- ・樹木を自然の日よけにし、ベビーカーや車椅子がすれ違える位の道幅のプロムナードがあると良い。

### イベントなどができる公園

- ・お年寄り対象に体操集会がある。
- ・大道芸人のショーがある。
- ・月1回ぐらいで、多国籍料理の屋台がでる（いろいろな国の食文化を楽しむ）。東小金井には外国人が多いので交流のチャンスになるイベントがあるといい。
- ・昔遊びなどのイベントをしてくれる公園。
- ・無料のスポーツレッスン

### 防犯等に配慮し、管理がしっかりされている公園

- ・管理者が常駐している公園
- ・不審者がいた時や、危険を感じた時に警察にすぐに通報できるボタン。
- ・浮浪者のたまり場などにならないよう、治安上も安心できる公園として維持してほしいと思います。トイレなどもあれば便利とは思いますが、安心して使えるものでなければ役に立ちません。

### 防災に役立つ公園

- ・広い地下室を建設し、管理棟・講堂他施設を地下に作る。防災施設も地下に作る。
- ・災害時には東小金井駅周辺の拠点となるような設備を整えておいてほしい。側に浄水場もあることですし、上手につかってほしい。

### モラルやマナーの守られている公園

- ・遊具及びベンチも大切に使う心がけを注意こと項として看板を立てること。
- ・犬を放す人には、罰金を課してほしいです。

### 制約の少ない公園・制約のある公園

- ・制約がない公園（せいぜい禁煙、火遊び禁止ぐらいの制約のみ）
- ・BBQ や花火なども楽しめる設備を備える。
- ・俺達みたいに活発にポコペンやいろいろな遊びをする小学校中学年くらい～の満足できる公園を作って下さ～い！ボールだって使いたい！木登りだって！（中略）小さい子ども向けの公園はたくさんあるけど俺達小学男子の集まれる（満足できる）公園作って下さ～い！
- ・ボール遊びは禁止になったが、簡単なキャッチボールや簡単なサッカーは許してあげてほしい。
- ・ボール遊び、犬の散歩 時間や場所の制限を決めて試験的に認めたらどうでしょう。
- ・静寂を楽しめる場所、飛んでくるボールなどを心配しないでくつろげる場所になればうれしいです。

### 水と親しめる公園

- ・小さな池、小川が流れていて、夏に小さい子どもたちが水遊び等できる様な公園。
- ・噴水が欲しい。
- ・武蔵野公園のジャブジャブ池（幼児の水遊び用）のような水遊び施設も、管理が出来るようなら検討して欲しい。

### ペットを遊ばせられる公園

- ・ペットを連れて散歩できる公園
- ・ドックランみたいな所が隅でも良いからあれば小金井公園まで行かないですむと思いました。

### オリジナリティのある公園

- ・梶野広場だからこそそのオリジナリティがあるといいですね。
- ・大きな公園は小金井公園があるので、梶野町の公園は近隣の人の為という部分が多いと思う。
- ・遊具のある公園は近隣に沢山あります。ボール遊びをするグラウンドもあると思います。老若男女皆が静かに時を過ごせる場所には是非していただきたいと思います。
- ・球技ができる公園は非常に少ないのでできる様にした方が特色がでていいと思う(特にサッカー)
- ・ボール競技,アスレチック等ができる施設は栗山公園が持っている。中学生も遊べるスペース、イベント、お祭りをやる機能は小金井公園が持っている。それぞれの公園の個性を大切にすべき。

### 子どもからお年寄りまでいろんな人が利用できる公園

- ・規模が小さいからこそお年寄りや小さな子、体の弱い人も楽しめる場がほしい。大きな公園は静かな場所にたどり着くまでが大変なのです。
- ・あらゆる年代の人々が、安心して安全に気軽に集える広場。

### こんな施設がほしい

- ・図書館等と併設されている公園。
- ・小金井体育館のような設備のある公園をお願い致します。
- ・スターバックスのようなコーヒーが飲めるショップがある公園
- ・イベント常設館(屋内)を併設し、地域に開放してほしい。催事場、卓球場、ミーティングルーム、習いごと等が出来る施設を併設して地域優先で利用する。
- ・手洗い、トイレを設置してほしい。
- ・自動販売機

### 周辺の住民や施設との連携

- ・近くのスタジオジブリに協力してもらいジブリ映画やアニメーションに出てくる風景を再現したりキャラクターをモチーフにできないかな。
- ・市民や隣接の学校等が作る作品展示スペースがある

### 利用しやすい公園

- ・東町側からも利用しやすくして欲しい。子どもだけで JR を越えては行かせられない。
- ・誰でも気軽に入れるよう、出入口が分かりやすい公園

### その他

- ・シンボルツリーをライトアップしたり、落ち着いた照明のある公園。
- ・馬か犬など動物がいる公園(ふれあいが出来る)

### 3 - 7 防災公園に関する意向

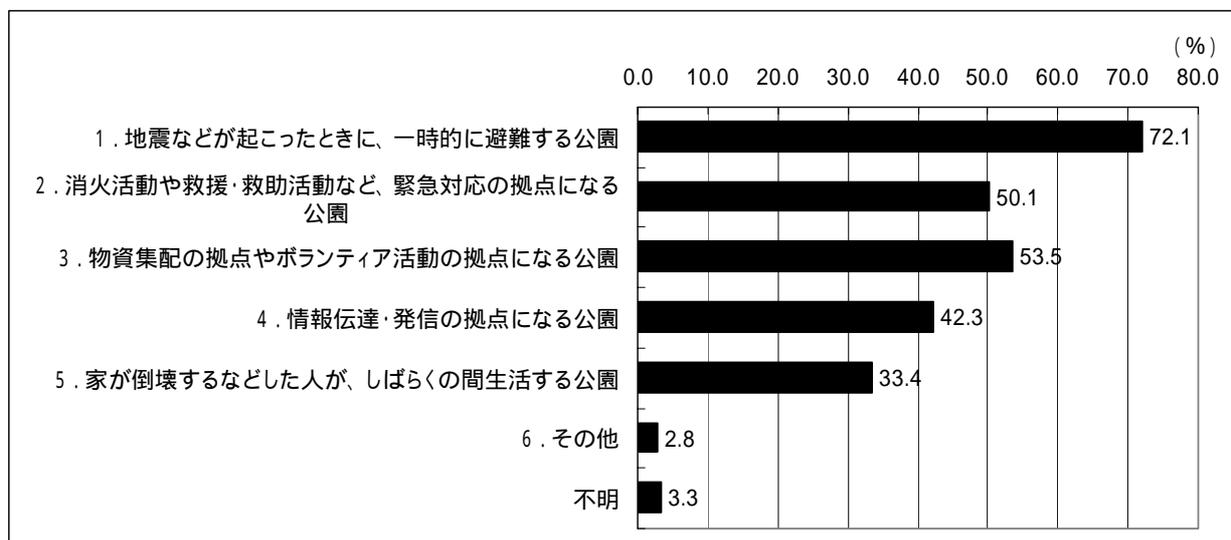
#### (1) 防災公園に期待する役割

「地震などが起こったときに、一時的に避難する場所」がトップで70%以上

梶野公園は、日常的な憩いの場としてだけでなく、地震や大きな火災が発生した時などに役立つ、身近な防災公園としての役割も期待されています。

問4-1.地震が起こったとき、梶野公園はどのような使われ方をする公園になるのがよいと思いますか。あてはまるものすべてにをつけて下さい。

図3-7-1 防災公園に関する意向



問4-1 防災公園のイメージ

カテゴリ	(MA)		
	件数	(%)	(除不)%
1.地震などが起こったときに、一時的に避難する公園	259	72.1	74.6
2.消火活動や救援・救助活動など、緊急対応の拠点になる公園	180	50.1	51.9
3.物資集配の拠点やボランティア活動の拠点になる公園	192	53.5	55.3
4.情報伝達・発信の拠点になる公園	152	42.3	43.8
5.家が倒壊するなどした人が、しばらくの間生活する公園	120	33.4	34.6
6.その他	10	2.8	2.9
不明	12	3.3	
サンプル数(%ベース)	359	100.0	

震災時に役立つ防災公園としての梶野公園への期待については、「地震などが起こったときに、一時的に避難する公園」への回答が最も多く(72.1%)、次いで、「物資集配の拠点やボランティア活動の拠点になる公園」(53.5%)、「消火活動や救援・救護活動など、緊急対応の拠点になる公園」(50.1%)への回答が多くなっている。

いざという時の身近な避難場所、そして、周辺住民が自ら活動する拠点として防災公園に期待していることがうかがわれる。(図3-7-1)

### 【年代別】(図 3-7-2)

年代別にみると、「地震などが起こったときに、一時的に避難する公園」については、特に、「60歳代」が88.3%、「6～19歳」が81.3%、「70歳以上」が73.7%と、日常的に地域で暮らす住民の回答が多くなっている。

また、「物資集配の拠点やボランティア活動の拠点になる公園」については、「6～19歳」が34.4%と相対的に低くなっているが、20歳代以上では概ね50%前後の回答があり、いざという時には、周辺の大人が自ら可能なボランティア活動を考えていることがうかがわれる。

「消火活動や救援・救護活動など、緊急対応の拠点になる公園」については、「60歳代」(58.3%)、「30歳代」(56.4%)の回答が多く、震災時の消火活動や救援・救護活動などの具体的な行動を考えている年代とうかがわれる。

また、60歳以上の高齢層では、「情報伝達・発信の拠点になる公園」、「家が倒壊するなどした人が、しばらくの間生活する公園」への回答比率が相対的に多くっており、いざというときの情報把握や家屋の倒壊等の被災への不安がうかがわれる。

### 【地区別】(図 3-7-3)

地区別にみると、全般的に、梶野公園に近い梶野町居住者の各項目への回答比率が高くなっており、震災時を想定した身近な防災公園としての期待が高いことがうかがわれる。

また、昼間、地域に居ないことが多い働き盛りの「40歳代」が少なく、ボランティア意識が高い一方で災害時の不安の多い60歳以上の高齢層の多い梶野町2丁目において、「物資集配の拠点やボランティア活動の拠点になる公園」、「消火活動や救援・救護活動など、緊急対応の拠点になる公園」、「情報伝達・発信の拠点になる公園」、「家が倒壊するなどした人が、しばらくの間生活する公園」への回答比率が高いことが特徴的である。

図 3-7-2 年代別、防災公園に関する意向

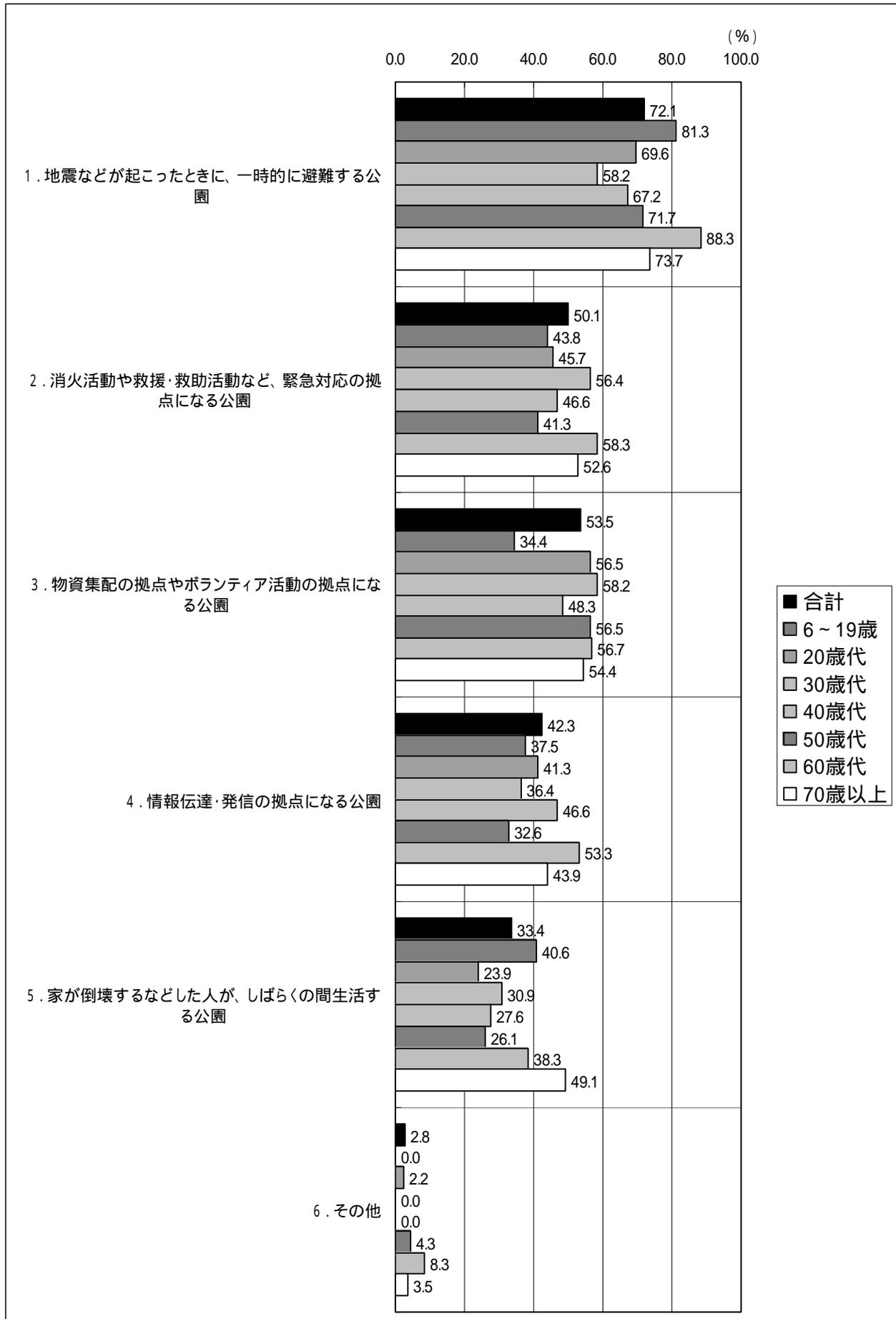
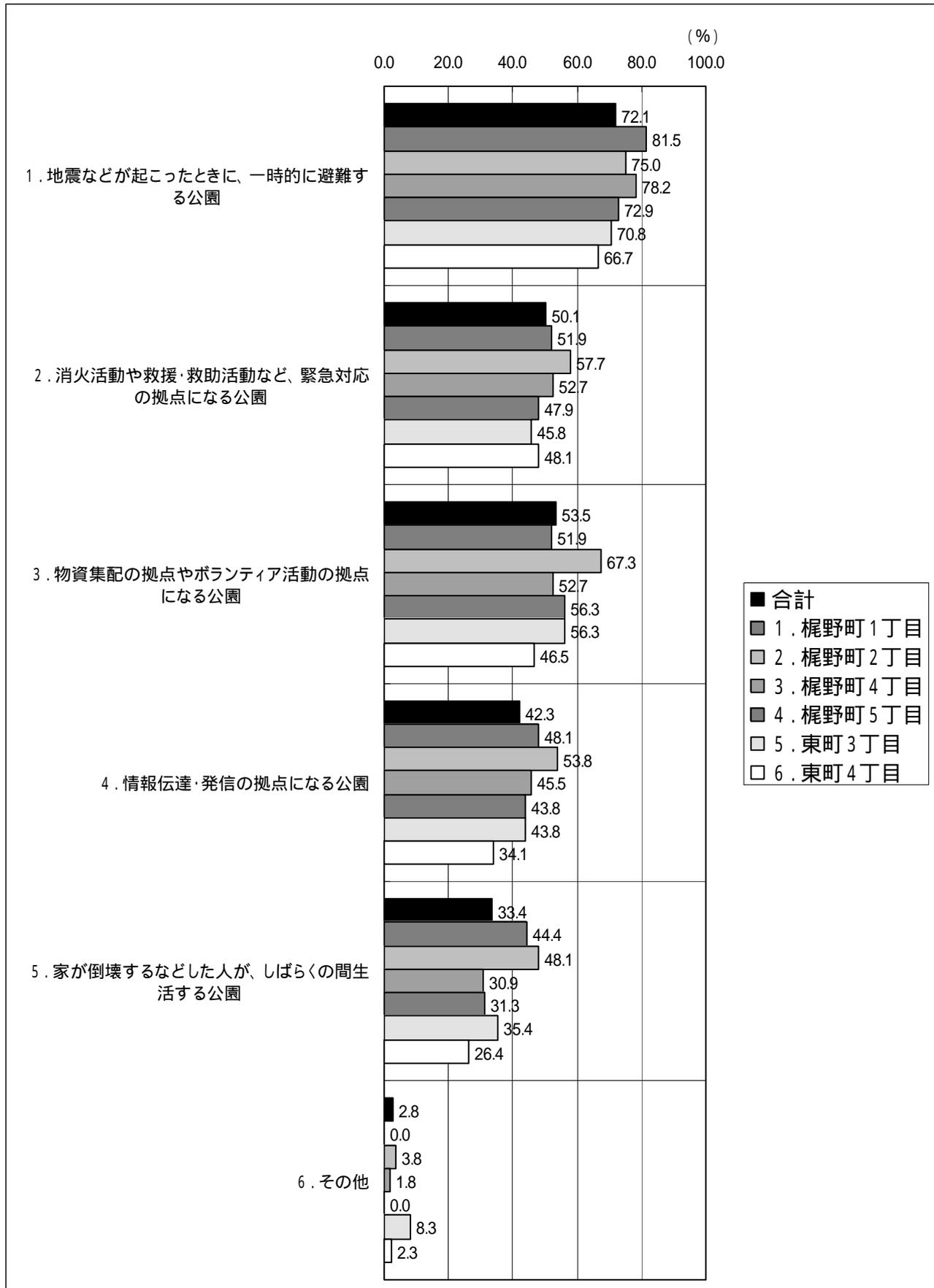


図 3-7-3 地区別、防災公園に関する意向

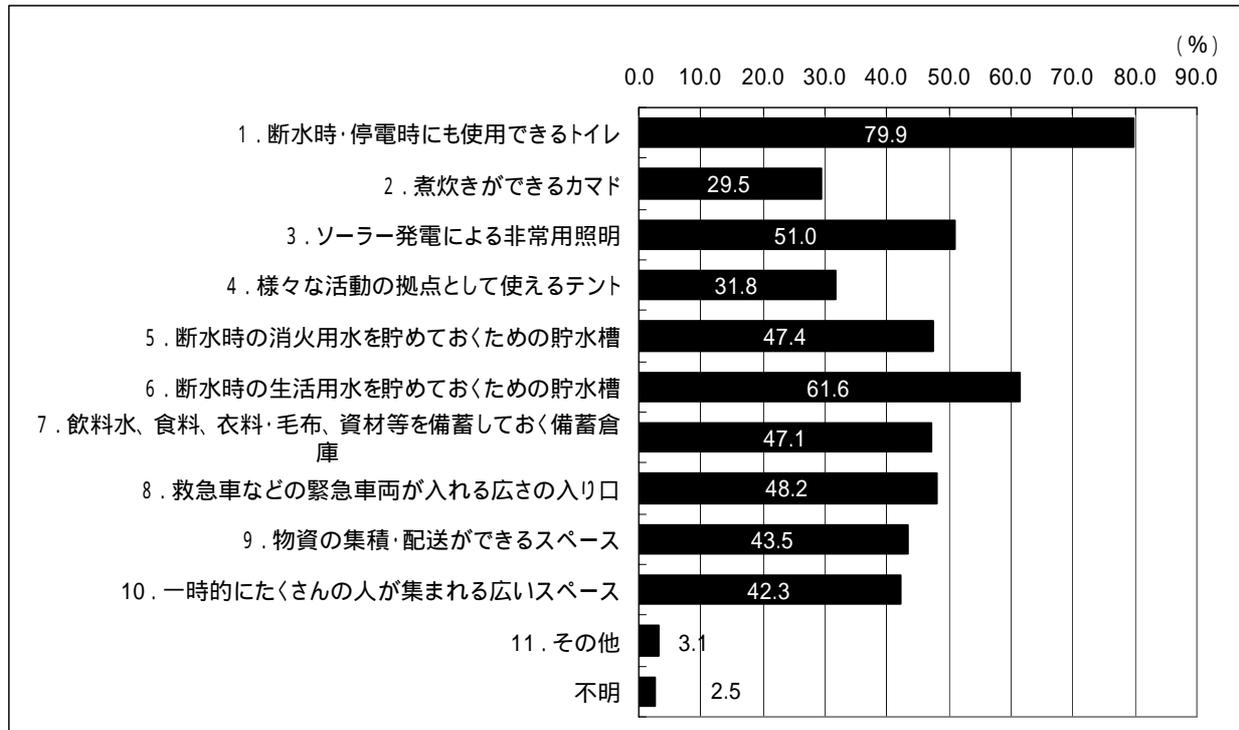


## (2) 防災公園に期待する防災設備

「断水時・停電時にも使用できるトイレ」がトップで約80%

問4-2. 防災公園として、どのような設備や施設が必要だと思いますか。当てはまるものすべてにをつけて下さい。

図3-7-4 防災公園に求める設備の意向



問4-2 整備したい防災機能

(MA)

カテゴリ	件数	(%)	(除不)%
1. 断水時・停電時にも使用できるトイレ	287	79.9	82.0
2. 煮炊きができるカマド	106	29.5	30.3
3. ソーラー発電による非常用照明	183	51.0	52.3
4. 様々な活動の拠点として使えるテント	114	31.8	32.6
5. 断水時の消火用水を貯めておくための貯水槽	170	47.4	48.6
6. 断水時の生活用水を貯めておくための貯水槽	221	61.6	63.1
7. 飲料水、食料、衣料・毛布、資材等を備蓄しておく備蓄倉庫	169	47.1	48.3
8. 救急車などの緊急車両が入れる広さの入り口	173	48.2	49.4
9. 物資の集積・配送ができるスペース	156	43.5	44.6
10. 一時的にたくさんの人が集まれる広いスペース	152	42.3	43.4
11. その他	11	3.1	3.1
不明	9	2.5	
サンプル数(%へ-ス)	359	100.0	

震災時に役立つ防災公園の設備については、「断水時・停電時にも使用できるトイレ」への回答が最も多く(79.9%)、次いで、「断水時の生活用水を貯めておくための貯水槽」(61.6%)への回答が多くなっている。

震災時の身近な避難場所、周辺住民が自ら活動する拠点として必要な、「トイレ」と「水」を防災公園に備えるべき基本的な機能として認識していることがうかがわれる。(図3-7-4)

【性別】(図 3-7-5)

性別でみると、「断水時・停電時にも使用できるトイレ」及び「ソーラー発電による非常用照明」、「物資の集積・配送ができるスペース」、「救急車などの緊急車両が入れる広さの入り口」については、「女性」の回答が相対的に多くなっている。

【年代別】(図 3-7-6)

年代別にみると、「断水時・停電時にも使用できるトイレ」への回答は、「60 歳代」(86.7%)、「40 歳代」(82.8%)、「30 歳代」(81.8%) という回答者の女性比率の高い年代で相対的に回答が多くなっている。

また、「断水時の生活用水を貯めておくための貯水槽」へは、「70 歳以上」(71.9%)や「40 歳代」(69.0%)で回答比率が相対的に高く、「ソーラー発電による非常用照明」へは、「40 歳代」(62.1%)で回答が相対的に多くなっている。

【地区別】(図 3-7-7)

地区別にみると、「断水時・停電時にも使用できるトイレ」への回答は、「東町 3 丁目」(87.5%)や「東町 4 丁目」(84.5%) 及び「梶野町 4 丁目」(83.6%) という、梶野広場から比較的遠い居住者の回答が相対的に多くなっている。

一方、梶野広場に最も近い「梶野町 5 丁目」では、オープンスペース確保を意図する「物資の集積・配送ができるスペース」や「一時的にたくさんの人が集まれる広いスペース」以外の、トイレ等の設備への回答は相対的に少なくなっており、公園設備の整備へは防災機能としても慎重な姿勢がうかがわれる。

図 3-7-5 性別、防災公園に求める設備の意向

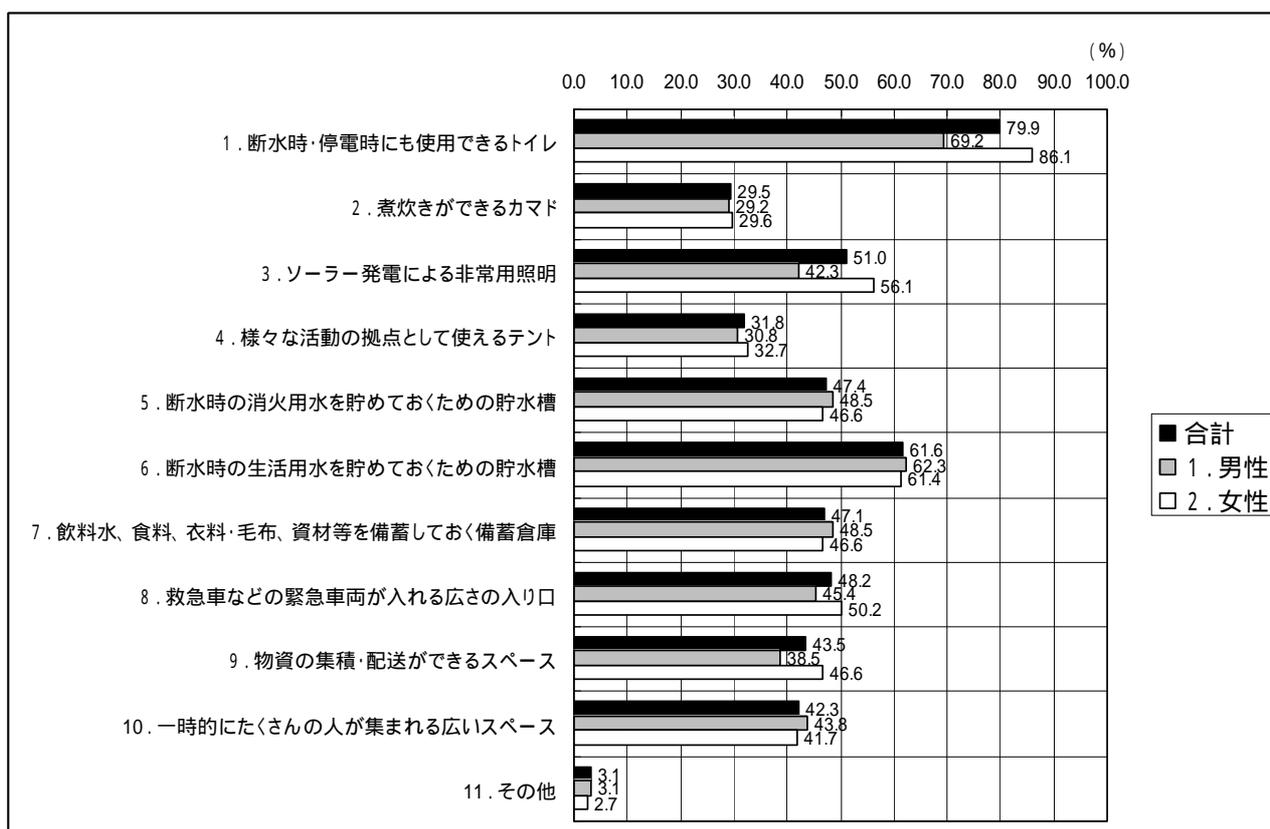


図 3-7-6 年代別、防災公園に求める設備の意向

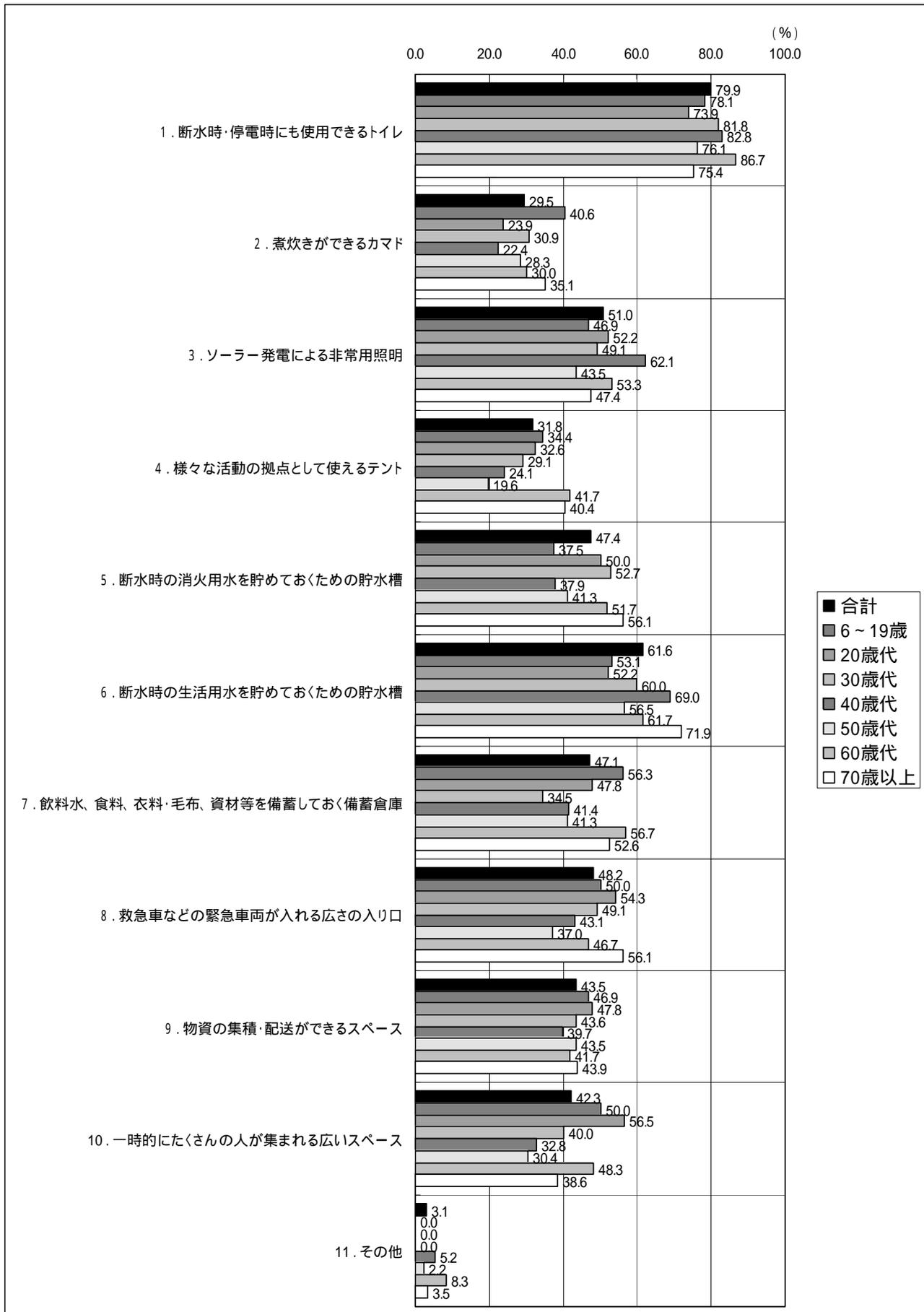
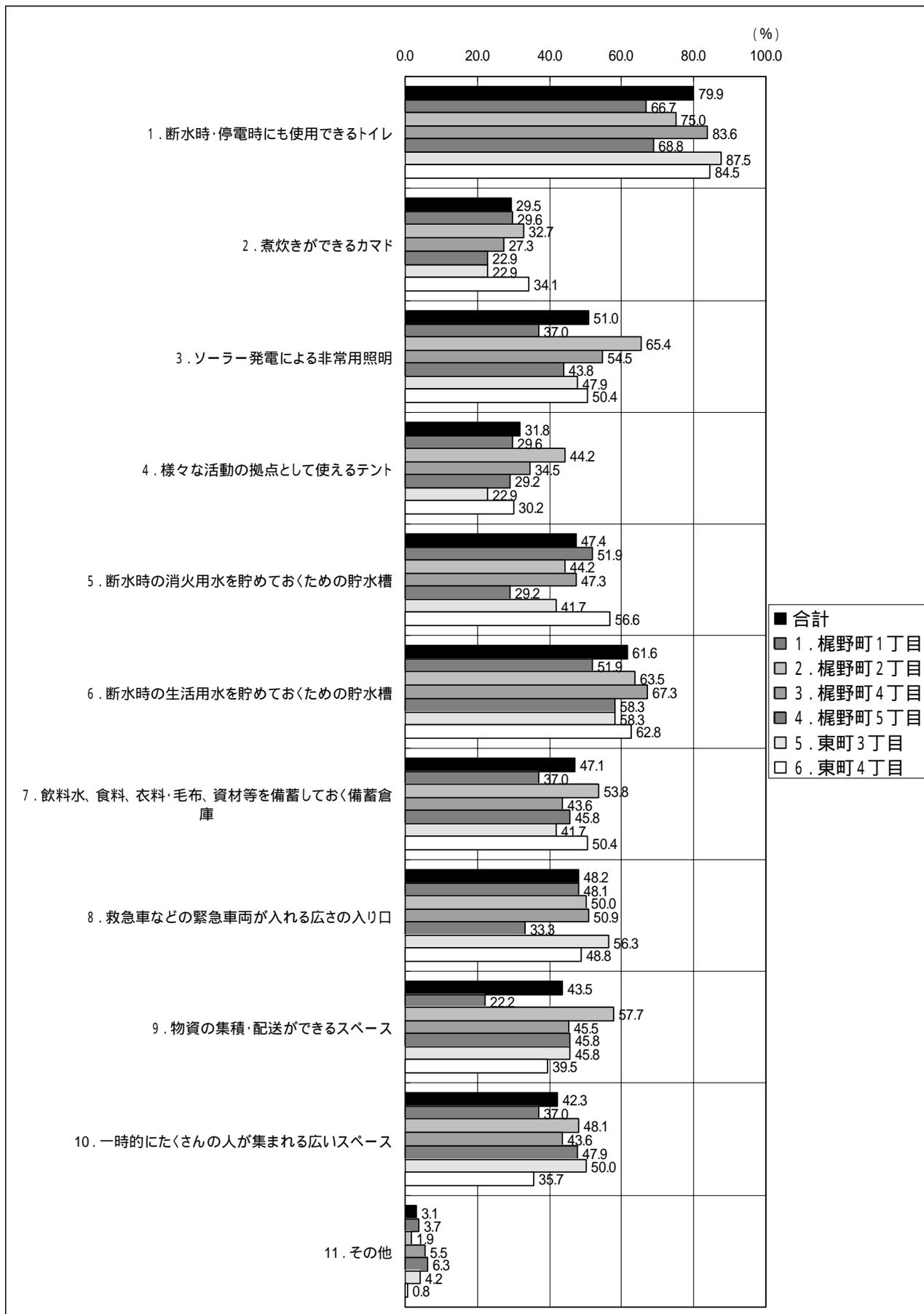


図 3-7-7 地区別、防災公園に求める設備の意向

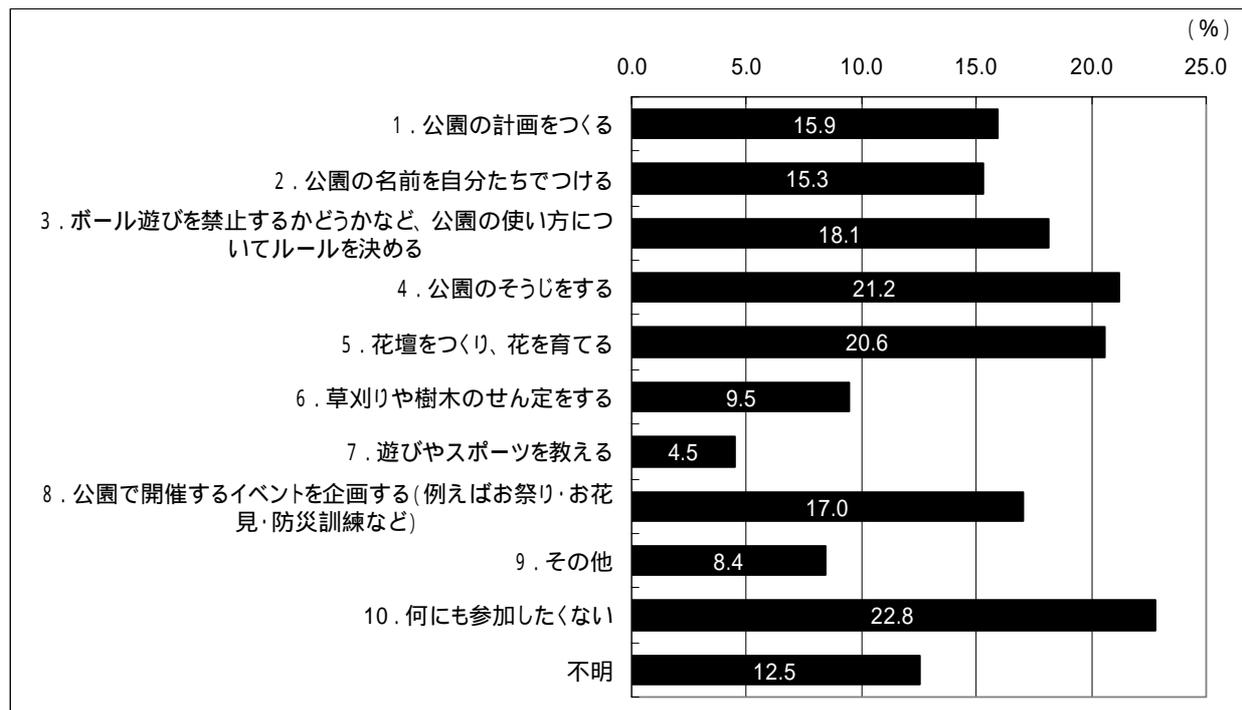


### 3 - 8 今後の公園整備や管理・運営等への参加意向

「公園のそうじをする」(21.2%)や「花壇をつくり、花を育てる」(20.6%)という公園整備後の管理・運営への参加意向が比較的多い

問5-1. 今後、梶野公園で公園づくりや管理をしていくにあたって、あなたはどんなことに参加してみたいと思いますか。当てはまるものすべてに をつけてください。

図 3-8-1 今後の公園整備や管理・運営等への参加意向



問5-1 公園づくりへの参加意向

(MA)

カテゴリ	件数	(%)	(除不)%
1. 公園の計画をつくる	57	15.9	18.2
2. 公園の名前を自分たちでつける	55	15.3	17.5
3. ボール遊びを禁止するかどうかなど、公園の使い方についてルールを決める	65	18.1	20.7
4. 公園のそうじをする	76	21.2	24.2
5. 花壇をつくり、花を育てる	74	20.6	23.6
6. 草刈りや樹木のせん定をする	34	9.5	10.8
7. 遊びやスポーツを教える	16	4.5	5.1
8. 公園で開催するイベントを企画する(例えばお祭り・お花見・防災訓練など)	61	17.0	19.4
9. その他	30	8.4	9.6
10. 何にも参加したくない	82	22.8	26.1
不明	45	12.5	
サンプル数(%ベース)	359	100.0	

今後の公園整備や管理・運営等への参加については、「何にも参加したくない」(22.8%)への回答が最も多くなっていますが、次いで、「公園のそうじをする」(21.2%)、「花壇をつくり、花を育てる」(20.6%)、「ボール遊びを禁止するかどうかなど、公園の使い方についてルールを決める」(18.1%)、「公園で開催するイベントを企画する(例えばお祭り・お花見・防災訓練など)」(17.0%)といった公園の管理・運営への参加意向が20%前後ある。(図3-8-1)

また、次年度予定している「公園の計画をつくる」への回答も 15.9%ある。

#### 【年代別】(図 3-8-2)

年代別にみると、「公園のそうじをする」への回答は、「60 歳代」が 36.7%と突出して多く、次いで「50 歳代」(23.9%)が多くなっている。

また、「花壇をつくり、花を育てる」への回答では、「50 歳代」以上の年代が多くなっている。

「ボール遊びを禁止するかどうかなど、公園の使い方についてルールを決める」や「公園で開催するイベントを企画する(例えばお祭り・お花見・防災訓練など)」の回答では、「6~19 歳」を中心に若い年代が相対的に多くなっている。

なお、「公園の計画をつくる」への回答は、「40 歳代」や「20 歳代」が多くなっている。

#### 【地区別】(図 3-8-3)

地区別にみると、「公園のそうじをする」については、「梶野町 4 丁目」(29.1%)や「梶野町 5 丁目」(27.1%)での回答が多く、「花壇をつくり、花を育てる」では、「梶野町 1 丁目」(29.6%)や「梶野町 2 丁目」(25.0%)での回答が多くなっている。

また、「ボール遊びを禁止するかどうかなど、公園の使い方についてルールを決める」については、「梶野町 2 丁目」(26.9%)や「梶野町 5 丁目」(22.9%)での回答が多くなっている。

「公園で開催するイベントを企画する(例えばお祭り・お花見・防災訓練など)」の回答では、「梶野町 1 丁目」(22.2%)や「梶野町 4 丁目」(21.8%)、「梶野町 5 丁目」(20.8%)での回答が多くなっている。

「公園の計画をつくる」については、「梶野町 1 丁目」(37.0%)や「梶野町 5 丁目」(22.9%)という梶野広場周辺の町丁目での回答が多くなっている。

なお、「何にも参加したくない」への回答は、「梶野町 1 丁目」(7.4%)や「梶野町 5 丁目」(14.6%)で相対的に低く、梶野広場周辺の居住者は、何らかのかたちで梶野公園の計画づくりや管理・運営に参加を考えている方が多いことがうかがわれる。

#### 【梶野広場の認知度別】(図 3-8-4)

梶野広場の認知度別にみると、「公園のそうじをする」については、「梶野広場を利用したことがある」人(25.8%)と「梶野広場を知っているが利用しない」人(25.5%)の回答がほぼ同数ある一方で、「花壇をつくり、花を育てる」では、「梶野広場を知っているが利用しない」人(23.5%)や「梶野広場を知らない」人(20.7%)の回答が相対的に多く、また、「ボール遊びを禁止するかどうかなど、公園の使い方についてルールを決める」や「公園で開催するイベントを企画する(例えばお祭り・お花見・防災訓練など)」さらに「公園の計画をつくる」については、「梶野広場を利用したことがある」人の回答が多くなっている。

図 3-8-2 年代別、今後の公園整備や管理・運営等への参加意向

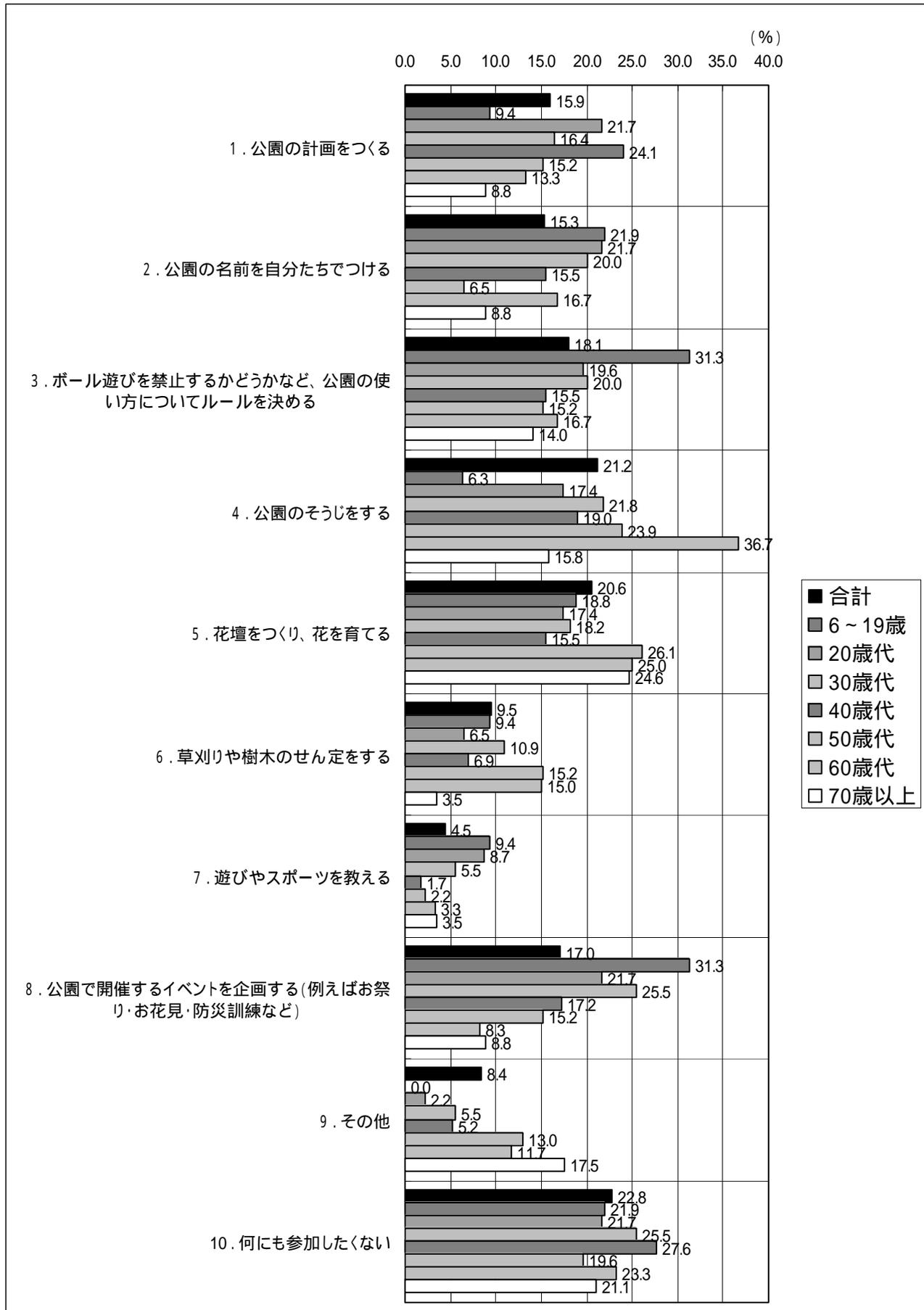


図 3-8-3 地区別、今後の公園整備や管理・運営等への参加意向

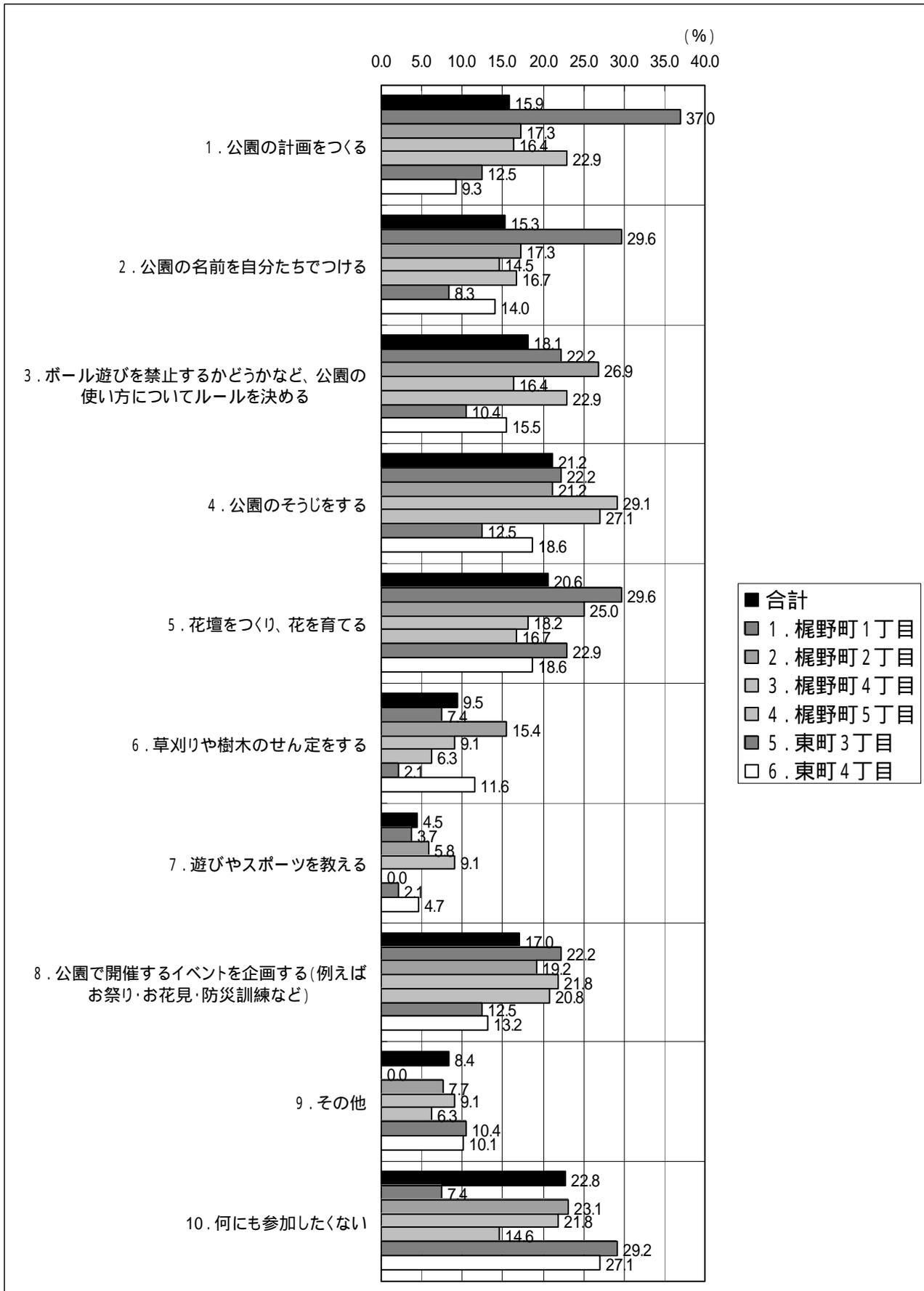


図 3-8-4 梶野広場の認知度別、今後の公園整備や管理・運営等への参加意向

